

はじめに

持続的発展や自然との共生が、21世紀のキーワードとしてとりあげられ、効率性のみを追求した20世紀の経済発展が必ずしも人類の生存を確かにするものではないことが明らかにされています。そして、これまで無尽蔵なものとして開発されてきた森林も、有限な存在であることが世界の共通認識になりつつあります。森林生態系は超時間軸を有するシステムであるために、その劣化が顕在化したときには、その修復には想像もつかないほどの時間が必要です。地球環境をよりよい状態で子孫に受け継ぐためには森林の保全や修復が緊急な課題です。わが国では、森林面積の急激な減少は見られないものの、森林の手入れ不足による劣化と二ホンジカによる森林植生への影響など、森林生態系のバランスの崩れが顕在化しており、早急な対策が必要です。このような状況のなかで、森林と人間の共生関係を構築するためには、多くの人々が森林に対して強い関心を持つことも不可欠です。ここに大学演習林の果たすべき役割があります。

東京大学演習林は、1984年の千葉演習林の創設に始まり、それ以来一貫して持続性の原理に基づいて森林を管理運営してきました。現在、全国7カ所にある地方演習林には、多様な自然林や人工林がよい状態で維持されており、森林科学関連の教育研究に活用されています。このような森林は、それぞれの地域で弛まぬ努力を続けてきた演習林の証であるとともに、地域の人々の理解に支えられたものでもあります。

国立大学の国立大学法人への移行を平成16年度に控え、演習林の存在意義が厳しく問われています。しかし、森林の存在が人類の存在の基盤であることを考えると、森林における教育研究はわが国のみならず地球規模で不可欠なことは論を待ちません。また、このような森林の営みの時間軸を考えると、大学演習林では非常に長期間にわたる森林生態系観測が不可欠です。そのための体制や組織が必要です。東京大学演習林は、森林教育研究の中核組織としての自覚をもって、森林の重要性を世界に向かって発信する努力を続けていきたいと考えます。

本年報が、森林に関わる教育・研究の発展の礎となり、大学演習林の意義をより深く理解していただくための一助となれば幸いです。

2002年3月31日

東京大学大学院農学生命科学研究科
附属演習林長

鈴木 和夫

演習林の概要

1890年に東京農林学校が帝国大学に併合されて農科大学となり、1894年にはその附属施設として日本で初めての大学演習林が房総半島の南東部に位置する清澄に設けられた。これが、今日の東京大学千葉演習林の始まりである。引き続いて、教育研究目的や森林の生態的な特性を考慮しながら、北海道演習林(1899)、秩父演習林(1916)、愛知演習林(1922)、富士演習林(1925)、樹芸研究所(1943)、田無試験地(1929)が設置された。戦前の一時期には、樺太島、中国大陸、朝鮮半島、台湾島にも東京大学の演習林が設けられていた。

2000年度(平成12年度)には、大学院重点化され、従来から関係の深い森林科学専攻ならびに関連分野の研究者との教育・研究協力関係をさらに発展させながら、農学生命科学研究科の他の附属施設(農場、牧場、水産実験所、家畜病院、緑地植物実験所)とともに生圏システム学専攻の協力講座として新たなスタートを切り、大学院教育により主体的に参画している。現在、演習林(通称:科学の森教育研究センター)は7つの地方演習林と研究部から構成されている。

千葉演習林は暖温帯に位置する総面積約2,200haの日本で最初の大学演習林である。スギ、ヒノキ、マツ類などの主要造林木の育成技術と持続的森林施業に関する試験を100年余にわたって実施してきた。また、モミ、ツガや広葉樹からなる貴重な天然林を有し、学内外のさまざまな分野の研究・教育に大きく貢献している。近年では、特に自然史や生態系に関する調査、研究が幅広く行われている。

北海道演習林は亜寒帯に位置する総面積約23,000haの本センターでは2番目に古い演習林である。択伐施業の実証的・理論的研究によって、林学と北方林業の発展に寄与してきた。各種の試験林が造成される一方、奥地天然林には11,000haの鳥獣保護区が設けられるなど北海道の森林動植物に関する各種の調査・研究に利用されている。特に1958年以降、北海道演習林の天然林全域を対象として、北方林の持つ環境保全機能と木材生産機能との調和を図る一大森林施業実験「林分施業法」が実施されており、その成果は国内外から高い評価を受けている。

秩父演習林は冷温帯に位置し、総面積約5,800haと本センターでは2番目の面積を有する演習林である。険しく多様な山岳地形の中にあり、森林植生は変化に富み、生物相も多様である。大面積にわたる貴重な原生林を対象に森林生態系に関する調査・研究が数多く行われている。また、育苗・育林技術、天然林の更新、急傾斜の山岳林における人工林施業法などに関する研究も行われている。

愛知演習林は崩壊の起きやすい花崗岩地域に設けられた総面積1,300haの演習林である。生産性の低い立地における森林水文ならびに森林植生回復に関する研究が主に行われている。70年にわたる量水観測は、わが国における土壌保全、水文研究の科学的、技術的発展に重要な役割を果たしてきた。また今日では、都市近郊林としての保健休養・環境保全機能や、河川の不安定化、洪水の増大などで苦しんでいる熱帯地域への国際協力面でも貢献が期待されている。

富士演習林は富士山麓山中湖畔に位置する総面積約40haの演習林である。立地条件を生かして森林の保健休養機能の開発や景観評価についての研究が行われている。また、演習林の一部は学生・教職員の夏季休養施設としても活用されている。

樹芸研究所は伊豆半島南端の温暖な地にある総面積約250haの演習林である。特用樹木の利用と育成に関する基礎研究と温泉熱を利用した温室における熱帯・亜熱帯産樹木の育成と展示が行われている。

田無試験地は本学農学部キャンパスに近い西東京市にもうけられている総面積約9haの演習林である。大学に近いことや、土地が平坦なことから造林学、森林植物学、森林動物学などの生物系の圃場実習や室内実験に多く利用されている。

農学部(弥生)キャンパスに設置されている研究部では、演習林全体の試験研究計画の円滑な実行を支援し、近年では本学演習林全体で協調した長期生態系プロット調査や、全国の大学演習林とも連携して文化財保護の支援を視野に入れた高品位材資源のデータベース作成などを手がけている。また、多方面の演習林利用希望者の便宜をはかること、共同研究の企画調整、各演習林の気象等観測結果のデータベース化と観測・研究成果の公表の場としての「演習林報告」および「演習林」の編集・発行、森林科学関連学術雑誌の図書館機能、インターネットを利用した情報公開促進等の役割を担っている。

以上のように、科学の森教育研究センターは、さまざまな森林帯にわたる約32,000haの広大な面積の森林に、世界的にも貴重で多様な天然資源・遺伝子資源を有している。当センターにおける教育研究および管理は、研究部を中心にセンター全体としての共通理念に立脚しながらも、各地方演習林独自の試験研究計画にもとづいて多くの教官、技術官、事務官等が共同で管理する多数の試験地によって支えられている。

演習林の活動

研究活動

地方演習林研究活動報告

千葉演習林

ヒノキ人工造成過程における遺伝的多様性の変動

人工林、特に収穫までに100年近い年期を要するヒノキなどの樹種では、成林の安全性の確保が重要であり、それを保証するためには、林を遺伝的に多様な状態に保つことが有効である。ところが、現在のところ、人工林の造林、保育等の過程での、集団の遺伝的多様性の変化については、ほとんど明らかになっていない。そこで、本研究では、秩父演習林における天然林と人工林の遺伝的多様性の比較、樹芸研究所における人工林の取り扱いによる多様性の変動の追跡、民間苗畑における育苗過程における多様性の変動の追跡、また、千葉演習林や演習林研究部における遺伝子の分析等を通じて、ヒノキ人工林の遺伝的多様性の実態を明らかにする。これまでに、育苗過程において、自家受粉に起因すると思われるホモ接合体の減少やクローン化による多様性の変動状況、天然林と人工林の遺伝的違いなどについて明らかにした。

人工林における雑草木群落とその動態に関する研究

房総清澄山地のスギ人工林における雑草木群落の性質とその動態に関する調査および解析結果をふまえて、遷移の観点から皆伐後の幼齢林から老齢林に至る群落組成の長期的変化の特徴や、群落動態に及ぼす立地や造林施業の影響等についての検討をおこなった。同時に遷移の観点からみた群落の状態、植生パターン、動向等による評価を基本において、スギ人工林における雑草木管理の必要性・効率化についての若干の意見をまとめた。

スギ・ヒノキ人工林における長伐期、複層林施業に関する間伐方法の研究

千葉演習林のスギ、ヒノキ人工林の面積は約800haあり、そのうち60年以上の伐期に達した高齢林が約50%を占める。今後これらの高齢林の施業方法として、ニホンジカの食害等を考慮し、皆伐面積を極力控え、教育・研究に必要な面積、年1~2haとし、その他の人工林は長伐期林に移行する。したがって、益々高齢の人工林が増加する。現在、この高齢人工林を健全に維持するために間伐方法の検討を行っている。平成9年度から次の4種の間伐方法を実施し健全な高齢林の造成を図っている。

1) 環境保全型間伐法

本間伐法は過密高齢林を比較的低い間伐率により、個体間競争を緩和し、林床植生が繁茂する健全な林分の造成を目的とする。

2) 長伐期施業型間伐法

本間伐法は長伐期施業を想定し、間伐により最大限の利益を得ると同時に将来の大径良質材の生産を目的とする。

3) 複層林施業型間伐法

本間伐法は複層林施業を念頭においたもので、長伐期施業型間伐より、さらに強度な間伐を行い、林床に植栽した下木の育成に必要な林内照度を維持する事を目的とする。

4) 帯状間伐法

本間伐法は主策線に対し魚骨状に20mの幅で伐採区、残存区を繰り返し、本間伐法の長所、短所を明らかにする。

スギ人工林におけるスギカミキリ被害の発生機構解明

千葉演習林でスギは最も主要な造林樹種である。今日まで千葉演習林でのスギカミキリ被害はほとんど無いに等しかったが、現在では演習林周辺の開発による環境変化の可能性があり、また職員の減少から育林施業をこれまでと同様に行うことは難しく被害の発生拡大が懸念される。よって千葉演習林におけるスギカミキリ被害の実態とスギカミキリの生態を把握すべく調査を行った。若齢林から老齢林までのスギ人工林を数ヶ所モニタリング林分として設定し、ダンボール巻きトラップにより毎年の発生活消長を記録している。捕獲されたスギカミキリを用いて繁殖させ、スギ丸太に幼虫密度を変えて接種することによりスギカミキリ被害の密度効果を調査している。モニタリングしている林分ではスギカミキリの除々に減少しており、被害木の増加も見られなかった。今後は他の林分での調査・モニタリングも必要であると思われる。接種によるスギカミキリの飼育は成功したので、今後密度効果や野外生立木での接種も考えた研究計画を策定しスギカミキリ被害の発生予察に役立つデータを蓄積し、システムチックな防除体制を確立する予定である。

総合対照流域法による森林-環境系の応答解析

森林が環境に及ぼす影響を、対照流域法を用いて総合的に解析することを目的として、2林班 C1 小班に袋山沢試験地を設定した。試験地はひとつの集水域(C 流域、2.03ha)からなり、北側の A 小流域(0.80ha)、南側の B 小流域(1.09ha)および残流域に3分される。植生はスギ、ヒノキ壮齢人工林である。ABCの3流域にそれぞれ量水堰堤が設けられており、流出量・水質、堆砂量、浮遊砂濃度などを観測している。各流域の中では、降雨が樹冠に触れてから溪流へ流出するまでの経路に沿って、樹冠通過雨、樹幹流下雨の水量と水質、地表面流の発生場の分布、不飽和土壌水の深度分布と水質、地下水水位の変動と地下水水質、地温、土壌中 CO₂濃度などの観測を行った。平成10年度にB小流域の森林を皆伐した。今年度以降は皆伐の影響を重要課題として解析する計画である。これまでにA,B小流域で観測された流出量を比較したところ、年流出量ではA流域の方が多いいにもかかわらず、基底流出の逡減時の流出量はB流域の方が多いという結果が得られた。

ヤマビルの生態

房総半島南東部では1985年頃からヤマビルの大量発生が認められるが、防除方法を考える上で重要なヤマビルの生態についてはほとんど明らかにされていない。ヤマビルの総合的管理(密度低下、分布域の局限化など)システム確立の基礎として、当流域における個体群変動要因、生活史、生息環境要因などを明らかにする。そのため、千葉演習林全域およびその周辺において、定点および一定ルートにおける定期的な野外個体群の採集を行い、ヤマビルの分布、生息数および寄主動物などを調査している。天津実験室において、給餌を伴う飼育個体の観察から生活史を解明している。清澄作業所管内の林内にデータロガーを設置し、生息場所の湿度と温度を測定している。これまでの調査からヤマビルにとってニホンジカは好適な寄生であり、また、運搬者であることがわかった。ヤマビルはふ化から産卵までの最短期間は5ヶ月であると推定された。ヤマビルの生息場所である落葉の下の温度は林内気温と比較して変動幅が少なく、比較的安定していると思われた。

北海道演習林

北方天然林の持続的森林経営の実験

森林生態系の保全に配慮し、林分の個性を尊重しながら、健全で活力ある森林の育成を目指す「林分施業法」による大規模な施業実験を行い、約40年が経過した。実験の対象面積は2万haあり、これを里山と奥地の2つの作業級に分け、10年ないし20年周期で成長量に見合った弱度の択抜(材積伐採率16~17%)を丁寧に行い、残った樹木の生育を促進させるよう、樹木の個体数、現存量、種の多様性の維持を林分ごとに図っている。施業実験林では林分施業法

を広く普遍化させるため、択抜、補植などの林分をタイプ分けし、それぞれの林分に適した取り扱いを行いながら、森林を構成する生態系を解明し、森林構造と生産力を定量化し、より確実な後継樹確保のための技術や、これらを統合した情報管理システムの確立と最適な森林の取り扱い方について理論的・実践的な研究を行っている。2000年度には3.38万 m³の伐採を行い(うち直営生産 0.29 m³)、1.9億円の収益をあげた。

遺伝子資源の保全管理と利用に関する研究

本演では1952年に林木育種の研究が開始され、成長が速く耐病性や耐鼠性に秀でた樹種に関する研究および育成が行われてきた。現在ではカラマツ属やカバノキ属の樹木を中心に、主に北方圏の諸外国から種子を収集・育苗し、開葉や黄葉などのフェノロジー特性の調査やDNA分析による種間関係の解明を行っている。また、ウダイカンバの天然林における交配実態解明に有効なDNA分子マーカーの開発とヤシダモの遺伝構造解明を行っている。

天然林の長期観測大面積プロットによる林分動態の解析

天然林では樹木の生育分布が均一でなく、わずかな立地条件の差の影響を受けやすいので、その動態を把握するためには十分な個体数と現存量のある箇所で大面積プロットによる継続調査が必要となる。また、樹木の寿命は非常に長く、環境変化に対する反応速度が遅いため長期的な継続調査によって個体の成長、枯死、更新の状況を把握することが不可欠である。これらについての良質な情報は大面積プロットにおける長期観測でしか得られない。本演では前山保存林に1992～1993年に36ha、岩魚沢保存林に1994年に19haの大面積プロットを設置し、個体ごとの成長、進界・枯死木の記録測定を5年毎に行うことによって森林の動態を長期モニタリングを実施している。1997～1998年に前山保存プロット、1999年に岩魚沢保存林プロットの測定を行った。

風害地の森林形成過程に関する研究

1981年(昭和56年)、北海道を襲った台風15号は本演の森林にかつてない被害をもたらし、被害面積約8,700ha(内、激害地3,100ha)、被害材積約81万 m³に達した。このため、多くの施業実験地や試験地が壊滅するとともに、広大な無立木地も生じた。

これらの風害地に対し、風害直後からその森林復旧対策として、植林と地がきを施した。また、これらの復旧対策と関連して、風害地内に各種の試験地を設定し、植生の遷移、立地と天然更新状況、森林形成過程における森林土壌動物相の変化、菌類の動向、さらには水収支の変化等を課題とする研究を行ってきた。その結果、これまでに風害跡地は、その環境により森林の回復パターンに大きな違いがみられること、また、地がきにより天然下種更新を期待できることなどが明らかとなった。

アイヌ文化振興への協力

1999年10月14日北海道演習林100周年記念式典の中で101年目からはアイヌの人たちとより良い関係を築いていきたいことを宣言した。文化振興の一環として、2000年3月にイタオマブチ(外洋船)となる胸高直径1mのハリギリを有償提供した。2000年7月チプサンケ(進水の儀式)は関心を持った一般市民も見守る支笏湖畔で執り行われた。地域社会の中でアイヌ文化の再認識に果たす大学という教育機関の役割はますます大きくなると考えられる。現在、イタオマブチの模型を借り受け麓郷森林資料館に展示している。

エゾシカによる樹木食害

近年エゾシカ個体数の増加に伴い、樹木の食害が目立ってきている。特に多数の個体が越冬する岩魚沢、西達布川

本流では甚大な被害が観察されている。エゾシカによる樹木食害の実態を把握するために被害木調査と並行して嗜好性試験を行っている。実際にシカに齧られた試験木は麓郷森林資料館に展示して、森林内で起こっている動物害の一例として一般公開している。また、施業がシカの樹木食に及ぼす影響についても調査を始めている。

秩父演習林

森林施業情報管理利用の高度化とシステム化に関する研究

地理情報と施業履歴情報を対としてシステム化し、森林での施業実験計画を具体化する研究を行っている。試験研究として行われる目的の異なる森林の取り扱いに関しても高度に配慮しながら、施業実験を編成し、摺り合わせて、限られた森林空間で多数の試験研究、施業実験を並立していくことに関する研究を行った。地理情報システムを活用すると共に、情報ネットワークを高度に活用し、試験研究、施業実験などのデータベースを、地図情報と合わせてイントラネットを通して高度に容易に用いることを可能とする施業情報管理利用システムを開発研究した。研究成果を、迅速に世界的に公開する方法や基準について検討した。施業実験においては、作業車両の走向移動や伐倒木の採材のしかたなど、リアルタイムでデータを採取、データベース化しながら、付加価値の高い資源利用の方法を、森林を攪乱しないやさしい技術で実現することも検討を行った。

山岳林における森林利用基盤整備に関する研究

地形急峻な山岳森林地帯における森林施業実験や試験研究を効率的に遂行するための基盤整備手法について研究した。林道や歩道及び軽軌条施設など、質の異なる施設の特色を生かしながら組み合わせ、広大な奥地林内に広がる試験地へのアクセスを容易にし、林況の異なる林分を広範に試験研究の対象とすることを可能とすることを目的とした。現在、自動車道路の規格で、道路延長が約 12km、密度は 2m/ha となり、試験地を多く沿線に設定しているが、より広範な規模内容での試験研究、施業実験の効果的推進には、基盤としての道路網のさらなる整備が不可欠であることが明らかであった。地形急峻である故に安易な道路の開設は森林の破壊、攪乱に繋がるので、地形に応じて、モノレールなど自動車道路以外の規格・施設を適用した複合規格路網を整備することによって、森林にやさしい林道網を具現化する方法について検討した。現在の歩道を含む 39m/ha の林道網は、試験地や施業実験対象林分への最低のアクセス条件を確保したものである。自動車道や軽軌条施設などを組み合わせ、少なくとも現在の歩道程の密度の道路網によって、林地への到達性を実現することが適切であると考えられた。あわせて自動植栽機械、車両式下刈機械の開発、適用について検討を行った。下刈・地拵え機械については、適用条件と作業性能について、ユニット動作の数理力学モデルを構築して検討した。山岳地形に適合する複数の支点を持つ、多支点架線装置について研究を行い、小型実験装置を開発し、制御機構について検討を進めている。

大面積プロットによる山地帯天然林の生態系の解明

入川林道の到達にともない、1991 年から、標高 1,200m 付近のブナ・イヌブナ原生林において、測量、水平距離 25m の方形区内の樹木測定、リター回収などを始め、順次、気象観測ステーションや宿泊・休憩施設、樹冠観察・林内微気象観測用の鉄塔建設などを行ってきた。1994～1996 年度に文部科学研究費を得て、高さ約 25m の鉄塔を 2 基加え、再測量と毎木調査などを行った。また 1998～1996 年度にも文部科学研究費を得て、毎木調査区画の再測定 (5,0625ha) と拡大調査 (1,8125ha) を行った。その結果、林道両側の 16.5ha のうち、6.875ha の毎木調査を終了し、72 種の樹木を記録した。優占種はイヌブナ (胸高断面面積合計 12.99 m²/ha)、ツガ (11.28)、ブナ (8.33) であった。2000 年度も微気象観測 (5 つの階層における気温、日射量)、樹冠部の昆虫群集、ロボットビデオカメラによって撮影した映像の解析 (フェノロジー) などの研究を新領域創成科学研究科の研究室と共同で行った。

大型野生動物の個体群管理のための基礎研究

本(2000)年度は当演習林内に開通する国道 140 号線の工事や交通の、自然環境への影響を明らかにするため、ツキノワグマ、ニホンザルなど個体群の動態を中心に調査している。ツキノワグマについては、入川林道周辺の3ヵ所で、捕獲器を使って6頭(全て雄)を捕獲し、標識、計測、資料採集を引き続き実施した。R53 個体は、1992 年、1997 年、1999 年に3回捕獲され、体重はそれぞれ 44kg, 49.8kg, 52kg と増加したことが確かめられたが、2000 年 12 月に冬眠穴で狩猟者射殺された。ニホンザルについては、2000 年 3 月に、国道周辺に設置した罠で捕獲された雄2頭(ミミオ、タカシ)に発信器を装着し、テレメトリーによって行動位置を確認した。ミミオの行動域は雁坂大橋～栃本作業所間で、タカシの行動域は川又～栃本～中津大橋～二瀬周辺であった。この他、ニホンカモシカ、ウサギ、テン、ハクビシンが目撃された。

土捨場跡地の植生回復

奥秩父トンネルと雁坂トンネルの開削によって生じたズリが、ワサビ沢とトウバク沢に埋め立てられた。緑化工がトウバク沢では平成7(1995)年と平成9(1997)年に、ワサビ沢では、平成9(1997)年に施行された。捨て土の安定状態をモニタリングするために、本年度(2000年)も植生調査を行った。ワサビ沢では、シカ防護柵内では客土・播種区、客土・無播種区、無客土(無播種)区の3区と、シカ防護柵外では客土・播種区の1区の合計4個所で測定を行った。昨年同様柵の内外とも播種した区ではメドハギが、播種しない区ではヤシャブなどの木本が優先種となった。防護柵外においては、コマツナギ、メドハギ、バッコヤナギにシカの食痕が見られた。トウバク沢では、メドハギ、コマツナギ、ヨモギにシカとウサギによる食痕が見られ、ウサギとシカの糞も多く見られた。植栽木のシラカンバ、カエデ、ウラジロモミによる緑化も困難であることが、予測された。

秩父山地亜高山帯域における風倒跡地の更新過程

標高 1950m 付近に位置する 1959 年 15 号台風(伊勢湾台風)により生じた風倒跡地に 1971 年に 130 m²の調査区を隣接する 1840 年頃と 1880 年頃の2度の風倒により更新した林分に 1989 年に 438 m²の調査区をそれぞれ設定して、風倒跡地の更新過程を調査している。前者の調査区では風倒後 35 年までに高木層でダケカンバを中心にシラベとウダイカンバが混ざって優占する林分となり、設定以来 7~8 年毎に行った測定調査から亜高木層以下でコメツガの割合が徐々に増している様子が明らかとなった。一方、後者の調査区は成長錘により採取したコア試料の解析結果から、風倒後 120 年目までにシラベとカンバ類が優占する林分からコメツガ林に移行する過程にある林分と推察された。これら二つの調査区の更新過程がどのように繋がり、また後者の調査区が今後どのように推移するのかを、測定調査を定期的に行うことにより明らかにしていく。なお次回の測定は 2001 年に行う予定である。

愛知演習林

愛知演習林は、瀬戸市・犬山市においては荒廃した森林を回復させること、新居町においては海岸林を造成するという歴史的条件ならびに地域社会の要請のなかで創設された由来をもっており、基本的教育研究テーマもここから発している。1992 年の創設以来、荒廃森林を復旧するための研究と森林水文学の基礎的研究が並行して行われてきた。荒廃森林の復旧がほぼ完了した 1960 年代以降は、瘠悪林地における造林、環境の保全に配慮した経済林育成の研究も加えられた。中京大都市圏に位置する当演では、近年、環境問題に対する都市開発の進展と森林環境の関係についての新たな課題に取り組むことが求められている。

森林域の水循環・物質循環に関する教育研究活動

70 年間に及ぶ量水観測は森林域の水循環研究に多大の貢献をしてきた。今日、森林水文学研究が流出現象の解明

を目的とするにとどまらず、微気象・土壌物理・物質循環へとその研究領域を広げつつあり、学際的な研究が求められている。平成 12 年度に 3 主要流域(白坂・東山・穴の宮)雨量と流出と白坂南北谷に関する 10 の水位測定について機器更新が行われ、データの記録がすべてデジタル化された。また、この水文観測と合わせて総合気象観測も 5 分間隔でデジタル記録が始まり、データの利用効率が飛躍的に高まった。以下はこれによってさらに発展の期待できる研究活動項目である。

- 1) 森林の回復過程と水循環・微気象の変化
- 2) 流出プロセスのモデル化とその総合
- 3) 湿性・乾性降水物を含む物質循環のプロセスの観測と解明
- 4) 土砂の発生・移動プロセスに関する基礎的研究

環境に配慮した森林施業に関する教育研究活動

都市の上流域に位置する愛知演習林は土砂流出の抑制や水質の保全が求められており、施業には、細心の注意を払ってきた。そのための造林技術が旧来より培われてきており、環境に配慮したより広範な視点からその技術の科学的な評価を行う必要がある。以下は愛知演習林に配置された各種の試験地の定期的な追跡調査によって恒常的に資料が集積されている。

- 1) 人工林の育成管理と環境保全
- 2) モザイク状小面積皆伐更新施業法と環境・景観上の評価
- 3) 複層林施業

保安林の保安全管理に関する教育研究活動

現在の豊かな二次林を形成した過去の砂防造林技術を記録に残し、その評価を行う。過去の砂防造林事業は自然保護的な機能からその技術が今日再評価されつつある。また、新居のマツ林が虫害にあって衰退の危機にある。防除だけでなく海岸林の構造を多様な植物相に変化させ、生態学的に安定で防災上の機能を発揮できる方向へ導こうとしている。以下の項目は応用的な側面の強い研究活動項目であるが、水文学的な基礎研究に裏付けられて、愛知演習林の GIS 作成業務とも関連させて発展が期待される。

- 1) 伝統的砂防工法ならびに砂防造林の追跡調査とマッピング
- 2) 水源涵養機能を高める施業
- 3) 保安林の役割と地域社会の関係
- 4) 海岸砂防林マツクイムシ被害の復旧と海岸保安林保安全管理

都市近郊林の再評価に関する教育研究活動

瀬戸市・犬山市・新居町に分布する愛知演習林はいずれも都市域に近接する森林である。環境林を育て、住民による利用の形を模索しつつ、環境林が都市域に果たす機能を分析する。都市近郊林(あるいは里山)の開発行為に対して都市住民が反対行動を示すケースが必ず伴う。開発行為が批判を受ける理由は様々であるが、身近な環境を破壊されることに対する不安がその根底にあることはいうまでもない。都市近郊林の客観的な評価を明確にしない限り、問題を解決する方向が見出せない状況が続くことであろう。以下は教養学部の総合科目「都市と森林」を中心に模索している課題であり、微気象や水循環を対象とした基礎研究とも関わる項目である。

- 5) 市近郊林の自然生態系の調査とマッピング

- 6) 市のエコロジー資源としての森林の評価
- 7) 都市住民がもつ都市近郊林への意識の分析
- 8) 都市近郊林と都市における環境のインタラクションの研究
- 9) 都市近郊林の環境機能と保全管理のシステム

森林を利用した環境教育に関する教育研究活動

公開講座・大学演習林等地域開放特別事業その他において地域住民に対する環境教育を行う機会が増大し、これまで実施してきた小学校における授業としての探鳥会の効果分析等も実施している。地方演習林にあって地域への貢献が求められるなかで今後、業務としての発展の可能性が高い項目である。森林を利用した環境教育がもたらす広範な効果を分析する必要があり、多様な環境教育の形を模索することが課題である。

- 1) 森林を利用した具体的で多様な環境教育のあり方の模索
- 2) 森林を利用した環境教育の効果の分析
- 3) ヒーリング及びセラピーを目的とした森林利用のあり方の模索
- 4) 大学における研究項目の魅力的で分かり易い伝達方法の模索
- 5) 環境教育の場としての森林資源の展示手法

富士演習林

景観定点観測

富士演習林は、わが国の代表的なリゾート地にあり、近年は、レクリエーション計画、景観管理および森林風致施業手法の確立に関する研究を課題としてきた。1988年5月から、原則として毎月下旬に、林内14ヵ所の定点において、35mm レンズカメラで30-70mmズームレンズを使用してスライド撮影をおこなっている。合わせて、適時のデジタルカメラによる林内各所で植物季節的な観察記録を1997年から実施している。気象観測データなどと対比させ、景観の変化・森林の動態・気象変化など森林環境の変動と特質を、日本の象徴のひとつである富士山をモチーフにして表現し、視覚的に万人に理解されるように伝える手法の基礎データとすることをめざしている。また、アメニティの高いレクリエーション林創出のための、「景観間伐」も徐々にすすめている

ブナ植栽試験地の成長経過

試験地は、標高1000mの、2林班12小班の828㎡。1959年に山梨県林業試験場(現・森林総合研究所)から苗木の提供を受けて人工植栽された203本の内、生残していた170本のブナの樹高・胸高直径および東西南北4方向の枝張り長を1994年3月と1995年3月に測定した。1994年3月に小径木と樹幹解析標本として各直径階のものを5本、計87本間伐し、83本残した。1993年に堅果が豊作だった結果生じた実生の発生消長を1994年以降追跡し、またリタートラップによる種子生産量のモニター、気温の測定、180度魚眼レンズ等を用いて樹冠・景観撮影などを行っている。

長期生態系プロット

試験地は、標高1050mの、3林班3小班。1920年代後半の植栽されたカラマツ人工林から天然生の落葉広葉樹林に遷移しつつある植生において、遷移の過程を追跡し、また東京大学の各演習林に設置されている長期生態系プロット等と比較して、森林動態の一般法則を発見することを目的としている。

1998年度は、50cm四方の測量、杭等の設置、25m×50mの区画内の胸高直径3cm以上の全木の胸高直径の測定を行った。林内微気象のための小型温度ロガーの試験的な設置と観測を始めた。

寒地性樹種・広葉樹の成長等試験

1950年代から亜高山帯移行域の冷温帯山地気候にあることを生かし、カラマツを中心とした寒地性造林樹種の育苗、育林、成長試験等に関する研究が行われた。1980年代からは、天然性の広葉樹について同様の植栽試験を始めた。寒地性の針葉樹造林樹種として、ヨーロッパトウヒ・ストロブマツ・ウラジロロミ・トドマツ・アカエゾマツ・カラマツとグイマツの雑種などが1957年に1団地ずつ植栽され、成長試験地標本木の測定が40年間実施されたが、本試験はほぼ終了した。今後は、散策路周辺の景観林として管理していく。天然性広葉樹としては、ミズナラ・ケヤキ・サウグルミ・ブナなどが植栽されている。また、北海道演習林産のヤチダモの成長試験地も設置されている。本試験地の大部分は、景観および休養林に移行させる方針である。

気象観測

2林班の、標高1,000m地点において、1952年(昭和27年)1月から、毎日、午前9時の気温・雲量・気圧・湿度・地下20cmと1.0mの地温、最高・最低気温、積雪・霜などを記録している。富士山の東麓にあって、変化の激しい山地気象であり、冬は富士山からの寒風を受けてすぐ近隣地区よりも低温・多雪であるなど、特殊な山地気象を蓄積している。1999年1月から1999年12月までの1年間の、年平均気温は摂氏8.3度、最寒月は1月で月平均気温摂氏マイナス6.9度、最暖月は8月で月平均気温摂氏21.3度、最大積雪深29センチメートルであった。

樹芸研究所

ギャップにおけるクスノキ天然更新稚樹の成長経過

約80年生クスノキ人工林内には光斑や散光が多く入るため、下層植生は豊富であるが、クスノキ稚樹はほとんど認められない。しかし、今までに豊作年には樹冠占有面積の大きな母樹は単位面積当たりの落下健全種子数も多く、林内に太陽エネルギー相対値25%以上のギャップを作ることにより、ある程度のクスノキ稚樹が発生することを明らかにした。今回、天然更新技術を確立するため、異なるギャップを作ることにより、ある程度のクスノキの稚樹が発生することを明らかにした。クスノキ人工林内に約300㎡と約60㎡のギャップを作り、各々下草刈払い区と無手入れ区を設定した。また、クスノキ林内の下層植生だけ伐採した部分で、下草無手入れの調査地も設定した。この調査地の太陽熱エネルギー相対値を1年間測定した。これらの調査地に更新したクスノキ稚樹の成長経過を5~7年間追跡調査した。これとは別に、林道開設に伴い側方から光が入り比較的明るくなったスギ林内(太陽熱エネルギー相対値37%)に発芽したクスノキ稚樹についても4年間調査した。

その結果、調査区によって生存率の変化に大きな違いが認められ、発芽時の光条件以外に他の植物との競合関係が強く影響していることが示唆され、クスノキ稚樹の生存率を高めるためには下草の刈払い手入れが必要と考えられる。樹高成長は小ギャップ、下草刈払い区ではほとんど成長が認められず、大ギャップでもあまり成長が良いとは言えず(発芽後7年目で65~69cm)、新芽が枯れる個体が多く認められることが明らかとなった。一方、林道開設に伴い明るくなったスギ林内に発芽したクスノキ稚樹は発芽後4年目で139cmになった。このことから、クスノキ林の更新を考える場合、光条件だけでなく、病虫害やアレロパシー現象についても調査する必要があると考えられる。

暖帯林における生物の種及び遺伝的多様性の総合評価

-樹芸研究所におけるスダジイ林の植物種の組成および空間的配置-

樹芸研究所青野作業所管内1林班a1小班の長期プロット試験地内に、胸高直径5cm以上の胸高断面積合計が多い部分と少ない部分を各々2箇所ずつ選び、15×15mの調査地を設定した。この調査地内を5×5mの9個のコドラートに細分し、各コドラートを調査単位として、高木層、亜高木層、低木層、草本層に階層区分し、各階層に属する植物組成

および胸高直径、樹高、階層ごとの植被率を調査した。

調査の結果、15 × 15m の範囲の高木層は構成樹種数が 6 ~ 13 種で、胸高断面積合計は 4270 ~ 18910cm² とよく発達していた。亜高木層は比較的少ないが、低木層は 9 ~ 17 種、草本層は 37 ~ 63 種で低木層、草本層とも構成数も多く、植物種の多様性が維持されている林分とみなすことができた。また、この林分はスダジイが大きなウエートを占め、スダジイを優占種とする暖帯照葉樹林として非常に密度の高い充実した林分であることが示された。

暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究

暖帯の常緑広葉樹林において、現在の主林木がどのような更新過程を経て新たに森林として再生するのか、特に種子散布から稚樹の初期成長過程を中心として解明し、地域の森林生態系の持続的な維持保全計画策定の基礎とするものである。スダジイ天然林、クスノキ人工林について、林分構造、林内光環境、種子の飛散、種子の発芽特性、稚樹の生態的特性、クスノキ林内におけるクスノキ稚樹の生育阻害作用に関する諸調査、実験を実施中である。

ユーカリ属の現地適応試験

ユーカリ属樹木は生長が早く、各種有用成分を多量に含み、資源的に有望な樹種が多数認められている。また、近年では世界的にパルプ生産用樹種として注目され、各地で造林が盛んに行われている。樹芸研究所では 1982 年以来このような資源樹木であり、特用樹木であるユーカリ属を導入し、わが国における現地適応試験と成長調査を定期的に行っている。今までに 67 種を導入し比較的生存率が高く、成長の良い樹種 10 数種選抜することができた。

田無試験地

都市林におけるマツ材線虫病の発生実態

田無試験地には 1980 年頃には 400 本を超えるアカマツが生育していたが、1990 年以降マツ材線虫病による枯死木が増大し、現在では半数以下にまで減少している。試験地内の被害木については、すべて伐倒駆除を行っているにも関わらず、毎年被害木が発生し続けている。田無試験地は、市街地に囲まれて存在する孤立した都市林であり、周囲には寺社の境内などにアカマツが点在している程度である。マツ林が隔離的に存在する都市環境において、マツノマダラカミキリが材線虫病の病原であるマツノザイセンチュウをどのように媒介しているのか、その生態を明らかにすることを目的に研究を進めている。これまでに、年度別の枯死木発生位置の記録や、試験地内で発生した枯死木から羽化したマツノマダラカミキリ成虫と誘引剤を用いて捕獲したマツノマダラカミキリ成虫の体サイズの比較等を行っている。また、マツノザイセンチュウについては、アジア生物資源環境研究センターとの共同研究により、試験地内に見出される個体群が全てホモ接合体であることを明らかにしてきた。今後は、DNA 分析等の手法を用いて被害木内マツノマダラカミキリ個体群の遺伝構造や、個体識別により試験地へのマツノマダラカミキリの飛来範囲等を明らかにする予定である。

基盤データの整備

環境や生物相等の試験地の基盤データの整備を進めている。これまでに、試験地内の全立木(胸高直径 3cm 以上)について直径を測定した。今後直径を 5 年間隔で測定し、炭素貯留機能評価のためのデータを整備したい。また、土壌については、樹木園と林地の土壌の理化学性を調査し、見学者の歩行や管理車両の走行による踏圧の影響を

評価した。また、(独)森林総合研究所との共同研究として、裸地とスギ林で降雨(林内雨)による酸性雨質や重金属類の負荷量を観測している。今後は、これまでに一部調査されている試験地内に生育する昆虫や菌類についてもデータ整備を図っていく予定である。

森林生態圏管理学大講座ゼミ

	月日	発表者	題目
第1回	4/19	高橋瑞樹(D1)	東京大学北海道演習林のトドマツ天然集団の遺伝的多様性に関する研究
		田中 恵(D2)	森林における菌根菌の動態に関する研究
第2回	6/16	石橋整司(研究部)	森林-人間系科学論
		芳野元信(M1)	天然更新時における埋土種子の役割
		黄バーナード永龍(M1)	モミ、ツガ天然林の林分構造と更新に関する研究
第3回	7/14	山中靖広(M2)	北海道中央部天然林地帯における地はぎが天然下種更新に及ぼす効果について
		後藤 晋(北海道演習林)	RAPDマーカーを用いたマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園における遺伝子管理に関する研究
第4回	8/25	山本博一(千葉演習林)	針広混交林の林分構造の解析-択伐施業による林分構造の変化
		藤原章雄(秩父演習林)	定点観測ビデオの概説
		宮 一穂(M1)	埼玉県大滝村における明治以降の林野所有の変遷に関する研究-東大秩父演習林及び埼玉県有林を事例として-
第5回	9/11	蒲谷 肇(秩父演習林)	野生動物と環境ホルモン
		西上 愛(D1)	広葉樹再生林の年輪データを用いた過去の林分成長量の分析
		芳野元信(M1)	天然更新時における埋土種子の役割
第6回	10/19	仁多見俊夫(秩父演習林)	森林環境資源の利用を高度化する基盤と技術
		前原 忠(田無試験地)	国道140号線ズリ埋め立て工事に伴う地表徘徊性昆虫相の推移
		田中 恵(D2)	森林における菌根菌の動態に関する研究-根圏微生物との関わりについて-
		宮 一穂(M1)	埼玉県大滝村における明治以降の林野所有の変遷に関する研究-東大秩父演習林及び埼玉県有林を事例として-
第7回	11/17	丹下 健(田無試験地)	中国西南部石灰岩地帯の立地特性
		齋藤陽子(樹芸研究所)	モミの遺伝的多様性維持機構及び繁殖様式-アイソザイム分析-
		北畠琢郎(D3)	黒松内低地ブナ北限域における生態的な境界性と北限形成要因の新説
		西上 愛(D1)	唐沢山演習林における広葉樹再生林の成長モデルに関する研究
第8回	12/15	芝野博文(愛知演習林)	中国華北平原における水資源問題
		山本清龍(研究部)	高齢者のための繁華空間の構成に関する研究
		秋廣敬恵(D1)	地域社会における森林の管理・利用のための「住民参加」とパートナーシップに関する研究-研究計画と「住民参加」に関する事例分類の中間報告-
		黄バーナード永龍(M1)	モミ・ツガ天然林におけるモミ・ツガと広葉樹の成長に関する研究
第9回	1/12	鴨田重裕(北海道演習林)	北演岩魚沢に生息するエゾシカの樹木に対する嗜好性
		安村直樹(北海道演習林)	産直住宅事業体の類型化
		大給敬子(M1)	遺伝マーカーを用いたウダイカンバの天然更新機構の解明
		芳野元信(M1)	天然更新時における埋土種子の役割
第10回	2/9	大橋邦夫(北海道演習林)	栓皮材の確保-建造物文化財修理用資材確保の一環として-
		石田 健(森圏管理学)	ミスナラの結実特性をめぐる課題と長期生態系観測による動植物間のネットワーク観測
		佐藤大輔(M1)	カケス等によるブナ科堅果の散布
		宮 一穂(M1)	埼玉県大滝村における明治以降の林野所有の変遷に関する研究-東大秩父演習林及び埼玉県有林を事例として-
第11回	3/9	佐倉詔夫(樹芸研究所)	絶滅が危惧される房総丘陵産ヒメコマツについて
		鈴木 誠(千葉演習林)	スギ・ヒノキ高齢林の長伐期複層林造成実験
		坂上大翼(田無試験地)	マツ材線虫病におけるキャビテーションの発生メカニズム
		黄バーナード永龍(M1)	-既往の研究と今後の課題 モミ・ツガ天然林におけるモミ・ツガと広葉樹の成長に関する研究

演習林技術官等試験研究・研修会議

日程

平成12年10月28日(水)
12:30～16:15 試験研究発表
16:25～17:00 技術研修
18:00～21:00 懇親会
平成12年10月29日(木)
9:00～12:00 樹芸研究所研修(青野試験林、他)
12:00 解散

場所

愛知演習林白坂教官学生宿舎

参加者

千葉演習林 相川美絵子 才木道雄 若月八重子 石野裕昭 塚越剛史 軽込 勉
北海道演習林 坂口敏雄 木村徳志
秩父演習林 木村和也 五十嵐勇治 小河民也
愛知演習林 芝野博文 原孝秀 荒木田義隆 渡部 賢 後藤大成 井上 淳 荒木田きよみ
高徳佳絵 加藤正勝 春田まち子 吉田孝久 春田泰次 桐村 剛
富士演習林 西山教雄 千島 茂
樹芸研究所 渡邊良広 萩野恵美子
田無試験地 丹下 健 大塚明宏
研究部 石橋整司 山本清龍

試験研究発表・技術研修プログラム

開会挨拶 丹下 健 研究部長
芝野博文 愛知演習林長

試験研究発表

1. 才木道雄
異なる住環境における森林の認識比較—小学校5年生を対象としたアンケート調査—
2. 荒木田きよみ・後藤大成・荒木田義隆
「演習林」は地域社会の中でどのような貢献ができるか?—愛知演習林で実施した公開講座の状況と今後の課題—
3. 五十嵐勇治・澤田晴雄
秩父演習林における公開講座について
4. 渡邊良広・村瀬一隆・辻 和明・辻 良子・萩野恵美子
小型簡易炭窯による竹炭製作とその利用
5. 坂口敏雄・岩本進一・伊原重男・木村徳志・小池征寛・道上昭夫・芝野伸策
北海道演習林の素材生産事業での直営造材作業の移り変わり
6. 西山教雄・千島 茂
富士演習林に植栽したウラジロモミ・トドマツの成長経過
7. 高徳佳絵・渡部 賢・井上 淳
新居試験地におけるマツ枯れの現状とその対策
8. 相川美絵子・唐鎌 勇・栗田直明・米道 学・福岡 哲
ヒメコマツのカルス培養および大量増殖系の確立
9. 木村徳志・笠原久臣・犬飼雅子・高橋康夫
ミズナラのフェノロジー—北海道演習林における開芽期・花粉飛散期の経年変動と気象因子の関係について
10. 木村和也・小河民也・木村幸正・神塚武一
人工林における除伐枝打ちによる林床植生の変化
11. 大塚明宏・石塚孝一・岩本則長
田無試験地に分布する担子菌類のデータベース化

技術研修

講師 石橋整司:小学生を対象とした森林・林業の啓蒙活動に関する「5W1H」

現地研修

愛知演習林 白坂量水試験地見学他

林相別面積集計表

	樹林地										竹 林	伐 採 跡 地	未 立 木 地	ha そ の 他
	合計	計	人工林			天然林								
			小計	針葉 樹林	混交 林	広葉 樹林	小計	針葉 樹林	混交 林	広葉 樹林				
千葉	2,170	2,102	841	811	21	9	1,261		366	895	1			67
北海道	22,758	20,745	3,390	3,177	213		17,355	1,808	11,674	3,873			914	1,099
秩父	5,818	5,756	767	749		18	4,989	117	60	4,812				61
愛知	1,292	1,247	376	369		7	871		871					45
富士	41	38	38	34	1		3							3
樹研	246	214	132	73		59	82			82				32
田無	9	6	6	2	3	1								3
合計	32,334	30,108	5,550	5,215	238	97	24,558	1,925	12,971	9,662	1	0	914	1,310

(備考)

針葉樹林とは針葉樹蓄積が75%以上を占める林
 広葉樹林とは広葉樹蓄積が75%以上を占める林
 混交林とは上記以外の林

林相別蓄積集計表

	m ³		
	計	人工林	天然林
千葉	424,673	265,251	159,422
北海道	4,062,400	368,500	3,693,900
秩父	870,425	162,109	708,316
愛知	195,565	58,751	136,814
富士	3,493	3,493	
樹研	36,993	26,427	10,566
田無	194	194	
合計	5,593,743	884,725	4,709,018

立木伐採量

m³

	伐採材積(主伐)							間伐材積	主間伐合計
	計	人工林		天然林					
		小計	針葉樹	広葉樹	小計	針葉樹	広葉樹		
千葉	立木処分	306	287	276	11	19	19	470	776
	素材生産資材質量	0	0			0			0
	その他	0	0			0			0
	合計	306	287	276	11	19	19	470	776
北海道	立木処分	24,939	1,440	1,440		23,499	15,139	8,360	4,827
	素材生産資材質量	4,074	0			4,074	2,010	2,064	4,074
	その他	0	0			0			0
	合計	29,013	1,440	1,440		27,573	17,149	10,424	4,827
秩父	立木処分	11	11	11		0			11
	素材生産資材質量	0	0			0		175	175
	その他	0	0			0			0
	合計	11	11	1		0		175	186
愛知	立木処分	259	259	256	3	0		92	351
	素材生産資材質量	0	0			0			0
	その他	0	0			0			0
	合計	259	259	256	3	0		92	351
富士	立木処分	0	0			0			0
	素材生産資材質量	0	0			0			0
	その他	0	0			0		0	0
	合計	0	0			0		0	0
樹芸	立木処分	0	0			0			0
	素材生産資材質量	0	0			0			0
	その他	0	0			0			0
	合計	0	0			0			0
田無	立木処分	0	0			0		0	0
	素材生産資材質量	0	0			0			0
	その他	0	0			0			0
	合計	0	0			0		0	0
合計	立木処分	25,515	1,997	1,983	14	23,518	15,139	8,379	5,389
	素材生産資材質量	4,074	0	0	0	4,074	2,010	2,064	175
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	29,589	1,997	1,983	14	27,592	17,149	10,443	5,564

(備考)北海道:人工林はすべて間伐、収入の伴わない間伐は「切捨て間伐」=「除伐」として材積は算定せず。

育林実行量

	造林		保育(ha)	備 考
	面積(ha)	植栽本数		
千葉	0.2	500	122.91	下刈り4.36ha つる切り除伐11.43ha 枝打ち8.53ha シカ食害防止柵作り3.65ha 間伐(直1.68ha 請 29.45ha) 松食い虫被害木除伐倒(請)6.67ha 雪害木伐倒駆除(請)57.17ha
北海道	24.9	29,670	271.55	下刈り(直1.50ha 請70.15ha) つる切り除伐(直75.34ha 請64.56ha) 野鼠防除60.00ha
秩父	0.24	665	40.68	下刈り1.27ha 除伐(直14.51ha 請7.88ha) 枝打(直8.08ha 請5.7ha) 撫育間伐3.42ha
愛知	0.51	3,030	15.24	下刈り2.62ha(直営0.35ha 請負2.27ha) 除伐4.69ha 枝打ち2.79ha間伐5.14ha(直営2.31ha 請負2.83ha) 植栽本数には補植449本を含む
富士			8.18	下刈り6.63ha 芝刈り1.55ha
樹芸			1.02	下刈り
田無				
合計	25.85	33,865	459.58	

(備考) 育林の内訳など

植栽樹種

	スギ	ヒノキ	マツ	トドマツ	アカエゾ	エゾマツ (単位:本)
千葉	500					
北海道				750	17,670	11,250
秩父	327	338				
愛知		3,030				
富士						
樹芸						
田無						

素材生産総括表

	素材生産資材量			素材生産量			平均	歩留(%)		m ³
	計	針葉樹	広葉樹	計	針葉樹	広葉樹		針葉樹	広葉樹	
	千葉				3,275.53	1,469.36		1,806.17		
北海道	4,073.56	2,010.11	2,063.45	143.98	143.98		80	73	87	
秩父	174.79	174.79					82	82		
愛知										
富士										
樹芸										
田無										
合計	4,248.35	2,184.90	2,063.45	3,419.51	1,613.34	1,806.17				

土木実行総括表

千葉	実行内容	自動車道新設	自動車道維持	歩道維持		
	実行数量	20m	29,067m	9,290m		
北海道	実行内容	新設	草刈り	補修	法切芝切	砂利運搬
	実行数量	2,800m	245,000m	58,100m	31,200m	10,700m
秩父	実行内容	自動車道新設	自動車道維持	歩道維持		
	実行数量	53m	11,756m	16,493m		
愛知	実行内容					
	実行数量					
富士	実行内容					
	実行数量					
樹芸	実行内容	林道新設	自動車道維持	歩道維持	渡り橋修理	
	実行数量	15m	9,345m	831m	1ヶ所	
田無	実行内容					
	実行数量					

道路現況

	車道延長				歩道延長		m
	林道延長	作業道延長	計	密度(m/ha)	延長	密度(m/ha)	
	千葉	31,190		31,240	14.20	126,181	
北海道	484,500	447,250	931,750	40.90	7,800	0.34	
秩父	10,109	1,834	11,943	2.10	216,071	37.10	
愛知	11,840	1,500	13,340	10.30	12,400	9.60	
富士	1,937	1,937	3,874	47.30	2,357	57.50	
樹芸	3,349		3,329	13.50	11,753	47.80	
田無							
合計	542,905	450,584	993,489		376,562		

利用状況

研究論文等

演習林では、各地方演習林の目指す研究課題を明確にする目的で、地方演習林を単位とした新たな研究室体制を立ち上げました。ここには、所属する教職員の業績と当該演習林を利用した研究論文等をリストアップした。

森林育成管理学研究室(千葉演習林・樹芸研究所)

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
安村直樹・山本博一	スギ人工林の今後の取り扱いについて・花粉症に関するアンケート調査をもとに・	林業経済研究	47巻1号	47-52	2001
鈴木誠・龍原哲・米道学・塚越剛史・軽込勉南雲秀次郎	大雄山最乗寺寺有林に存在するスギ複層林の林分構造と上木の形質	森林計画学会誌	Jan-34	51-55	2000
倉本宣・辻永和容・齋藤陽子	多摩川におけるカワラサイコとヒロハノカワラサイコの分布と発芽の特性について	日本緑化工学会誌	Apr-03	385-390	2000
戸田浩人・蔵治光一郎ほか全47名	全国大学演習林における渓流水質	日林誌	82	308-312	2000
蒲谷肇	植生の現存量と純生産	千葉県の自然誌	本編5	610-621	2001
蒲谷肇	植生に対する大型動物の影響	千葉県の自然誌	本編5	629-641	2001
K.Asaoka,K.Hagihara,H.K.abaya,Y.Sakamoto,H.Katayama,K.Yano	Uptake of Phthalate Esters,Di(n-butyl)phthalate and Di(2-ethylhexyl)phthalate,as Environmental Chemicals in Monkeys in Japan.	Bull.Environ.Contam.Toxico	64	679-685	2000
山中征夫	ヤマビルの寄主	房総の自然と環境	2000	114-117	2000
笹川裕史・箕輪光博・白石則彦・鈴木誠・村川功雄・里見重成	人工二段林における林分構造の解析及び距離従属型下木成長モデルの作成	東大演報	103	307-332	2000
熊谷明子・塚越剛史・田中友里・蔵治光一郎	山地小流域における渓流水質の変動特性	東大演報	103	01-020	2000
久保島吉貴・大崎久司・沢田知世・折口和宏・吉原浩・岡野健	千葉演習林牛蒡沢スギの材質	東大演報	103	243-306	2000
Inamura,H., Yamanaka,I., Yamanaka,C.,	Factors Causing Changes in Brown Fat Cells in the Land Leeches, <i>Haemadipsa zeylanica</i> var. <i>japonica</i> in Winter	<i>Bull. Tokyo Med. Univ.</i> ,	27	51-56	2001
Inamura,H., Abe,M., Yamanaka,I., Yamanaka,C.,	The Host Searching Behavior of Land Leeches, <i>Haemadipsa zeylanica japonica</i> in Winter	<i>Bull. Tokyo Med. Univ.</i> ,	26	63-69	2000
秋廣敬恵・山本博一・齋藤陽子	東京大学千葉演習林一般公開への一般市民ボランティアの参加について	日林関東支論	52号	43-46	2000
泉桂子・箕輪光博・大	千葉演習林沿革史資料(4)・千葉演習林第1次経営計画	演習林(東大)	39号	1-58	2000.1
池田裕行・辻和明・松下範久・山本博一・井出雄二	伊豆半島南部における二次林の林分構造と種の多様性	中部森林研究	49号	11~14	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻・号	頁	年
芝野伸策・高橋康夫・岡村行治・犬飼雅子・高田功一・道上昭夫・井口和信・梶幹男・山本博一	針広混交林に設置した長期観測大面積プロットにおける5年間の動態(予報)	日林北支論	48号	42-44	2000
秋廣敬恵・山本博一・斎藤陽子	東京大学千葉演習林一般公開への市民ボランティアの参加に関する調査資料	演習林(東大)	40号	1~27	2001
蒲谷肇・唐鎌勇・塚越剛史	ニホンジカ高密度生息地における広葉樹天然林の更新法	日林関東支論	51	127-130	2000
山中征夫	ヤマビルの産卵と環帯部の変色	日林関東支論	51	121-124	2000
山中征夫・村林伊知郎	採餌行動時におけるヤマビルの移動速度	日林関東支論	52	117-118	2001
澤田晴雄・蒲谷肇・大村和也・仁多見俊夫・梶幹男	東京大学秩父演習林大面積プロットの林分構造と動態	日林学術講	111	582	2000
山中征夫・山根明臣	ヤマビルの寿命	日林学術講	111	332-333	2000
山中征夫・山根明臣・稲村宏子	千葉県, 秋田県, 屋久島, 西表島産ヤマビルの摂取血液量の比較	日林学術講	112	333-334	2000
池田裕行・渡邊良弘・井出雄二	ギャップにおけるクスノキ天然更新稚樹の成長経過	日林学術講	111	199-200	2000
鈴木誠・村川功雄・鈴木祐紀・山本博一・佐倉詔夫	モミ・ツガ天然林の59年間の成育と林分構造の変化	日林学術講	111	114-116	2000
小平純・丹下健・益守眞也・鈴木誠・八木久義	スギ高樹高木の針葉の水分特性値の日変化	日林学術講	112	100	2001
柴田英昭・中尾登志雄・蔵治光一郎	林内雨・樹幹流の測定法と問題点	酸性雨研究と環境資料分析-環境試料の採取・前処理・分析の実際(佐竹研一編, 愛智出版)		115-127	2000
八木久義・有馬孝禮・江面嗣人・大橋邦夫・門松昌彦・斎藤馨・酒井徹朗・堺正紘・丹下健・松田彊・村田健一・山本博一	大径材及び高品位材の供給に関する研究	科研基盤(A)(1)報告書		1~176	2000
梶幹男・八木久義・山本博一・井出雄二・大橋邦夫・芝野博文・仁多見俊夫・蒲谷肇・石田健・木佐貫博光・藤原章雄・松下範久	長期生態系プロットによる森林生態系の解明	科研基盤(B)(2)報告書		1~140	2000
蒲谷肇・山田洋司・直井洋司	ゴルフ場開発地におけるニホンザル、ニホンジカ等哺乳類のモニタリング手法に係わる現地調査()	開発地域等における自然環境モニタリング手法に係わる基礎調査		15-30	2000
岡和夫・永田信・田中伸彦・山本博一	農村地域の資源管理のための上下流連携システム(森林保全)に関する研究	農林水産省委託調査報告書		1~153	2000

発表者全氏名	題目	誌名	巻・号	頁	年
山本博一	資源政策の評価と展望	「今後の森林・林業政策の在り方に関する調査」報告書		165～171	2001
井上彩子・白木克繁・鈴木誠	伐採前の立木の成長について 1991年と1998年調査の比較	東京大学千葉演習林袋山沢における総合対照流域法調査に関する中間報告書		22-23	2000.6
柳田真板樹・鈴木誠	伐倒試験による現存量調査	東京大学千葉演習林袋山沢における総合対照流域法調査に関する中間報告書		24-28	2000
山本博一	森林の機能評価に関する調査()森林の自然環境保全機能について	秋父演習林自然環境調査報告書		194～213	2000
山中征夫	第21回国際林業研究機関連合世界大会の報告	IUFRO-J NEWS	71	4--6	2000
才木道雄	異なる住環境における森林の認識比較ー小学5年生を対象としたアンケート調査ー	12年度技術官等試験研究・研修会議報告		3～17	2000
相川美絵子・唐鎌勇・栗田直明・米道学・福岡哲	ヒメコマツのカルス培養及び大量増殖系の確立	12年度技術官等試験研究・研修会議報告		73-82	2000
大塚 明宏・石塚孝一・岩本則長	田無試験地に分布する担子菌類のデータベース化	12年度技術官等試験研究・研修会議報告		102-114	2000
高德佳絵・渡部賢・井上淳	新居試験地におけるマツ枯れの現状と対策	12年度技術官等試験研究・研修会議報告		65-72	2000
渡邊良広・村瀬一隆・辻和明・辻良子・萩野恵美子(樹芸研究所)	小型簡易炭窯による竹炭製作とその利用	12年度技術官等試験研究・研修会議報告		37-45	2001
杉崎友是	表層崩壊モニタリングに関する研究	卒論		49	2001
山口順	圧密土壌に対する根系成長の樹種特性	卒論		22	2001
杉田文秀	千葉演習林における旧新炭林の現存量と成長量	卒論		14	2001
小平純	スギ高樹高木の針葉の水分特性の日変化	卒論		23	2001
松田桂子	森林伐採前後における流域の流出に関する研究	卒論		23	2001
Mayura Takada	Indirect effect between two plant communities mediated by a shared mammalian herbivore <i>Cervus nippon</i>	修論		17	2001
熊谷明子	鉛直一次元飽和不飽和浸透流計算を用いた水質モデルの開発と山地小流域への適用	修論		48	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
尾坂景子	森林伐採が降雨に伴う出水時の渓流水質変動特性に及ぼす影響	修論		51	2001
加山俊也	山地小流域からの浮流土砂流出に関する研究－70年生スギ・ヒノキ林伐採前後の比較を中心として－	修論		58	2001
橋本昌司	森林土壌の土壌ガス拡散係数・二酸化炭素湧き出し量の鉛直分布－新しい測定法の開発とその適用－	修論		27	2001
井上彩子	森林土壌における土壌呼吸－森林伐採と気候の差異が及ぼす影響－	修論		42	2001

天然林管理学研究室(北海道演習林)

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
Iguchi, K. and Furuta, K.	The Spruce Bark Beetle (<i>Ips typographus japonicus</i>) in Hokkaido ; Life History and Reproductive Rate	IUFRO		39-42	2000
Isoda, K., Shiraiishi, S. and Kisanuki, H.	Classifying <i>Abies</i> species (Pinaceae) based on the sequence variation of a tandemly repeated array found in the chloroplast DNA trnL and trnF intergenic spacer	Silvae Genetica	49	161-165	2000
後藤 晋・宮原文彦・家人龍二・川内博文	RAPD分析によるスギ挿し木品種の識別とその利用	林木の育種	197	6-8	2000
木佐貫博光	分子情報に基づくカラマツ属の系統	林木の育種	195	1-5	2000
磯田圭哉・白石進・木佐貫博光	葉緑体DNAスペーサー領域の塩基配列分析および核DNAのRAPD分析による本邦産モミ属の系統分類学的位置の解明	日林誌	82(4)	333-341	2000
久保山裕史・永田 信・立花 敏・安村直樹・山本伸幸	米国の造林補助事業に関する考察・個人の針葉樹資源造成に与えた影響を中心に	日林誌	82	188-195	2000
小島克己・植田 敦・丹下 健・八木久義	北海道の針葉樹人工林における根圏効果	土肥誌	71(6)	809-815	2000
井口和信	東京大学北海道演習林における昆虫類による樹木への被害	北海道の林木育種	43(2)	20-23	2001
倉橋昭夫・小笠原繁男	ヤナギ科10種の開花結実フェノロジーおよび種子の性状	北海道の林木育種	43(1)	11-14	2000
岡村行治・小笠原繁男・鈴木 憲・後藤 晋	広葉樹7種の種子発芽と実生の成長に関する母樹別変異	北海道の林木育種	43(1)	20-23	2000
倉橋昭夫	東京大学北海道演習林のあゆみ－写真で振り返る100年の歴史－	北方林業	52(4)	1-79	2000
倉橋昭夫・木村徳志	タチヤナギの間性個体について	北方林業	53(2)	12-14	2001
鴨田重裕	東京大学北海道演習林の紹介	北方林業	52(10)	210-214	2000
安村直樹・山本博一	スギ人工林の今後の取り扱いについて：花粉症に関するアンケート調査をもとに	林業経済研究	142	47-52	2001
大橋邦夫	森林資源政策の評価と展望・「持続可能な森林経営」実践の現場から	林業経済研究所		156-164	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
木佐貫博光	カラマツ属の形態分類および生態学的特性と分子系統との関係に関する研究	東大演報	104	63-145	2000
農学部附属演習林	東京大学演習林気象報告(自1999年1月至1999年12月)	演習林(東大)	40	69-75	2001
浜本清美・木佐貫博光・武田明正・後藤 晋	森林施業がシウリザクラの更新に与える影響	中部森林研究	49	25-26	2001
保田マキ・木佐貫博光・武田明正・木村徳志・後藤 晋	人工林下層における種子散布様式の異なる樹木の分布パターン	中部森林研究	49	15-18	2001
宮原文彦・森康浩・後藤 晋	RAPDマーカーを用いた福岡県のマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園母樹のクローン分析	日林九支論	54	47-48	2001
井口和信・尾崎研一・磯野昌弘	北海道中央部におけるシナノキハムグリハバチの生活史	日林北支論	49	96-98	2001
小笠原繁男・岡村行治・倉橋昭夫	ヤナギ科10種の実生育苗	日林北支論	49	79-81	2001
松井理生・井口和信	布部風穴地帯の植生と地中温度の通年変化	日林北支論	49	76-78	2001
後藤 晋・宮原文彦・井出雄二	RAPDマーカーを用いたマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園の交配実態の解明	日林学術講演集	112	264	2001
大給敬子・後藤 晋・井出雄二	ウダイカンバ孤立木の種子散布実態	日林学術講演集	112	20	2001
山中靖弘・梶 幹男・高橋康夫	北海道中央部針広混交林帯における地かきが天然下種更新に及ぼす効果	日林学術講演集	112	33	2001
宮一穂・大橋邦夫	明治大正期の埼玉県大滝村における林野所有の変遷 - 中津川地区県有林の林野所有の経緯を中心にして -	日林学術講演集	112	122	2001
坂口敏雄・石平達・伊原重男・木村徳志・小池征寛・道上昭夫・芝野伸等	北海道演習林の素材生産事業での直営造材作業の移り変わり	平成12年度技術官等試験研究・研修会議報告		45-55	2001
木村徳志・笠原久臣・犬飼雅子・高橋康夫	ミズナラのフェノロジー - 北海道演習林における開芽期・花粉飛散期の経年変動と気象因子の関係について -	平成12年度技術官等試験研究・研修会議報告		83-91	2001
佐藤 淳	国土数値情報標高データを用いたラブラシアン演算による地域・地形区分	東大卒論			2001
浜本清美	森林施業によるシウリザクラの更新への影響	三重大卒論		1-15	2001
保田マキ	人工林下層における種子散布様式の異なる樹木の分布パターン	三重大卒論		1-10	2001
山中靖弘	北海道中央部針広混交林帯における地かきが天然下種更新に及ぼす効果	東大修論			2001
北畠琢郎	日本の冷温帯森林植生の境界域特性に関する生態学的研究	東大博論(農学)		1-106	2001
尾張敏章	高性能林業機械化の推移と展望に関する研究	東大博論(農学)		1-98	2000
後藤 晋	RAPDマーカーを利用したマツノザイセンチュウ抵抗性クロマツ採種園の遺伝子管理	東大博論(農学)		1-164	2001

森林技術情報学研究室(秩父演習林・富士演習林)

発表者全氏名	題目	誌名	巻・号	頁	年
K.Aruga, T. Yoshioka, M. Iwaoka, T.Nitami, H.Sakai, H. Kobayashi	Motion Analysis of a Semi-legged Vehicle with Soil Deformation Taken into Account .	J. For. Res.	5(3)	133-138	2000
S.Kuwahara, T.Mizukami, M.Omura, M.Hagihara, Y.Iinuma, Y.Shimizu, H.Tamada, Y.Tsukamoto, T.Nishida, F.Sasaki	Seasonal Changes in the Hypothalamo-Pituitary-Testes Axis of the Japanese Wood Mouse (Apodemus speciosus)	The Anatomical Record	260	366-372	2000
K.Asaoka, K.Hagihara, H.Kabaya, Y.Sakamoto, H.Katayama, K.Yano	Uptake of Phthalate Esters, Di(n-butyl)phthalate and Di(2-ethylhexyl)phthalate, as Environmental Chemicals in Monkeys in Japan.	Bull. Environ. Contam. Toxicol.	64	679-685	2000
有賀一広・吉岡拓如・岩岡正博・仁多見俊夫・酒井秀夫・小林洋司	脚動作によって生じる土壌変形への拡張個別要素法の適用	森林利用学会誌	15(2)	103-112	2000
蒲谷肇	植生の現存量と純生産	千葉県の自然誌		610-621	2000
蒲谷肇	植生に対する大型動物の影響	千葉県の自然誌		629-641	2000
津谷行俊、丸田恵美子	ブナ (Fagus crenata) の実生の生存と成長に及ぼす林内照度変化について	東邦大学特別問題研究報告			2000
佐竹登志子、丸田恵美子	ブナ (Fagus crenata) の実生の生存と成長に及ぼす間伐による照度変化の影響	東邦大学特別問題研究報告			2000
大場領、丸田恵美子	太平洋ブナ林の堅果生産	東邦大学特別問題研究報告			2000
T. Nitami	Environmental Damage Control by Information System for Harvesting Vehicles .	Proc. IUFRO2000	XXI	77-78	2000
仁多見俊夫	エコツーリズムと精密林業による森林資源の高度利用 - 地域と大学演習林の連携 -	山林	1402	16-27	2001
仁多見俊夫	自走式搬器を用いた素材生産技術の現地検討	機械化林業	564	5-7	2000
澤田晴雄・大村和也・齋藤俊浩・平野和男	シオジの冬季における樹幹部収縮現象	日林関東支論	52	87-90	2000
蒲谷肇・唐鎌勇・塚越剛史	ニホンジカ高密度生息地における広葉樹天然林の更新法	日林関東支論	51	127-130	2000
芳野元信、石橋整司	カラマツ造林地内における広葉樹の更新 - 埋土種子の構成 -	日林学術講	第112回	507	2001
仁多見俊夫	山岳森林地形を活かした原生林観測、利用システムの構築	日林学術講	111	459	2000
澤田晴雄・蒲谷肇・大村和也・仁多見俊夫・梶幹男	東京大学秩父演習林大面積プロットの林分構造と動態	日林学術講	111	582	2000
藤原章雄	映像を使った森林情報のデジタル化	日林学術講	111	499	2000
大村和也、小河民也、大村幸正、神塚武一	人工林における除伐枝打ちによる林床植生の変化	平成12年度技術官等試験研究・研修会議報告		92-101	平成12年

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
五十嵐勇治・澤田晴雄	秩父演習林における公開講座について	平成12年度技術官等試験研究・研修会議報告		25-36	2000
蒲谷肇	ゴルフ場開発地におけるニホンザル、ニホンジカ等哺乳類のモニタリング手法に係わる現地調査(II)	開発地域等における自然環境モニタリング手法に係わる基礎調査II		15-30	2000
太田浩史	秩父山地におけるカエデ属の微地形分布	東邦大卒論		1-30	2001
菅野仁一	Acer(カエデ属)の樹種の地形分布に関する生理生態学的研究	東邦大卒論		1-28	2001
久野洋	冷温帯構成樹種ブナ(Fagus crenata)の分布と霜害の関係 ー霜害発生予測モデルによる検証ー	東邦大修論			2000
伊藤尚	北限のブナ(Fagus crenata)林の更新に対する霜害の影響	東邦大修論			2000

都市林機能学研究室(愛知演習林・田無試験地)

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
小島克己・植田敦・丹下健・八木久義	北海道の針葉樹人工林における根圏効果	土肥誌	71	509-815	2000
白木克繁	簡略化された3次元飽和不飽和浸透数値計算による森林山地流域土中水挙動の長期再現計算	日林誌	82(4)	364-372	2000
富田陽子・芝野博文・原孝秀・溝口昌晴・竹島秀大	伝統的砂防工法による構造物の機能維持に関する現地調査-東京大学愛知演習林犬山研究林に現存する、水通し天端及び下流のり面が鉄線蛇籠、石積、コンクリートのいずれかで被覆された土堰堤の機能の維持についての調査結果	砂防学会誌	54(1)	48-58	2001
Tange, T., Norisada, M., Egami, H., Niiyama, K., Kassim, A.R.	Responses of Shorea curtisii and Shorea leprosula seedlings to short term flooding	J. Trop. For. Sci.	12	414-417	2000
Hashimoto, T., Kojima, K., Tange, T., Sasaki, S.	Changes in carbon storage in fallow forests in the tropical lowlands of Borneo	For. Ecol. Manage.	92	331-337	2000
Kitao, M., Tange, T., Yagi, H., Sasaki, S.	Leaf nutrient conditions related to visible foliar symptoms in four Japanese tree species planted in acid sulfate soils	Global Environ. Res.	4	73-78	2000
蔵治光一郎	森がもどり水がもどる時間	科学(岩波書店)	71	57-66	2001
丹下健	熱帯林の劣化と植林	エコソフィア	6号	72-78	2000
山田麻木乃・松田学・丹下健・森川靖	産業植林早生樹種の炭素固定量評価(3)南アフリカのEucalyptus grandis人工林	熱帯林業	48	18-24	2000
山田麻木乃・花水恭二・大道隆・丹下健・森川靖	産業植林早生樹種の炭素固定量評価(4)パプアニューギニアのAcacia mangium人工林及び総まとめ	熱帯林業	49	20-33	2000

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
Furuta, K., Tange, T.	Effects of artificial defoliation of old needles under application of acidic water to soil on the growth of Pinus thunbergii	Proc. 3rd Regional Workshop IUFRO "Forest Protection in Northeast Asia"		208-216	2000
Mastune, K., Masumori, M., Tange, T., Sunyoto	Establishment procedure of dipterocarp populations from natural seeding in secondary forests	Proc. Inter. Workshop BIO-REFOR, Nepal, 1999		220-222	2000
Fadong LI, Hirofumi SHIBANO, Wanjun ZHANG, Yonghui YANG	Rainfall-runoff relationship in a small catchment of Taihang Mountain	Proceedings of International Workshop on sustainable development of water resources in North China Plain		11 ~ 15	2000
荒木田善隆・高徳佳絵	学校教育としての「体験学習」の講師は誰がよいか？ - 四半世紀の実績のある小学校の意識調査から	中部森林研究	49	103-104	2001
桐村剛	都市近郊林、里山をめぐる自治体行政と市民運動、住民運動- 愛知万博会場問題と廃棄物処分場問題を事例として -	中部森林研究	49	113-116	2001
井上淳・芝野博文	豪雨と深度別地中温度の時間変動履歴- 風化花崗岩山地における豪雨時の浸透プロセスとの関連について - (口頭発表)	中部森林研究	49		2001
澤田晴雄・千嶋武・芝野博文	東京大学秩父演習林内3小流域での量水観測と水収支	51回日林関東支論		139-142	2000
田原恒・則定真利子・小島克己・丹下健・八木久義	AIストレス下でのアカマツ・コツブタケ共生系からの有機酸分泌	112回日林学術講		468	2001
古川原聡・則定真利子・小島克己・丹下健・八木久義	高CO2濃度条件下でのアカマツ・コツブタケ共生系の光合成産物の配分	112回日林学術講		466	2001
小平純・丹下健・益守眞也・鈴木誠・八木久義	スギ高樹高木の針葉の水分特性値の日変化	112回日林学術講		100	2001
坂上大翼・鈴木和夫	マツ材線虫病における表面活性物質および蔭酸の産生とキャビテーション発生	112回日林学術講		305	2001
芳野元信・石橋整司	カラマツ造林地内における広葉樹の更新・埋土種子の構成	112回日林学術講		507	2001
前原忠	スギ・ヒノキ人工林の皆伐・間伐に伴う大型土壌動物相の変化	112回日林学術講		332	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
前原忠	取り扱いの異なる高齢スギ人工林における大型土壌動物相について	日本工環動物学会第23回大会講演要旨集		58	2000
大塚明宏・石塚孝一・岩本則長	田無試験地に分布する担子菌類のデータベース化	12年度技術官等試験研究・研修会議報告		102-113	2000
平山良治・小原洋・田村憲司・丹下健・金子文宜	シンポジウム わが国の失われつつある土壌の保全をめざして - レッドデータ土壌の保全 -	ペドロジスト	44	40-48	2000
Naiyanan ARIYAKANON, Shinya NUMAMOTO, Masakazu SUZUKI	Sixty-year Decreasing Trend of Bare Land in Shirasaka Watershed, University Forest in Aichi, Revealed by Aerial Photography	Bull. Tokyo Univ. For	103	339-348	2000
芝野博文	愛知演習林白坂南谷小流域長期生態系プロットにおける林分構造	平成10-平成11年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(2))研究成果報告書(1046006)		64-82	2000
春田泰次	流出水の水質調査	(秩父演習林自然環境調査(平成12年度))		180-194	2001
芝野博文	関連地域の水文特性に関する調査	(秩父演習林自然環境調査(平成12年度))		195-205	2001
芝野博文	メラピ火山に関する国際共同研究(火山体水収支に関する研究)	(日本・インドネシア砂防技術協力30年のあゆみ(社)全国治水砂防協会および日本・インドネシア砂防技術協力30年史編纂会)		248-252	2000
小平純	スギ高樹高木の針葉の水分特性の日変化	東大卒論		1-62	2001
山口順	圧密土壌に対する根系成長における樹種特性	東大卒論		1-43	2001
木ノ内倫子	黄土高原におけるカラマツの生育適応	東大卒論			2001
栗原樹奈	マツカレハの食葉によるクロマツ苗の成長への影響と土壌水分、種間競争	東大卒論			2001
田中知子	ヤマトシジミ幼虫の生存と成長に与える影響	東大卒論			2001
加藤佑介	長期生態系プロットによる林分構造の解明	東京農大卒論		1-75	2001

発表者全氏名	題目	誌名	巻-号	頁	年
行常由里子	中部花崗岩山地における短期流出解析-蒸発散量増減の再検討	東京農大卒論		1-75	2001
佐藤咲枝	マツ科樹木の木部樹液表面張力と材線虫病の病徴進展	東大修論		1-80	2001
糸数哲	植生回復程度の異なる山地小流域における降雨流出特性および土砂流出特性	筑波大修論		1-59	2001

全利用者

千葉演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
1	4	1	東大森林科学	13	15	4	5	37	37	袋山沢水文試験地の見学会	
2	4	1	東大応用動物	1	2	0	0	3	3	周辺環境がニホンジカの林床植生に与える影響	
3	4	2	東大応用動物	0	1	0	0	1	2	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	
4	4	3	鳥取大学	1	0	2	0	3	9	スギの成長における内生植物ホルモンの役割	
5	4	4	東大森林科学	0	7	0	0	7	28	水文観測及びフラックス観測	
6	4	2	東大森林科学	0	6	0	0	6	12	水文観測及びフラックス観測	札郷宿舎
7	4	2	東京工業大学	1	3	0	0	4	8	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷宿舎
8	4	2	東京工業大学	1	2	0	0	3	6	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷宿舎
9	4	1	東京工業大学	1	2	0	0	3	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
10	4	1	東大森林科学	0	1	0	0	1	1	千葉演習林水域における底生動物群集調査	
11	4	3	東大森林科学	0	1	0	0	1	3	千葉演習林水域における底生動物群集調査	清澄学生宿舎
12	4	3	東大森林科学	0	1	0	0	1	3	千葉演習林水域における底生動物群集調査	札郷宿舎
13	4	1	東大農林同期会	0	0	0	14	14	14	演習林見学	
14	4	1	東大森林科学	0	0	1	6	7	7	卒論の予備実験	
15	4	2	東大森林科学	1	0	1	6	8	16	リターバックによる落葉分解実験	清澄学生宿舎
16	4	3	東大生圏システム	1	3	0	0	4	12	土壌生態系から地上生態系への生物の移行	清澄学生宿舎
17	4	1	東京工業大学	1	2	0	0	3	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
18	4	3	東大森林科学	1	0	0	0	1	3	地表徘徊性甲虫類調査	清澄学生宿舎
19	4	4	千葉大学理学部	1	1	1	0	3	12	三浦層群の堆積学	清澄学生宿舎
20	4	2	東大生物多様性	0	2	0	0	2	4	春の一般公開に関する調査	清澄長期滞在宿舎
21	4	3	東大森林科学	2	1	29	0	32	96	造林学実験	清澄学生宿舎
22	4	3	東大森林科学	2	1	28	0	31	93	造林学実験	清澄学生宿舎
23	4	4	東大生物多様性	0	1	0	0	1	4	造網性クモ類と土壌性飛翔昆虫の相互作用	清澄長期滞在宿舎
24	4	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	1	ヤマビルの脂肪細胞	
25	4	1	NHK千葉放送局	0	0	0	1	1	1	取材の下見	
26	4	2	東大秩父演習林	2	0	0	0	2	4	演習林気象システムの設置	札郷宿舎
27	4	1	東大森林科学	0	1	0	0	1	1	造林実習のスギ間伐丸太の伐出	
28	4	2	東大秩父演習林	1	0	0	4	5	10	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
29	5	2	東大生圏システム	1	3	0	0	4	8	土壌生態系と地上生態系の連鎖	清澄学生宿舎
30	5	3	東大生圏システム	1	2	0	0	3	9	土壌生態系と地上生態系の連鎖	清澄長期宿泊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
31	5	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	2	シカが森林生態系に与える影響	清澄長期宿泊舎
32	5	1	環境カウンセラー	1	0	0	1	2	2	黒滝付近の動植物観察	
33	5	31	東大生物多様性	0	1	0	0	1	31	土壌生態系と地上生態系の生物間相互作用	清澄長期滞在舎
34	5	4	東大森林科学	0	6	1	0	7	28	水文観測及びフラックス観測	
35	5	2	東大森林科学	0	5	0	0	5	10	水文観測及びフラックス観測	札郷舎
36	5	1	東京工業大学	1	1	1	0	3	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
37	5	2	東京工業大学	0	1	0	0	1	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	札郷舎
38	5	1	東京工業大学	0	2	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
39	5	13	千葉大学理学部	1	1	1	0	3	39	三浦層群の堆積学	
40	5	2	宇都宮大学	0	2	0	0	2	4	酒井暁子堂沢試験地見学	札郷舎
41	5	3	東大森林科学	1	0	0	0	1	3	オサムシ調査	清澄学生舎
42	5	9	宇都宮大学	0	1	0	0	1	9	ヤマビルの分布様式	
43	5	2	東京工業大学	1	3	0	0	4	8	酸性雨による影響未然防止対策調査	
44	5	1	天津中学校	0	0	12	0	12	12	ボランティア活動実施のため	
45	5	1	天津	0	0	2	0	2	2	職業体験学習のため	
46	5	2	立正大学	1	0	1	0	2	4	流水による岩盤浸食	札郷舎
47	5	4	NHK千葉放送局	0	0	0	2	2	8	取材の下見	
48	5	2	NHK千葉放送局	0	0	0	5	5	10	TV取材	
49	5	1	千葉大学・教育	1	2	1	0	4	4	アンモニア菌の発生遷移要因の解析	
50	5	5	東大森林科学	2	3	15	0	20	100	森林経理学野外実習	清澄学生舎
51	5	2	東大森林科学	0	0	1	6	7	14	リターバックによる落葉分解実験	清澄学生舎
52	5	4	東大応用動物	1	7	0	0	8	32	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	清澄学生舎
53	5	2	東大応用動物	1	7	0	0	8	16	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	札郷舎
54	5	6	京都大学農学部	0	1	0	0	1	6	食糞性甲虫の季節消長	札郷舎
55	5	2	日本シネセル	0	0	0	4	4	8	ビデオ撮影(ブナ科の樹木)	
56	5	3	東大森林科学	1	0	1	6	8	24	オサムシの近縁種間における環境選好性	札郷舎
57	5	3	東大森林科学	0	1	0	0	1	3	モリアオガエル幼生の食生	札郷舎
58	5	2	(株)オフィスラフト	0	0	0	3	3	6	NHK「さわやか自然百景」撮影	
59	5	2	東大秩父演習林	1	0	0	10	11	22	房総の自然研究会月例会	郷台舎
60	5	1	東京医科大学	1	0	0	0	1	1	ヤマビルの脂肪細胞	
61	5	5	東大理学部	4	3	15	0	22	110	学部授業「地質調査」の実習	清澄学生舎
62	5	1	東京農工大学	1	0	1	0	2	2	スギ品種林分の調査見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
63	6	1	東大森林科学	0	1	0	0	1	1	スギカミキリ飼育用丸太の搬出	
64	6	1	WBGクリニック	0	0	0	2	2	2	郷台苗畑の見学	
65	6	2	財)平岡環境科学	0	0	0	1	1	2	南関東の菌フロア	
66	6	30	東大生物多様性	0	1	0	0	1	30	土壌生態系と地上生態系の生物間相互作用	清澄長期滞在宿舎
67	6	12	東大森林科学	0	1	0	0	1	12	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
68	6	2	東大森林科学	0	1	0	0	1	2	モリアオガエル幼生の食生	清澄学生宿舎
69	6	1	東大応用動物	0	1	0	0	1	1	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	
70	6	7	東大応用動物	0	1	0	0	1	7	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	清澄長期宿舎
71	6	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	2	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿泊宿舎
72	6	3	東大生圏システム	1	0	0	0	1	3	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿泊宿舎
73	6	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	2	千葉演習林利用者発表会	清澄学生宿舎
74	6	12	千葉大学理学部	1	1	1	0	3	36	三浦層群の堆積学	
75	6	4	東大森林科学	1	0	0	0	1	4	オサムシ調査	清澄学生宿舎
76	6	4	宇都宮大学	0	1	0	0	1	4	ヤマビルの分布様式	
77	6	2	東大森林科学	1	0	0	0	1	2	森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	清澄学生宿舎
78	6	3	東大森林科学	0	7	0	0	7	21	水文観測及びフラックス観測	
79	6	2	東大森林科学	0	7	0	0	7	14	水文観測及びフラックス観測	
80	6	2	東京工業大学	1	2	0	0	3	6	酸性雨による影響未然防止対策調査	
81	6	2	東京工業大学	1	2	0	0	3	6	酸性雨による影響未然防止対策調査	
82	6	2	東京工業大学	0	2	0	0	2	4	酸性雨による影響未然防止対策調査	
83	6	1	千葉大学教育学部	1	1	0	0	2	2	アノモニア菌の発生遷移要因の解析	
84	6	2	君津農業改良	0	0	0	10	10	20	演習林内の自然観察	
85	6	1	工業技術院	0	0	0	10	10	10	地層の見学	
86	6	2	東大秩父演習林	1	0	0	7	8	16	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
87	6	2	東京医科大学	1	0	0	0	1	2	ヤマビルの脂肪細胞	清澄学生宿舎
88	6	2	東大森林科学	3	5	1	1	10	20	千葉演習林利用者発表会	清澄学生宿舎
89	6	1	内浦山県民の森	0	0	0	4	4	4	ロングハイキングコース踏査	
90	6	2	財)林政総研	0	0	0	1	1	2	千葉演習林視察	清澄学生宿舎
91	6	1	千葉森林管理	0	0	0	3	3	3	千葉演習林視察	
92	6	1	妙典小学校	1	0	0	0	1	1	中学生の自然観察の事前予察	
93	7	30	東大生物多様性	0	1	0	0	1	30	土壌生態系と地上生態系の生物間相互作用	清澄長期滞在宿舎
94	7	9	東大森林科学	0	1	0	0	1	9	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
95	7	3	東大森林科学	0	2	0	0	2	6	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
96	7	6	東大森林科学	0	1	0	0	1	6	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
97	7	5	静岡大学理学部	4	2	7	0	13	65	地質調査	清澄学生宿舎
98	7	9	宇都宮大学	0	1	0	0	1	9	ヤマビルの生息場所選択	
99	7	8	宇都宮大学	0	1	0	0	1	8	ヤマビルの生息場所選択	
100	7	5	宇都宮大学	0	1	0	0	1	5	ヤマビルの生息場所選択	
101	7	3	東大森林科学	0	7	0	0	7	21	総合対照流域法の定期観測	
102	7	2	東大森林科学	1	4	1	0	6	12	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
103	7	4	東大森林科学	0	1	0	0	1	4	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
104	7	1	東京工業大学	1	2	0	0	3	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
105	7	7	東京工業大学	1	6	1	0	8	56	酸性雨による影響未然防止対策調査	札幌宿舎
106	7	1	東京工業大学	1	1	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
107	7	2	東大森林科学	0	1	0	0	1	2	表層崩壊モニタリング	札幌宿舎
108	7	10	千葉大学理学部	1	1	1	0	3	30	三浦層群の堆積学	
109	7	7	東大応用動物	0	1	0	0	1	7	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	清澄長期宿舎
110	7	3	東大生圏システム	1	0	0	0	1	3	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿泊宿舎
111	7	3	東大生圏システム	1	20	0	0	21	63	フィールド科学総合演習	清澄学生宿舎
112	7	4	東大森林科学	0	1	0	0	1	4	土壌中のCO2の測定	
113	7	4	京都大学農学部	0	1	0	0	1	4	食糞性コガネムシ類の季節消長	札幌宿舎
114	7	1	妙典中学校	1	0	12	0	13	13	中学生の自然観察	
115	7	1	筑波大学	0	0	1	0	1	1	天然林の見学	
116	7	1	東大生圏システム	0	2	0	0	2	2	シカによる分断化がアオキの種子生産に与える影響	
117	7	18	東北大学理学部	0	0	1	0	1	18	中期更新世気候遷移	清澄長期宿泊宿舎
118	7	18	東北大学理学部	0	0	1	0	1	18	地質調査と岩石のサンプリング	清澄長期宿泊宿舎
119	7	1	東京農工大学	1	1	1	0	3	3	スギ品種の材料特性	
120	7	1	千葉県教育庁	0	0	0	5	5	5	県教育放送番組制作	
121	7	5	東大森林科学	0	0	1	6	7	35	卒業論文	清澄学生宿舎
122	7	2	東大千葉演習林	1	9	0	0	10	20	持続的森林経営論集中講義	清澄学生宿舎
123	7	2	千葉県総合教育	24	0	0	0	24	48	小学校理科講座	清澄学生宿舎
124	7	3	早稲田大学高校	2	0	5	0	7	21	生物部員夏季合宿(自然観察)	札幌宿舎
125	7	3	東大生物多様性	1	0	1	0	2	6	広葉樹二次林の成長量調査	札幌宿舎
126	7	2	東大森林科学	1	0	0	0	1	2	千葉県小学校教員理科講座指導	清澄学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
127	7	1	東京工業大学	0	1	0	0	1	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
128	7	2	東京医科大学	1	0	0	0	1	2	ヤマビルの脂肪細胞	清澄学生宿舎
129	7	2	東大秩父演習林	1	0	0	4	5	10	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
130	7	1	東大水圏科学	1	1	0	0	2	2	研究利用の為の下見	
131	8	31	東大生物多様性	0	1	0	0	1	31	土壌生態系と地上生態系の生物間相互作用	清澄長期滞在宿舎
132	8	29	東北大学理学部	0	1	0	0	1	29	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄長期宿泊宿舎
133	8	4	東大森林科学	2	5	1	0	8	32	総合対照流域法の定期観測	
134	8	1	東大森林科学	0	4	0	0	4	4	総合対照流域法の定期観測	
135	8	1	東京工業大学	0	2	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
136	8	2	東京工業大学	0	1	0	0	1	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
137	8	1	東京工業大学	1	1	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
138	8	3	東大千葉演習林	1	0	0	15	16	48	ふれあいサイエンス	札幌・清澄学生宿舎
139	8	3	東大森林科学	1	0	0	0	1	3	ふれあいサイエンス	札幌・清澄学生宿舎
140	8	5	東大森林科学	1	0	0	0	1	5	オサムシ類調査	清澄学生宿舎
141	8	12	東北大学・理	1	1	0	0	2	24	房総半島の古環境解析	
142	8	2	東大森林科学	1	1	0	0	2	4	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
143	8	5	東大森林科学	0	1	0	0	1	5	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
144	8	5	東大森林科学	0	1	0	0	1	5	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
145	8	43	天津小湊町	0	0	0	30	30	1290	有害鳥獣(シカ・キョン)駆除	
146	8	1	君津市小中学校	39	0	0	0	39	39	森林環境の体験研修	
147	8	5	宇都宮大学	0	1	0	0	1	5	ヤマビルの生息場所選択	清澄学生宿舎
148	8	10	宇都宮大学	0	1	0	0	1	10	ヤマビルの生息場所選択	
149	8	11	宇都宮大学	0	1	0	0	1	11	ヤマビルの生息場所選択	
150	8	3	宇都宮大学	0	3	6	0	9	27	樹木学実習	清澄学生宿舎
151	8	3	宇都宮大学	2	0	44	0	46	138	樹木学実習	
152	8	3	東大自然環境学	0	0	2	0	2	6	都市化に伴う樹林地の菌類相の変化	札幌宿舎
153	8	2	東大自然環境学	0	0	1	0	1	2	都市化に伴う樹林地の菌類相の変化	札幌宿舎
154	8	1	東大森林科学	1	0	0	0	1	1	森林の環境変化と地表性甲虫類の関係	
155	8	3	東大森林科学	0	0	1	0	1	3	広葉樹二次林の成長量調査	札幌宿舎
156	8	1	天津小学校	2	0	0	2	4	4	緑の教室の事前学習	
157	8	2	財)平岡環境科学	0	0	0	1	1	2	南関東の菌類フローラ	
158	8	1	東大秩父演習林	1	0	0	0	1	1	房総の自然研究会月例会	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
159	8	5	京都大学理学部	3	0	15	0	18	90	地質調査法野外実習	清澄学生宿舎
160	8	1	東邦中学校	9	0	0	1	10	10	地質・地形・生物等の観察調査	
161	8	2	東京医科大学	1	0	6	0	7	14	ヤマビルの脂肪細胞	札幌宿舎
162	8	1	東京工業大学	1	2	0	0	3	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
163	9	30	東大生物多様性	0	1	0	0	1	30	土壌生態系と地上生態系の生物間相互作用	清澄長期滞在宿舎
164	9	8	東大応用動物	0	1	0	0	1	8	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	清澄長期滞在宿舎
165	9	2	東大応用動物	0	1	0	0	1	2	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	清澄学生宿舎
166	9	1	東大森林科学	0	0	1	0	1	1	根先端貫入力と土壌堅密度の関係	
167	9	3	東大森林科学	0	0	1	0	1	3	広葉樹二次林の成長量調査補助	清澄長期滞在宿舎
168	9	2	宇都宮大学	0	5	0	0	5	10	ヤマビルの生息場所選択	
169	9	2	宇都宮大学	0	1	0	0	1	2	ヤマビルの生息場所選択	
170	9	4	東大森林科学	3	0	26	0	29	116	森林植物学実験 野外実習	清澄学生宿舎
171	9	18	東大森林科学	0	0	1	0	1	18	広葉樹二次林の成長量調査	清澄長期滞在宿舎
172	9	5	東大森林科学	0	1	0	0	1	5	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
173	9	2	東大森林科学	0	1	0	0	1	2	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
174	9	3	東大森林科学	0	2	0	0	2	6	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
175	9	5	東大生圏システム	1	0	0	0	1	5	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄長期宿泊宿舎
176	9	2	東大生圏システム	1	0	0	0	1	2	シカが森林生態系に及ぼす影響	清澄学生宿舎
177	9	4	東大森林科学	1	0	1	0	2	8	スギ高齡林の水分生理特性	札幌宿舎
178	9	3	東大森林科学	0	0	1	0	1	3	広葉樹二次林の成長量調査補助	清澄長期滞在宿舎
179	9	3	東大森林科学	2	5	1	0	8	24	総合対照流域法の定期観測	
180	9	2	東大森林科学	1	5	1	0	7	14	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
181	9	1	東京工業大学	0	1	0	0	1	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
182	9	29	東京工業大学	0	2	0	0	2	58	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄長期滞在宿舎
183	9	1	東京工業大学	0	3	0	0	3	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	
184	9	3	京都大学農学部	0	1	0	0	1	3	食糞性甲虫の季節消長	札幌宿舎
185	9	3	東大森林科学	0	0	1	0	1	3	広葉樹二次林の成長量調査補助	清澄長期滞在宿舎
186	9	3	東大森林科学	1	0	0	0	1	3	オサムシ類調査	清澄学生宿舎
187	9	4	東大自然環境学	0	0	1	0	1	4	都市化に伴う樹林地の菌類相の変化	札幌宿舎
188	9	4	東大森林科学	0	1	0	0	1	4	表層崩壊モニタリング	札幌宿舎
189	9	10	東京工業大学	1	6	0	1	8	80	酸性雨による影響未然防止対策調査	札幌宿舎
190	9	1	毎日新聞	0	0	2	0	2	2	取材	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
191	9	6	千葉大学理学部	1	1	1	0	3	18	三浦層群の堆積学的研究	
192	9	5	東大・農・環境学	4	11	28	0	43	215	生物環境学実習(環境学専攻)	清澄学生宿舎・宿舎2
193	9	2	東大森林科学	0	1	0	0	1	2	ブナ科樹種の葉の採集(形態観察・成分分析)	札郷宿舎
194	9	1	東大林産会	0	0	0	5	5	5	演習林見学	
195	9	1	千葉大学教育学部	1	0	1	0	2	2	アノミア菌の発生遷移要因の解析	
196	9	3	東大森林科学	0	0	1	0	1	3	広葉樹二次林の成長量調査補助	清澄長期滞在宿舎
197	9	1	静岡大学農学部	4	9	0	0	13	13	演習林見学	
198	9	1	姫路工業大学	1	0	0	1	2	2	照葉樹林構成種の遺伝的研究	
199	9	2	東大秩父演習林	1	0	0	5	6	12	房総の自然研究会月例会	
200	9	4	内浦山県民の森	0	0	0	4	4	16	ロングハイキングコース下見	
201	9	2	東京医科大学	1	0	0	0	1	2	ヤマビル脂肪細胞	
202	9	1	千葉大学教育学部	2	0	10	0	12	12	建具産業について学ぶ	
203	9	2	女子栄養大学	1	0	13	0	14	28	授業「野外動物学演習」	清澄学生宿舎
204	9	2	東京大学	4	0	0	0	4	8	関東財務局行政財産等使用状況実態調査立ち会い	清澄長期滞在宿舎
205	9	1	天津小PTA	0	0	0	10	10	10	演習林の見学	
206	10	31	東大生物多様性	0	1	0	0	1	31	土壌生態系と地上生態系の生物間相互作用	清澄長期滞在宿舎
207	10	31	東大森林科学	0	0	1	0	1	31	広葉樹二次林の成長量調査	清澄長期滞在宿舎
208	10	6	君津市	0	0	0	80	80	480	有害鳥獣駆除	
209	10	3	東京工業大学	1	0	0	0	1	3	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄学生宿舎
210	10	2	東京工業大学	1	0	0	0	1	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄長期滞在宿舎
211	10	5	東大理学部	0	0	1	0	1	5	卒論研究	清澄学生宿舎
212	10	1	(財)千葉県環境財団	0	0	0	4	4	4	水生動物生息状況	
213	10	9	県立中央博物館	0	0	0	1	1	9	モミ林における菌類調査	
214	10	4	東大森林科学	0	0	1	0	1	4	卒論調査・総合科目D参加	郷台・札郷・清澄宿舎
215	10	4	東大千葉演習林	1	0	14	0	15	60	教養学部総合科目D	郷台・札郷・清澄宿舎
216	10	4	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	4	教養学部総合科目D	郷台・札郷・清澄宿舎
217	10	3	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	3	モミの繁殖様式	札郷宿舎
218	10	5	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	5	モミの繁殖様式	清澄学生宿舎
219	10	4	東大田無試験地	1	0	0	0	1	4	教養学部総合科目D	郷台・札郷・清澄宿舎
220	10	2	東大田無試験地	1	0	0	0	1	2	オサムシ類調査	札郷宿舎
221	10	3	東大田無試験地	1	0	0	0	1	3	オサムシ類調査	清澄学生宿舎
222	10	6	宇都宮大学	0	1	0	0	1	6	ヤマビルの生息場所選択	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
223	10	8	宇都宮大学	0	1	0	0	1	8	ヤマビルの生息場所選択	
224	10	4	東大森林科学	0	2	0	0	2	8	モリアオガエル幼生の食生	札郷宿舎
225	10	4	東大森林科学	0	2	0	0	2	8	モリアオガエル幼生の食生	札郷宿舎
226	10	3	東大森林科学	1	6	1	0	8	24	総合対照流域法の定期観測	
227	10	3	東大森林科学	1	6	1	0	8	24	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
228	10	2	千葉大学教育学部	1	0	1	0	2	4	アノモニア菌の発生遷移要因の解析	
229	10	4	東大生物多様性	1	3	28	0	32	128	森林科学実習	清澄学生宿舎
230	10	2	東大森林科学	1	0	0	0	1	2	森林の環境変化と地表性甲虫類	札郷宿舎
231	10	8	千葉大学理学部	1	1	1	0	3	24	三浦層群の堆積学的研究	
232	10	4	東大自然環境学	0	0	1	0	1	4	都市化に伴う樹林地の菌類相の変化	札郷宿舎
233	10	2	財)平岡環境科学	0	0	0	1	1	2	南関東の菌類フローラ	
234	10	5	内浦山県民の森	0	0	0	6	6	30	ロングハイキングコース下見	
235	10	1	内浦山県民の森	0	0	0	100	100	100	ロングハイキング	
236	10	3	東京工業大学	1	1	10	0	12	36	地質調査	清澄学生宿舎
237	10	1	天津小学校	3	0	50	50	103	103	緑の教室	
238	10	5	東大森林科学	2	0	3	0	5	25	リターバックの回収他	清澄学生宿舎
239	10	2	東京医科大学	1	0	0	0	1	2	ヤマビルの脂肪細胞	
240	10	16	東京工業大学	0	1	0	0	1	16	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄長期滞在宿舎
241	10	1	県立中央博物館	1	0	0	0	1	1	アカガシ林の林床植物	
242	10	1	ヌルの会	1	0	0	11	12	12	造林実験地の見学	
243	10	1	山梨大学	1	0	0	1	2	2	年輪による気候変化の様子	
244	10	2	東大秩父演習林	1	0	0	4	5	10	房総の自然研究会月例会	
245	10	1	千葉県	0	0	0	4	4	4	森林資源モニタリング	
246	10	1	(株)某林社	0	0	0	2	2	2	モミ林の取材	
247	11	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	2	モミの繁殖様式	札郷宿舎
248	11	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	2	モミの繁殖様式	札郷宿舎
249	11	4	東大森林科学	2	5	1	0	8	32	総合対照流域法の定期観測	
250	11	2	東大森林科学	1	4	1	0	6	12	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舎
251	11	2	東大森林科学	0	2	0	0	2	4	袋山における土壌呼吸量の測定	札郷宿舎
252	11	3	東大秩父演習林	1	0	10	0	11	33	サルの群数調査	
253	11	2	東大秩父演習林	1	0	0	4	5	10	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
254	11	3	東京医科大学	1	0	0	0	1	3	ヤマビルの脂肪細胞	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
255	11	5	宇都宮大学	0	1	0	0	1	5	ヤマビルの生息場所選択	
256	11	3	東大応用動物	1	2	0	0	3	9	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果生じる間接効果	清澄学生宿舍
257	11	4	京都大学農学部	0	1	0	0	1	4	食糞性甲虫類の季節動態	札郷宿舍
258	11	1	内浦山県民の森	0	0	0	3	3	3	紅葉ハイキング(催事)事前踏査	
259	11	1	内浦山県民の森	0	0	0	60	60	60	紅葉ハイキング(催事)	
260	11	2	東大森林科学	0	2	0	0	2	4	モリアオガエル幼生の食生	札郷宿舍
261	11	2	東大新領域	0	1	0	0	1	2	都市化に伴う樹林の菌類相の変化	札郷宿舍
262	11	1	森林総研	0	0	0	8	8	8	スギ人工林とシイ・カシ林の見学	
263	11	1	東京農工大学	1	3	4	0	8	8	水文試験地見学	
264	11	1	工業技術院	1	5	1	3	10	10	地層の見学	
265	11	1	千葉大学教育学部	0	0	1	0	1	1	アソモニア菌の発生遷移要因の解析	
266	11	3	宇都宮大学	0	1	0	0	1	3	ヤマビルの生息場所選択	
267	11	1	JR君津駅	0	0	0	60	60	60	紅葉深索と自然観察	
268	11	1	東大田無試験地	1	0	0	2	3	3	見学	
269	12	1	テクノピラミッド	0	0	0	47	47	47	自然観察	
270	12	4	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	4	モミの繁殖様式	清澄&札郷宿舍
271	12	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	2	モミの繁殖様式	清澄学生宿舍
272	12	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	2	モミの繁殖様式	清澄長期宿舍
273	12	2	東北大学	1	2	0	0	3	6	モミ落葉中の菌類調査	清澄学生宿舍
274	12	1	君津市小糸公民館	0	0	0	39	39	39	植物観察	
275	12	3	東大森林科学	2	5	4	1	12	36	総合対照流域法の定期観測	
276	12	2	東大森林科学	1	5	1	0	7	14	総合対照流域法の定期観測	札郷宿舍
277	12	1	木更津岩根公民館	0	0	0	30	30	30	植物観察	
278	12	1	東京工業大学	0	2	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
279	12	11	東京工業大学	0	5	0	0	5	55	酸性雨による影響未然防止対策調査	清澄長期宿舍
280	12	4	東大森林科学	0	1	0	0	1	4	表層崩壊モニタリング	札郷宿舍
281	12	4	東大森林科学	0	1	0	0	1	4	モリアオガエル幼生の食生	札郷宿舍
282	12	2	東大森林科学	0	2	0	0	2	4	モリアオガエル幼生の食生	札郷宿舍
283	12	1	蔵玉小学校	7	0	20	0	27	27	見学	
284	12	5	森林総研	1	1	3	1	6	30	植生調査	札郷宿舍
285	12	2	天津小学校	2	0	50	0	52	104	森林に関する児童の課題調査	
286	12	4	東京医科大学	1	0	0	0	1	4	ヤマビルの脂肪細胞	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
287	12	1	東京工業大学	1	1	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
288	12	2	東京工業大学	1	2	0	0	3	6	酸性雨による影響未然防止対策調査	札幌宿舎
289	12	3	東大森林科学	1	0	1	0	2	6	広葉樹二次林の成長量調査	清澄学生宿舎
290	12	1	NHK	0	0	0	4	4	4	教育TV(コケ)撮影	
291	12	4	東大森林科学	2	2	16	0	20	80	森林測樹学実習	清澄学生宿舎
292	12	2	東大秩父演習林	1	0	0	8	9	18	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
293	12	2	東大事務局	3	0	0	0	3	6	林道入札の現説立会	清澄長期宿舎
294	1	4	東大森林科学	2	3	0	1	6	24	総合対照流域法の定期観測	
295	1	2	東大森林科学	1	2	0	1	4	8	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
296	1	3	日本大学	1	0	8	0	9	27	シカ生息数調査	清澄学生宿舎
297	1	1	森林インストラクター会	0	0	0	5	5	5	「森に親しむ野外講座」開催下見	
298	1	1	森林インストラクター会	0	0	0	40	40	40	「森に親しむ野外講座」開催	
299	1	2	東大千葉演習林	3	0	8	0	11	22	シカ生息数調査	清澄学生宿舎
300	1	3	東京医科大学	1	0	0	0	1	3	ヤマビルの脂肪細胞	
301	1	1	ふわくハイキング	0	0	0	10	10	10	野草観察	
302	1	1	NHK	0	0	0	6	6	6	教育TV(コケ)撮影	
303	1	2	東大森林科学	0	1	0	0	1	2	モリアオガエル幼生の食生	札幌宿舎
304	1	1	東京工業大学	1	1	0	0	2	2	酸性雨による影響未然防止対策調査	
305	1	1	東京工業大学	1	0	0	0	1	1	酸性雨による影響未然防止対策調査	
306	1	1	宮本植林組合	0	0	0	16	16	16	視察研修	
307	1	2	東大秩父演習林	1	0	0	9	10	20	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
308	1	2	東大樹芸研究所	1	1	0	0	2	4	モミの繁殖様式	札幌宿舎
309	1	2	東大事務局	5	0	0	0	5	10	総長補佐会議の下見	清澄長期宿舎
310	1	2	東大森林科学	0	2	0	0	2	4	表層崩壊モニタリング	札幌宿舎
311	2	2	東大経理部	5	0	0	0	5	10	営繕調査	
312	2	1	東大地震研	1	0	0	2	3	3	地震観測設備電気工事	
313	2	3	東大森林科学	1	3	1	0	5	15	総合対照流域法の定期観測	
314	2	2	東大森林科学	1	1	0	0	2	4	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
315	2	2	東京工業大学	1	1	0	0	2	4	酸性雨による影響未然防止対策調査	
316	2	2	東大生物多様性	4	0	0	0	4	8	千葉演習林視察	
317	2	1	内浦山県民の森	0	0	0	110	110	110	関東ふれあいの道ウォーク(催事)	
318	2	1	県立中央博物館	0	0	0	1	1	1	ニホンジカ調査	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
319	2	3	東京医科大学	1	0	0	0	1	3	ヤマビルの脂肪細胞	
320	2	3	ヒメコマツ研究会	0	0	0	6	6	18	房総のヒメコマツ個体群の現状把握	清澄学生宿舎
321	2	2	演習林研究部	1	3	0	0	4	8	モミの年輪解析	
322	2	5	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	5	モミの繁殖様式	札幌宿舎
323	2	2	東大樹芸研究所	1	0	0	0	1	2	モミの繁殖様式	清澄学生宿舎
324	2	16	東大森林科学	0	1	0	0	1	16	モリアオガエル幼生と落葉分析	清澄長期宿舎
325	2	2	東大森林科学	0	1	0	0	1	2	測器メンテナンス	札幌宿舎
326	2	28	千葉県猟友会	0	0	0	33	33	924	有害鳥獣駆除	
327	2	1	千葉大学教育学部	1	2	1	0	4	4	アソモア菌の発生遷移要因の解析	
328	2	1	東大森林科学	0	0	1	0	1	1	サンプル収集	
329	2	1	東大秩父演習林	1	1	1	0	3	3	卒論調査地下見	
330	2	3	東大愛知演習林	1	0	0	9	10	30	見学及び現地研修	
331	2	1	県立中央博物館	0	0	0	3	3	3	樹幹標本の採取	
332	2	2	東大森林科学	1	1	0	0	2	4	雪害倒木被害調査	札幌宿舎
333	2	1	東大応用動物	0	1	0	0	1	1	ニホンジカを仲立ちとして植生間で生じる間接効果	
334	3	31	東大森林科学	0	1	0	0	1	31	カエル目幼生の分解産物がリター分解過程に及ぼす影響	清澄長期宿舎
335	3	3	東京学芸大学	2	1	8	0	11	33	地質調査実習	札幌宿舎
336	3	1	東大森林科学	1	0	1	0	2	2	ヒメコマツがん種苗の発生実態調査	
337	3	3	東大森林科学	2	5	1	0	8	24	総合対照流域法の定期観測	
338	3	2	東大森林科学	2	5	3	0	10	20	総合対照流域法の定期観測	札幌宿舎
339	3	2	ヒメコマツ研究会	0	0	0	2	2	4	房総のヒメコマツ個体群の現状調査	清澄学生宿舎
340	3	1	ヒメコマツ研究会	0	0	0	5	5	5	房総のヒメコマツ個体群の現状調査	
341	3	2	東大森林科学	0	3	0	0	3	6	袋山研究対象斜面の測量	札幌宿舎
342	3	3	東京医科大学	1	0	0	0	1	3	ヤマビルの脂肪細胞	
343	3	1	早稲田大学	1	0	0	0	1	1	イモリ成体の年間食性調査	
344	3	5	早稲田大学	0	1	2	0	3	15	イモリ成体の年間食性調査	清澄学生宿舎
345	3	2	東大秩父演習林	1	0	1	0	2	4	ニホンジカ高密度生息地における広葉樹二次林の再生と成長	
346	3	2	東大秩父演習林	1	0	0	5	6	12	房総の自然研究会月例会	郷台宿舎
347	3	2	演習林研究部	1	3	0	0	4	8	モミの林分構造調査と年輪解析	札幌宿舎
348	3	2	演習林研究部	1	2	0	0	3	6	モミの林分構造調査と年輪解析	清澄学生宿舎
349	3	3	森林総研	0	0	0	3	3	9	新型横断排水施設と法面調査	
350	3	3	東北大学理学部	2	3	2	1	8	24	ユズリハ属石斧柄の復原	清澄学生宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	延人員	利用目的	宿泊施設
351	3	1	東大森林科学	0	0	1	0	1	1	モミ苗木の観察	
352	3	3	NHK	0	0	0	1	1	3	NHK番組生中継の予備取材	
353	3	3	君津市	0	0	0	51	51	153	有害鳥獣駆除	
354	3	1	東大田無試験地	1	0	1	0	2	2	スギ高樹高木の水分生理特性	
355	3	2	東京工業大学	1	2	0	0	3	6	酸性雨による影響未然防止対策調査	札幌宿舎
356	3	2	富山県中央植物園	0	0	0	1	1	2	マメザクラの系統分類学的研究	清澄学生宿舎
357	3	1	東大森林科学	1	0	1	0	2	2	ヒメコマツのがん種病の発生実態調査	
358	3	2	東大経理部	3	0	0	0	3	6	金庫検査	清澄長期宿舎
359	3	1	県立中央博物館	0	0	0	1	1	1	イノシシ骨標本の計測	

北海道演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4~3	365	東大森林生態圏管理学			1		1	学位論文作成のためのフィールド調査	東山
2	4~11	120	演友会				1	1	北方樹木のフィロジ-の調査	
3	4	2	北海道ウタリ協会釧路支部				8	8	樹木観察	合宿
4	5	2	森林総合研究所北海道支所	2				2	シナノキハムグリハバチに関する研究	合宿
5	5	1	市立山部中学校	1			2	3	総合学習	
6	5	1	山部地区住民	3		1	5	9	北方系樹木の材鑑見学	
7	5	4	東大森林植物		1			1	カラマツの育苗に関する研究	合宿
8	5	4	東大演習林長	1		1	2	4	演習林視察及び調査	合宿
9	5~6	18	東大森林生態圏管理			1		1	修士論文に関する調査	東山
10	5	3	専修大学北海道短期大学	1				1	針広混交林における攪乱履歴等の調査	合宿
11	5	2	(財)林政総研				1	1	演習林視察	合宿
12	5	1	市立山部小学校	4			48	52	春の遠足	
13	5	3	東大農学系経理課	2				2	事務打ち合わせ	合宿
14	5	2	北大農学部	4	6	6	1	17	演習林見学,ゼミナール実施	セミナー
15	5	1	興部道有林管理センター	1				1	天然林におけるエゾマツ更新に関する研究	
16	5	1	旭川地方裁判所	1			4	5	演習林視察	
17	5	1	北海道立林業試験場	2				2	ウダイカンバの組織培養によるクローン増殖研究	
18	5	1	北海道立林業試験場	2				2	機械による植栽方法の検討	
19	6	1	北海道演習林職員OB				6	6	林内生物(鳥類)調査	
20	6	10	北海道演習林職員OB				6	6	林内見学	
21	6	1	富良野市民				31	31	市民公開セミナー	
22	6	4	東大生圏システム	1		2		3	ウダイカンバの天然更新機構の解明研究	合宿
23	6	2	専修大学北海道短期大学	1				1	針広混交林における攪乱履歴等の調査	合宿
24	6	3	東大千葉演習林	2			1	3	苗畑,森林及び林地管理等視察	合宿
25	6	2	演友会				4	4	天然林視察	
26	6	17	北海道演習林職員OB				1	1	クマゲラ繁殖生態(巣立ち)調査	
27	6	1	北海道帯広農業高等学校	3			4	7	宿泊研修における演習林見学	
28	6	1	北海道立林業試験場	1				1	ササ苗の作成と法面への導入に関する研究	
29	6	2	森林総合研究所北海道支所	2				2	シナノキハムグリハバチに関する研究	合宿
30	6	2	北大農学部	1		2	1	4	エゾシカによる樹木の食害に関する研究	合宿
31	6	2	東大名誉教授				3	3	林分施業法の学習	
32	6	2	森と親しむ会				15	15	資料館見学,散策	セミナー

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
33	6	2	興部道有林管理センター	1				1	天然林におけるエゾマツ更新に関する研究	合宿
34	6	1	北海道演習林職員OB				1	1	風害跡地造林のその後の生育見学	
35	6	1	富良野市教育研究会理科班	19				19	自然観察	
36	6~7	15	東大森林生態圏管理学			1		1	修士論文に関する調査	東山
37	7	1	共済農場				1	1	林道使用	
38	7	2	(財)森林総研北海道支所	5				5	日本林学会北海道支部会春期行事参加	合宿
39	7	1	上川支庁	45				45	リフレッシュセミナー実技講習会	
40	7	2	東京都				2	2	演習林見学	合宿
41	7	2	東大名誉教授				1	1	演習林見学	合宿
42	7	1	日本林学会北海道支部	6		3	38	47	日本林学会北海道支部春季行事	
43	7	1	東京農業大学生物産業学部	3	18			21	演習林見学	
44	7	1	長野県林業大学校	2			17	19	演習林における施業方法見学	
45	7	4	附属中等教育学校	3			4	7	森林学習宿泊研修	セミナー
46	7	2	上川支庁林業指導事務所	2			15	17	林分施業法の現地学習	
47	7	1	富良野高等学校	4			1	5	高等学校教員初任者研修	
48	7	1	大地を守る会				7	7	森林の水資源涵養機能と土砂防備機能見学	
49	7	1	(財)ニッセイ緑の財団				1	1	演習林見学	
50	7	2	九大農学部	2	17			19	実地見学	セミナー
51	7~8	12	東大森林生態圏管理			1		1	修士論文に関する調査	東山
52	7	7	株式会社 元				5	5	ビデオ撮影	
53	7	4	(財)森林総研東北支所	3				3	演習林の研究対象林見学	合宿
54	7	1	北海道立林業試験場	2				2	ササ苗生産技術と法面への導入技術の開発	
55	7~8	5	大阪女子大理学部	1	14	2		17	生態学野外実習	セミナー
56	7~8	1	北大農学部		1	2	1	4	昆虫・植物・土壌のサンプリング	合宿
57	7~8	12	三重大学生物資源学部	1	2			3	人工林下層における樹木の更新について等	合宿
58	8	2	東大施設部	2				2	施設関係事務打合せ	合宿
59	8	2	北海道演習林職員OB				6	6	演習林見学	合宿
60	8	5	東大新領域創成科学研究科	1		2		3	大面積プロットの補足調査	合宿
61	8	2	北海道立林業試験場	2		1		3	天然林施業の視察	合宿
62	8	1	東大新領域創成科学研究科	1			4	5	演習林見学	
63	8	6	東大森林科学	4	33	4		41	森林動物学実験・森林利用学実習	セミナー
64	8	1	東大森林動物	1			2	3	水性動物調査	
65	8~9	24	九州大学比較社会文化学府			1		1	白亜紀テクトニクスと島弧火成活動	合宿

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
66	8	1	キャノン株式会社				1	1	林内見学	
67	8	1	北海道演習林職員OB				5	5	天然林見学	
68	8	2	ヨシキリの会				1	1	森林の仕組み・生物の生息状況学習	
69	8	3	北海道財務局	2				2	所管換財産現地調査	合宿
70	8	1	旭川道有林管理センター	2				2	天然林施業の視察	
71	8~9	3	札幌科学技術専門学校	2	29			31	自然観察,天然林施業の見学	セミナー
72	8	1	中富良野町立西中小学校	1			7	8	社会見学	
73	9	14	東大森林生態圏管理学			1		1	修士論文に関する調査	東山
74	9	5	立正大学地球環境科学部	2	11			13	樹木の種間関係に関する研究	合宿
75	9	3	北海道大学経済学部	1	3	1		5	北海道農林業の歴史と現状を学ぶ合宿研修	セミナー
76	9	4	東大新領域創成科学研究科	1				1	大面積プロットの補足調査	
77	9	1	東京農業大学生物産業学部	3	23			26	演習林見学	
78	9	4	東大薬学部	1				1	演習林見学	合宿
79	9	3	東大森林植物		1			1	カラマツの育苗に関する研究	合宿
80	9	1	ことぶき大学山部校				15	15	きのご学習	
81	9	2	興部道有林管理センター	1				1	天然林におけるエゾマツ更新に関する研究	合宿
82	9	1	山部文化協会				2	2	自然と親しむ会	
83	9	2	東大応用動物	2		2		4	北海道演習林の鳥類,哺乳類,植物の観察	合宿
84	9	4	東大森林管理		1	1		2	ウダイカンバのシードトラップ設置	合宿
85	9	5	東大生圏システム	1		2	1	4	大面積プロット,森林施業法見学	セミナー
86	9	2	東大施設部建築課	2				2	演習林施設視察	合宿
87	9	3	東大附属施設管理室長	1				1	事務打ち合わせ	合宿
88	9	1	ことぶき大学東山校				25	25	きのご学習	
89	9	3	信州大学農学部	1	3	1	4	9	林分施業の見学	合宿
90	9	3	北海道演習林	19				19	北海道地方演習林業務担当者会議	セミナー
91	9	1	東大理学研究科	9		12	6	27	地衣類の野外観察	
92	9	3	興部道有林管理センター	1				1	天然林におけるエゾマツ更新に関する研究	合宿
93	9	1	北海道演習林職員OB				6	6	演習林内鳥獣生息地案内	
94	9	1	東山文化振興会				2	2	東山の歴史と自然を訪ねる会	
95	9	1	富良野市立東小学校長	2			44	46	資料館見学	
96	9	4	東大教養学部		22			22	総合科目D(人間・環境一般)集中講義	セミナー
97	9	1	北海道育種場	2				2	北方系コナラ属適応化試験	
98	9	2	東大名誉教授				25	25	林分施業の学習・現地見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
99	9~10	23	東大森林生態圏管理			1		1	修士論文に関する調査	東山
100	9~10	2	山部地区子ども会				25	25	東大演習林子ども開放プラン	セミナー
101	10	1	レディース100年の森				9	9	演習林見学	
102	10	1	北海道水産林務部	1			2	3	演習林視察	
103	10	1	中富良野小学校	2			43	45	演習林見学	
104	10	1	深川市議員連盟				24	24	演習林見学	
105	10	2	北大農学部附属演習林	2				2	演習林見学	合宿
106	10	1	東洋医学会				3	3	薬用菌類及び植物の観察	
107	10	2	海外林業コンサルタンツ				9	9	JICA集団研修	
108	10	1	筑波国際センター	2			1	3	JICAカウンターパート研修	
109	10	1	北海道大学雨龍地方演習林	33				33	林内研修	
110	10	1	北海道森林管理局帯広分局	3			15	18	天然林施業の視察	
111	10	1	元東京大学職員				1	1	演習林見学	
112	10	2	中富良野町役場	4				4	資料館見学	セミナー
113	10	1	富良野市郷土館				3	3	富良野の自然に親しむ集い	
114	10	3	東大森林管理			1		1	ウダイカンバのシードトラップ回収	合宿
115	10	3	東大演習林長	1				1	演習林視察	合宿
116	10	6	株式会社 元				3	3	ビデオ撮影	
117	10	3	東大農学生命科学研究科	4				4	演習林視察	合宿
118	10	1	文部省専門教育課長	2				2	演習林視察	
119	10	5	東大新領域創成科学研究科	1	1			2	大面積プロットの補足調査	合宿
120	10~11	3	東大経理部主計課	4				4	営繕現地調査	合宿
121	10	2	東大理学系事務部	2				2	演習林視察	合宿
122	10	2	東大農学系総務課	2				2	演習林視察	合宿
123	10	1	当麻町有林管理運営委員	2			12	14	演習林視察	
124	10	1	北海道演習林職員OB		1		4	5	天然林見学	
125	10	5	東大森林生態圏管理			1		1	修士論文に関する調査	東山
126	10	3	森林総合研究所	1				1	シラカンバ属3種混植試験他	
127	11	1	法学政治学系事務部	2				2	演習林視察	
128	11	1	富良野市議会議員				22	22	森と水を考える議員の会研修会	
129	12	3	森林総合研究所	1			1	2	演習林見学	合宿
130	12	1	環境庁自然保護局	6				6	シマフクロウ巣箱設置	
131	12	2	東大分子細胞生物学研究所	2				2	演習林見学	合宿

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
132	12	3	聖徳大学	1				1	研究打ち合わせ及び林内見学	合宿
133	12	2	東京都				1	1	演習林見学	合宿
134	1	5	北海道大学農学部			1		1	資料の採種	合宿
135	2	19	北海道大学農学部			1		1	鹿の摂食試験	合宿
136	2	3	東大経理部管財課	7				7	演習林視察	合宿
137	2	2	東大経理部主計課	4				4	演習林視察	合宿
138	2	4	東大演習林研究部	2				2	演習林視察	合宿
139	2	2	東大分子細胞生物学研究所	1				1	演習林視察	合宿
140	2~3	12	大阪女子大学		1			1	エゾシカ食害試験調査	合宿
141	2~3	2	東大秩父演習林	3				3	演習林視察	合宿
142	2~3	3	東大農学系経理課	2				2	会計関係事務打ち合わせ	合宿
143	2	1	北海道大学農学部				1	1	樹木細胞の低温適応機構の解明	
144	3	10	北海道演習林職員OB				5	5	天然林内の動植物生態記録	
145	3	1	ラングラウフ実行委員会				6	6	ラングラウフ	
146	3	4	東大森林管理	1		1		2	ウダイカンバの種子採取	合宿
147	3	11	北海道大学農学部			2		2	エゾシカ樹木食害に関する研究	合宿
148	3	2	施設部電気・通信設備課	2				2	施設関係打ち合わせ	合宿
149	3	2	東大農学系経理課	3				3	演習林視察	合宿
150	3	2	道立林業試験場	1				1	現地検討会参加	合宿
151	3	2	東大経理部経理課	3				3	金庫検査	合宿

秩父演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	6	東大総合文化			1		1	小哺乳類の林内での貯食行動	川俣自炊宿舎
2	4	2	東大森林動物			1		1	水生昆虫とドヨウグモ	栃本自炊宿舎
3	4	3	東大森林動物			1		1	水生昆虫とドヨウグモ	栃本自炊宿舎
4	4	2	東大森林動物	1				1	下見及びリターバック予備実験	栃本自炊宿舎
5	4	1	東大森林動物		1			1	下見及びリターバック予備実験	
6	4	1	東大森林動物			3		3	調査河川の選定	
7	4	2	東大森林動物			3		3	水生昆虫の分布の調査	栃本自炊宿舎
8	4	5	東大森林動物		2	3		5	水生昆虫分布パターンの河川間比較の調査	栃本自炊宿舎
9	4	3	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
10	4	3	東大森園管理	1		1		2	修士論文のための研究下見	川俣自炊宿舎
11	4	1	森林総研多摩森林科学園	2				2	サクラ類の分類の再検討	
12	4	1	東大新領域生物圏情報	1				1	大面積プロット景観調査	
13	4	1	東大新領域生物圏情報	2	1	3		6	生物圏情報学野外ゼミ	
14	4	1	瀬音の森				1	1	溪畔林再生の研究	
15	4	1	瀬音の森				10	10	溪畔林再生の研究	
16	4	1	東大森林植物		1			1	ナラ枯れ	
17	4	8	東大森林動物			1		1	リターバックの回収及び水棲昆虫摂食実験	栃本自炊宿舎
18	4	2	森藤機械(株)				2	2	林業機械研究(植付機械)	
19	5	2	東大森林動物		3	1		4	卒業論文 リターバックの設置	栃本自炊宿舎
20	5	2	東大森林動物		2			2	卒業論文 リターバックのマッピングリターバックの移動	川俣自炊宿舎
21	5	1	東大新領域生物圏情報	2				2	大面積プロット景観調査	
22	5	2	東大新領域生物圏情報	2		3	1	6	生物圏情報学ゼミ(大面積プロット実習)	川俣学生寄宿舎
23	5	10	東大森園管理			1		1	カケス・ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
24	5	4	東大森林動物			1		1	河川内の有機物堆積量の調査	川俣自炊宿舎
25	5	2	東大森林動物			1		1	溪流におけるリター移動の観察	栃本自炊宿舎
26	5	5	東大森林動物			1		1	ドヨウグモと水生昆虫	栃本自炊宿舎
27	5	2	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
28	5	3	東京医科歯科大学教養部	1	1			2	ウグイス繁殖戦略の研究	栃本自炊宿舎
29	5	2	東大森林動物			2		2	修論のための予備調査	栃本自炊宿舎
30	5	1	(社)日本林業技術協会	3			4	7	演習林内見学新任職員研修	
31	5	4	東大森林利用	2	2	2		6	森林土木学実習	川俣学生寄宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
32	5	3	東大森林利用				1	1	森林土木学実習	川俣学生寄宿舎
33	5	4	東大森林動物				1	1	修士論文のための調査ブナ・イヌブナの防御機構について	コンテナハウス
34	5	3	東大森林動物				1	1	修士論文のための調査ブナ・イヌブナの防御機構について	川俣自炊宿舎
35	5	3	埼玉県高体連登山部	30			150	180	埼玉県高等学校総合体育大会登山大会	
36	5	3	東大生物多様性科学	1			2	3	子の世話を行うクモの世話の形態の進化	栃本自炊宿舎
37	5	2	東大森園管理	1	1			2	ミスナラ結実の遺伝特性大面積プロット	川俣自炊宿舎
38	5	1	東大森園管理	1				1	ミスナラ結実の遺伝特性大面積プロットロガー交換等	
39	5	2	東大森園管理	2	1		5	8	研究室合宿	栃本自炊宿舎
40	5	8	東大森林動物				1	1	川岸の土壤動物群集	栃本自炊宿舎
41	5	9	東大森林動物				2	2	川岸の土壤動物群集	栃本自炊宿舎
42	5	1	東京農業大学				2	2	山岳森林利用基盤歩道整備についての研究	
43	5	3	東大演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	栃本自炊宿舎
44	5	1	東大森林利用				1	1	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
45	5	1	東大森林利用				1	1	森林情報基盤の整備に関する研究	
46	5	1	荒川クリーンエイド・フォーラム				40	40	演習林内自然観察会	
47	5	3	東大生物多様性科学				2	2	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
48	6	1	東大森林利用				1	1	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
49	6	3	東大森林利用				1	1	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
50	6	3	東大森林利用	1			1	2	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
51	6	1	東大新領域生物圏情報	2			1	3	GIS, GPS 基盤整備研究	
52	6	1	(財)自然環境研究センター				3	3	JICA研修(アフリカ地域より)にあたっての下見	
53	6	2	東大森林動物				2	2	林道法面の無せきつい動物群集の解析	栃本自炊宿舎
54	6	2	東大森林動物				1	1	渓流内での落葉分解実験	栃本自炊宿舎
55	6	3	東大森林動物				1	1	渓流内での落葉分解実験	川俣自炊宿舎
56	6	9	東大森園管理				1	1	カケス・ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
57	6	1	東大森園管理	1				1	ミスナラ結実の遺伝特性大面積プロットロガー交換等	
58	6	2	東大森園管理	1				1	長期生態系プロットによる森林動態の解明	ステーション
59	6	1	東大森園管理	2			2	4	GPSテレメを利用したクマの行動圏解析のための試験の下見	
60	6	1	東大森園管理	1				1	ツキノワグマのGPSにより追跡	
61	6	1	(社)林業機械化協会	1				1	林業機械開発研究打合せ	
62	6	1	瀬音の森				4	4	溪畔林再生の研究	
63	6	2	東大生物多様性科学	1				1	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
64	6	9	東大生物多様性科学				1	1	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
65	6	2	東大生物多様性科学				1	1	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
66	6	4	東大緑地創成学				1	1	現地見学およびGPSの試験	川俣自炊宿舎
67	6	4	東大緑地創成学				1	1	クマの捕獲檻の設置と基礎的GPS実験	川俣自炊宿舎
68	6	1	東大森林利用	4			2	6	山岳林におけるGPS測量の精度について	
69	6	2	東大森林動物				1	1	リタ・バック回収	栃本自炊宿舎
70	6	1	東大土壌圏科学	1			3	4	森林土壌から浸出される有機酸鉄の移動過程に関する研究	
71	6	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
72	6	4	東大森林動物				1	1	ドヨウグモによる水生昆虫の捕食	栃本自炊宿舎
73	6	4	東大森林動物				2	2	川岸の土壌動物に関する研究	栃本自炊宿舎
74	6	2	筑波大学農林技術センター 八ヶ岳演習林	1				1	ヒノキ枝葉の採集	栃本教官宿舎
75	6	1	東大緑地創成学	1			1	2	演習林見学	
76	6	4	国際基督教大学教養学部理学科生物学教室	5				5	生物野外実習	栃本教官宿舎
77	6	4	国際基督教大学教養学部理学科生物学教室		33			33	生物野外実習	川俣学生寄宿舎
78	6	2	金沢大学理学部生物学科	1				1	ブナ・イヌブナの種子害虫とカイガラムシ調査	
79	6	1	東大秩父演習林				15	15	第4回東京大学市民公開講座	
80	7	14	東大森園管理				1	1	カケス・ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
81	7	1	東邦大学理学部	2	2			4	学生の卒業研究の調査地選定のための下見	
82	7	8	東大森林動物				3	3	川岸の土壌動物に関する研究	栃本自炊宿舎
83	7	12	東大森林動物				1	1	川岸の土壌動物に関する研究	栃本自炊宿舎
84	7	1	東大森林利用				1	1	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
85	7	1	東大森林利用	2			1	3	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
86	7	1	東大森林植物	1				1	森林植物学実験に伴う野外実習の下見	
87	7	3	東大森林植物	1				1	森林植物学実験野外実習	栃本教官宿舎
88	7	4	東大森林植物	3				3	森林植物学実験野外実習	栃本教官宿舎
89	7	4	東大森林植物		27	2		29	森林植物学実験野外実習	川俣学生宿舎
90	7	3	東大秩父演習林	4		3		7	GIS整備のためのGPS測量	川俣学生宿舎
91	7	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
92	7	6	東大森園管理	1				1	ツキノワグマのGPSにより追跡長期フロッミスナラの結実の遺伝特性	
93	7	2	東大森園管理	1			1	2	ツキノワグマのGPSにより追跡	
94	7	2	東大森園管理	1			1	2	カケスの種子散布ツキノワグマのGPS	
95	7	2	東大森園管理	1	1	1		3	長期フロッミスナラの結実の遺伝特性	川俣自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
96	7	10	東大生物多様性科学			1		1	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
97	7	9	東大生物多様性科学			1		1	ヒメトコ科の繁殖戦略の進化	栃本自炊宿舎
98	7	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室		2	1		3	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	
99	7	3	東邦大学理学部		2			2	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	川俣自炊宿舎
100	7	2	東大森林動物		1			1	ネズミ類の捕獲調査のトラップを設置する場所の選考	コンテナハウス
101	7	6	東大森林動物		1			1	ネズミ類の捕獲調査	コンテナハウス
102	7	3	東大森林動物	1	1			2	リタ・バックの回収	川俣自炊宿舎
103	7	3	東大森林動物		1			1	リタ・バックの回収	栃本自炊宿舎
104	7	3	東大森林動物				3	3	林道法面の無せきつい動物群集の解析	栃本自炊宿舎
105	7	2	東大森林動物			2		2	林道法面の無せきつい動物群集の解析	栃本自炊宿舎
106	7	1	瀬音の森				5	5	溪畔林再生の研究	
107	7	5	東大緑地創成学			1		1	捕獲檻の見まわりおよびGPSの試験	川俣自炊宿舎
108	7	2	東大緑地創成学		1		1	2	捕獲檻の見まわりとハンドリング追跡	川俣自炊宿舎
109	7	1	東大緑地創成学			1		1	捕獲檻の見まわりとハンドリング追跡	
110	7	7	東大緑地創成学			1		1	捕獲檻の見まわりとハンドリング追跡	川俣自炊宿舎
111	7	5	東大森林動物			1		1	ドヨウグモのエサとしての水生昆虫	栃本自炊宿舎
112	7	3	東大森林動物			1		1	ドヨウグモのエサとしての水生昆虫	コンテナハウス
113	7	2	埼玉県立秩父農工高等学校森林科学科	2			40	42	樹木採集実習	川俣学生宿舎
114	7	5	東大森林動物			1		1	ブナ、イヌブナの防御機構の調査	栃本自炊宿舎
115	7	4	東大森林動物			1		1	リタ・バック回収	栃本自炊宿舎
116	7	3	東京大学教育学部附属中等教育学校	2			9	11	生物部夏期教室	川俣学生宿舎
117	7	1	東京農工大学農学部附属フィールドサイエンスセンター	27	2			29	秩父地方の樹木、菌類観察	
118	7	1	東京農業大学林業工学研究室		1			1	卒論研究データ収集	
119	7	1					1	1	樹木観察	
120	7	2	東大秩父演習林		4			4	森林圏情報学現地集中講義	栃本教官宿舎
121	7	3	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林自然環境調査	栃本自炊宿舎
122	8	2	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
123	8	6	東大森林動物			1		1	ブナ、イヌブナの防御機構の調査	コンテナハウス
124	8	4	立教大学理学部	4				4	学芸員課程博物館資料論(1)実習	栃本教官宿舎
125	8	4	立教大学理学部		26			26	学芸員課程博物館資料論(1)実習	川俣学生宿舎
126	8	5	東大緑地創成学			1		1	ツキノワグマのGPSテレメ追跡	川俣自炊宿舎
127	8	1	東大緑地創成学			1		1	ツキノワグマのGPSテレメ追跡	川俣自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
128	8	3	東大森林動物			1		1	川岸の土壤動物に関する研究	栃本自炊宿舎
129	8	2	東大森林動物			1		1	川岸の土壤動物に関する研究	栃本自炊宿舎
130	8	3	東大森林動物			1		1	ドヨウグモのエサとしての水生昆虫	コンテナハウス
131	8	4	東大森林動物			1		1	ドヨウグモのエサとしての水生昆虫	栃本自炊宿舎
132	8	1	東大森林利用			1		1	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
133	8	2	東大森林利用		1	1		2	チップ散布による下草の抑制効果および下刈り作業の省力化に関する研究	
134	8	3	東大秩父演習林				6	6	秩父在来イワナに関する研究	
135	8	1	秩父自由学校				22	22	演習林の見学	
136	8	3	東大森園管理		3			3	卒業論文「ウダイカンハ林の遺伝的構造の解析」についての研究に関する植生調査	栃本教官宿舎
137	8	9	東大生物多様性科学			1		1	ヒゲモ科の繁殖戦略の進化	栃本自炊宿舎
138	8	3	東大生物多様性科学	1		2		3	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
139	8	6	東大生物多様性科学			1		1	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
140	8	1	東大森林動物			2		2	林道法面の無せきつい動物群集の解析	
141	8	2	東大森林動物			2		2	林道法面の無せきつい動物群集の解析	栃本自炊宿舎
142	8	2	埼玉大学教育学部生物学研究室	1	6	3	4	14	入川渓谷～矢竹沢の昆虫層調査	
143	8	1	埼玉昆虫談話会				1	1	入川渓谷における8月中旬の蛾(特にカトカラ)及びカミキリの調査	
144	8	4	東大森園管理	1				1	ツキノワグマのGPSによる追跡長期プロット、ミナタの結実の遺伝特性	
145	8	3	東大森園管理	1				1	クマトラップの設定 実習の準備 実生調査トランセクトの点検	
146	8	1	埼玉県秩父環境管理事務所	4				4	登山道施設調査	
147	8	1	(株)小山弓具				1	1	弓具の材料としてのイヌガヤ、ミズメ調査	
148	8	1	東京農業大学林業工学研究室		1			1	卒論研究打合せ	
149	8	7	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
150	8	3	東大森園管理	2		21		23	フィールド科学総合演習	川俣学生宿舎
151	8	2	東大森園管理	1				1	フィールド科学総合演習	川俣学生宿舎
152	8	4	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室		2			2	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	川俣自炊宿舎
153	8	3	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室			1		1	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	川俣自炊宿舎
154	8	5	東大森林動物		1			1	ネズミ類のトラップによる捕獲調査	コンテナハウス
155	8	2	東大森林動物			2		2	河川における落葉堆積の観察	
156	8	4	(株)ウオーク				3	3	VTR撮影	演習林各所
157	8	4	東大大学院農学生命科学研究科千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査(森林植物の動態調査)	栃本自炊宿舎
158	9	13	東大森林動物			1		1	川岸の土壤動物に関する研究	栃本自炊宿舎
159	9	7	東大森園管理		2			2	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	川俣自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
160	9	2	東大森園管理				1	1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
161	9	1	東大森園管理	1				1	カケスによる種子散布とブナ科堅果長期生態系プロットフィールド科学実習片付け	
162	9	2	東大森林動物				1	1	ブナ、イヌブナの防御機構の調査	栃本自炊宿舎
163	9	1	東大森林動物				1	1	ブナ、イヌブナの防御機構の調査	
164	9	3	東大森林動物				1	1	ブナ、イヌブナの防御機構の調査	川俣自炊宿舎
165	9	5	東大森林動物		1			1	リタ・バッグの回収	栃本自炊宿舎
166	9	3	東大森林動物				1	1	リタ・バッグの回収	栃本自炊宿舎
167	9	1	瀬音の森				15	15	溪畔林再生の研究	
168	9	2	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
169	9	2	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査(森林植物の動態調査)	栃本教官宿舎
170	9	1	東大森林植物				1	1	ブナ科樹種の葉の採集	
171	9	1	京大大学院情報学研究科社会情報学専攻生物圏情報学研究室	2				2	急峻山岳林の利用基盤整備技術についての見学	
172	9	5	東大大学院総合文化研究科広域科学				1	1	小哺乳類の林内での貯食行動	川俣自炊宿舎
173	9	3	東大生物多様性科学				2	2	クモの群集構造に関する調査	栃本自炊宿舎
174	9	7	東大緑地創成学				1	1	ツキノワグマのGPSテレメ追跡	川俣自炊宿舎
175	9	2	東大新領域生物圏情報	1			1	2	サイバーフォレスト及びGIS	
176	9	2	東大農学系経理課管財掛	4				4	関東財務局行政財産等使用状況実態調査	栃本教官宿舎
177	9	2	関東財務局統括国有財産監査官	2				2	関東財務局行政財産等使用状況実態調査	
178	9	1	東大秩父演習林				11	11	大学等施設開放事業「奥秩父の森林と木のはたき」	
179	9	4	東大秩父演習林		14			14	東大教養学部集中講義	川俣学生宿舎
180	9	4	東京農大林業工学研究室		1			1	東大教養学部集中講義	川俣学生宿舎
181	9	1	大滝村村会議長				1	1	東大教養学部集中講義	
182	9	4	東大田無試験地	1				1	秩父演習林自然環境調査(地表徘徊性甲虫類)	栃本自炊宿舎
183	9	3	東大森林動物		1			1	ネズミの捕獲調査	コンテナハウス
184	9	5	東大森林動物				1	1	ドヨウグモの研究	栃本自炊宿舎
185	10	2	瀬音の森				3	3	溪畔林再生の研究	
186	10	2	瀬音の森				28	28	溪畔林再生の研究	川俣学生宿舎
187	10	2	東大新領域生物圏情報	1				1	大面積プロット景観調査	
188	10	2	東大森林利用	1			1	2	環境保全を配慮した林道の作設	栃本教官宿舎
189	10	2	スカイキャリアジャパン				3	3	簡易架線作業技術の検討	栃本教官宿舎
190	10	6	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室		2			2	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	川俣自炊宿舎
191	10	2	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室	1	1		1	3	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	栃本教官宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
192	10	3	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室		2			2	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	栃本教官宿舎
193	10	2	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室		2	2		4	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	栃本自炊宿舎
194	10	1	東大秩父演習林				32	32	素材生産技術セミナー	
195	10	20	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
196	10	6	東大森林動物			2		2	林道法面の無せきつい動物群集の解析	栃本自炊宿舎
197	10	1	東大千葉演習林	1				1	モミの球果採取	
198	10	3	東大千葉演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査(森林植物の動態調査)	栃本教官宿舎
199	10	4	東大工学系研究科	5				5	平成12年度技術職員研修(森林調査・管理関係)	川俣学生宿舎
200	10	3	東大森園管理	1				1	カケスによる種子散布とブナ科堅果長期生態系プロットミズナラの結実の遺伝特性	
201	10	9	東大緑地創成学			1		1	ツキノワグマのGPSテレメ追跡	川俣自炊宿舎
202	10	2	(財)自然環境研究センター				12	12	JICA研修アフリカ地域特設野生生物の保護管理研修	川俣学生宿舎
203	10	4	(財)自然環境研究センター				11	11	JICA研修アフリカ地域特設野生生物の保護管理研修	
204	10	1	東大新領域創成科学研究科	1				1	JICA研修アフリカ地域特設野生生物の保護管理研修	
205	10	1	東大森林動物	1	1	3		5	JICA研修アフリカ地域特設野生生物の保護管理研修	
206	10	3	東大森園管理学	1				1	JICA研修アフリカ地域特設野生生物の保護管理研修	
207	10	2	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分布の調査	栃本自炊宿舎
208	10	9	東大森林動物		1			1	ネズミ類の捕獲調査	コンテナハウス
209	10	1	秩父市立秩父第一中学校				5	5	中学生社会体験チャレンジ	
210	10	2	秩父市立秩父第一中学校				6	6	中学生社会体験チャレンジ	
211	10	5	東京農大林業工学研究室		1			1	森林基盤整備に関する研究	
212	10	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
213	10	2	NHK浦和放送局				4	4	NHK総合テレビ季節映像テントウムシの冬ごもり取材	
214	10	1	埼玉県立自然史博物館				9	9	カモシカの生息密度調査	
215	10	1	埼玉県立自然史博物館				9	9	カモシカの生息密度調査	
216	10	4	東大森林動物			1		1	ドオウグモの研究	栃本自炊宿舎
217	10	2	東大森林動物			1		1	多支点架線研究実験	
218	10	3	東大森林動物			1		1	川岸の土壌動物に関する研究	栃本自炊宿舎
219	10	1	埼玉県秩父環境管理事務所	5				5	登山道調査	
220	10	1	(株)ビジョンファーム				3	3	日本レジャーチャンネル(JLC)のテレビ番組「情報360°」の取材	
221	11	2	東大大学院農学生命科学研究科長	4				4	演習林施設巡回視察	川俣学生宿舎
222	11	12	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
223	11	5	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
224	11	1	東大森園管理				1	1	カケス、ブナ科植物等の調査	コンテナハウス
225	11	6	東大森園管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性長期生態学プロット	
226	11	1	東大森園管理	1			2	3	ミズナラ結実の遺伝特性長期生態学プロット	
227	11	1	東大森園管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性	
228	11	2	東大森園管理	1				1	カケスのブナ科種子散布	コンテナハウス
229	11	3	東大新領域生物圏情報	3	7	3	2	15	全学情報セミナー「森林のデジタル化とフィールドワーク」	川俣学生宿舎
230	11	4	東大森林経理学	1		5		6	成長測定固定試験地の調査	栃本教官宿舎
231	11	1	東大生物多様性科学			1		1	設置物の後片付け	
232	11	1	東大生物多様性科学			1		1	クモの群集構造に関する調査	
233	11	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	3				3	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
234	11	3	東大森林利用	1		1		2	植付機械の土壌掘削能力試験	川俣学生宿舎
235	11	3	横須賀植物会				6	6	演習林内植物観察	栃本教官宿舎
236	11	8	東大森林動物		1	4		5	川岸の土壌動物群集の調査来年の調査準備	栃本自炊宿舎
237	11	1	東邦大学理学部生物学科植物生態学教室		2			2	秩父山地における微地形とカエデ属の分布	
238	11	1	秩父演習林OB会				30	30	苗畑見学	
239	11	5	東大森林動物		1			1	ネズミ類の捕獲調査	コンテナハウス
240	11	1	東洋大学工学部建築学科	3	24			27	「産学共協同実習」の一環として木の生産地の見学	
241	11	1	東大森林利用			1		1	多支点架線打合せ	
242	11	1	東京農工大学地域生態システム学科森林環境学講座		5			5	林内路網構成要素としてのモノレール見学	
243	11	2	東京農工大学地域生態システム学科森林環境学講座	2	2	1		5	林内路網構成要素としてのモノレール見学	川俣学生宿舎
244	11	2	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉堆積パターンの観察	栃本自炊宿舎
245	12	1	埼玉県農林総合研究センター森林支所	2				2	森林造成技術に関する研究(広葉樹造林技術の開発)	
246	12	1	東大演習林研究部	1				1	秩父演習林の音調査	
247	12	1	東大森園管理	1				1	ミズナラ結実の遺伝特性長期生態学プロット	
248	12	1	東大森園管理	1				1	長期生態学プロットクマ	
249	12	9	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
250	12	1	東大森林植物			1		1	コナラ枝の採取	
251	12	1	東大森林利用			1		1	チップ散布による下草の抑制効果および刈り作業の省力化に関する研究	
252	12	2	東大森林利用	3		3		6	秩父演習林自然環境調査	
253	12	1	東大森林動物			2		2	ドヨウグモの採餌生態	
254	1	2	東大北海道演習林	1				1	秩父演習林自然環境調査	
255	1	4	水資源開発公団滝沢ダム建設所(国土環境株式会社)				1	1	猛禽類の生息調査	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
256	1	1	(社)林業機械化協会	2				2	自動植付機械試験研究打合せ	
257	1	2	東大森林利用	1		1		2	GPSデータの通信システムに関する研究	
258	1	1	東大森林利用				3	3	GPSデータの通信システムに関する研究	
259	1	2	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分解実験	栃本自炊宿舎
260	2	2	東大秩父演習林	1		7		8	大学院講義森林圏管理システム学	川俣学生寄宿舎
261	2	1	東大秩父演習林			1		1	大学院講義森林圏管理システム学	
262	2	1	東大森園管理	1				1	山地帯天然林生態系長期プロット	
263	2	1	東大新領域生物圏情報学	1			1	2	秩父演習林景観調査	
264	2	1	東大森林植物			1		1	コナラ枝の採取	
265	2	2	水資源開発公団滝沢ダム建設所				1	1	猛禽類の生息調査	
266	2	2	水資源開発公団滝沢ダム建設所				1	1	猛禽類の生息調査	
267	2	2	東大秩父演習林	6				6	秩父演習林自然環境調査	
268	2	1	東大新領域生物圏情報学			1	1	2	秩父演習林林産物調査	
269	2	1	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉分解実験	
270	2	3	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舎
271	2	2	東大北海道演習林	3				3	事務打合せ演習林内見学	栃本教官宿舎
272	2	2	東大森園管理	2	1			3	ウダイカンバ林の遺伝的多様性に関する研究	川俣学生寄宿舎
273	3	1	東京大学農学系経理課用度掛	2				2	モノレール現地視察	
274	3	1	東大森林植物	1	1			2	モミに対する人工酸性雨処理の影響調査	
275	3	5	東大森林動物			3		3	渓流内の落葉堆積の観察	栃本自炊宿舎
276	3	3	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉堆積の観察	栃本自炊宿舎
277	3	1	東大森林動物			2		2	渓流内の落葉堆積の観察	
278	3	3	東大森林動物			1		1	渓流内の落葉堆積の観察	栃本自炊宿舎
279	3	3	東大森林動物			4		4	渓流内の落葉堆積の観察	栃本自炊宿舎
280	3	2	水資源開発公団滝沢ダム建設所				1	1	猛禽類の生息調査	
281	3	2	水資源開発公団滝沢ダム建設所				1	1	猛禽類の生息調査	
282	3	1	東大新領域生物圏情報	1			1	2	秩父演習林炭焼き景観調査	
283	3	2	東大森林利用			1		1	多支点架線システムの研究	
284	3	1	東京農大林業工学研究室			1		1	大滝村調査(修論予定)	
285	3	2	(株)山梨機材				3	3	モノレール点検	
286	3	1	高尾ビジターセンター				8	8	秩父演習林見学	
287	3	2	東京大学農学系経理課施設掛	1				1	工事現場現地確認	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
288	3	1	東京大学農学系経理課施設掛	1				1	工事現場現地確認	
289	3	1	東大森林利用	1				1	研究打合せ	
290	3	2	東大富士演習林	2				2	秩父演習林内視察	
291	3	2	東大演習林研究部	1				1	研究打合せ	
292	3	4	東大森園管理			1		1	カケス、ブナ科植物等の調査	川俣自炊宿舍
293	3	2	東京大学農学系経理課契約掛	3				3	平成12年度金庫検査	栃本教官宿舍

愛知演習林

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人数計	利用目的	宿泊施設名
1	4	1	東大空間情報科学	1		1		2	高解像度流出解析システム構築	
2	4	2	東大森林科学			5		5	強酸性黒色土の生成機構の解明	白坂教官学生宿舎
3	4	2	筑波大学地球科学	1	2	1		4	植生の回復と流量の変化	白坂教官学生宿舎
4	4	4	筑波大学地球科学	1		1		2	植生の回復と流量の変化	白坂教官学生宿舎
5	5	2	筑波大学地球科学	1		1		2	植生の回復と流量の変化	白坂教官学生宿舎
6	5	1	名古屋市立大学大学院			1	1	2	器材の撤収	
7	5	1	名古屋大学大学院	1	18	1		20	森林土壌学実習	
8	5	2	筑波大学地球科学			1		1	植生回復と流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
9	5	1	千葉大学理学部			1		1	利用者研究集会	
10	5	1	名古屋大学農学部	1		2	1	4	利用者研究集会	
11	5	2	東大農学部	5				5	愛知演習林視察	白坂教官学生宿舎
12	5	3	筑波大学地球科学	1	3	3		7	植生回復と水及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
13	6	1	名古屋大学農学研究科	1	1	3		5	森林微気象観測	
14	6	3	東大農学研究科	3	18	1		22	森林保全学実習	白坂教官学生宿舎
15	6	1	名古屋大学農学研究科	1	1			2	林内雨量及び微気象の観測	
16	6	10	筑波大学環境科学研究科			2		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
17	7	23	筑波大学地球科学系	3	3	5	1	12	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
18	7	1	名古屋大学農学研究科	1	18			19	測樹学実習	
19	7	2	東大農学生命科学	1				1	愛知演習林で行われる秋の実習の打ち合わせと下見	
20	7	1	筑波大学地球科学系	2	2			4	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
21	7	4	東京農工大学	2	1	1	5	9	卒論調査	白坂教官学生宿舎
22	7	1	名古屋大学農学研究科	1		1		2	林内雨量及び微気象の観測	
23	7	1	名古屋大学農学研究科	1	1	1		3	落葉広葉樹林の調査	
24	7	5	筑波大学地球科学系	2		4		6	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
25	8	2	筑波大学環境科学研究科		1	1		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
26	8	1	名古屋大学農学研究科			2		2	森林土壌におけるメタンフラックスの測定	
27	8	1	東京農工大学農学部	1				1	南谷小流域における水文調査	
28	8	3	筑波大学環境科学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
29	8	5	筑波大学環境科学研究科	1		4		5	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
30	8	1	日本環境センター				1	1	土壌採取	
31	8	1	瀬戸市環境課				6	6	野生植物調査	

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人数計	利用目的	宿泊施設名
32	8	4	東京農業大学	1	4	1		6	溪流における土砂生産に関する研究	白坂教官学生宿舎
33	8	1	東京農工大学農学部	1				1	風化花崗岩地域での地下水位変動調査	
34	9	3	千葉大学理学部	1	5	3		9	水文学実験実施のため	白坂教官学生宿舎
35	9	1	東京農業大学	1				1	根粒細菌に関する実験手法の習得	
36	9	1	名古屋大学生命農学研究			1	1	2	森林水文観測に関する林分データの収集	
37	9	14	筑波大学地球科学	1	2	8		11	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
38	9	4	東京農業大学農学部	1	2			3	広葉樹の生長と土壌の理学的性について	白坂教官学生宿舎
39	9	1	名古屋大学生命農学研究			1		1	メタンガスフラックスの測定	
40	9	3	東大農学生命科学	2	1	9		12	水文調査	
41	9	1	瀬戸市環境課				5	5	野生植物調査	
42	9	4	東大教養学部	1	1			2	教養学部総合科目「都市と森林の関わり」	白坂教官学生宿舎
43	10	6	東大農学生命	3	13	1		17	測量学実習	白坂教官学生宿舎
44	10	1	東大農学生命	2	7	2		11	緑地学実習	
45	10	2	東大農学系事務部	2				2	災害現場確認	白坂教官学生宿舎
46	10	2	東大事務局施設部	3				3	災害現場確認	白坂教官学生宿舎
47	10	6	筑波大学地球科学系	1	2	4		7	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
48	10	2	東大事務局施設部	3				3	災害現場確認	白坂教官学生宿舎
49	10	2	東大事務局施設部	4				4	営繕調査	白坂教官学生宿舎
50	10	1	名古屋大学大学院			1		1	メタンガスフラックスの測定	
51	10	4	東大農学部	19				19	平成12年度技術官等試験研究・研修会議	白坂教官学生宿舎
52	10	1	名古屋大学大学院		1	2		3	林分での水文情報解析のためのデータ収集	
53	10	5	東大農学生命		5			5	卒業論文「愛知万博問題研究」における調査のため	
54	10	2	東京農業大学林学科		1			1	森林科学とくに水文学に関する総合的な特訓	白坂教官学生宿舎
55	11	2	東京農業大学林学科		1			1	森林科学とくに水文学に関する総合的な特訓	白坂教官学生宿舎
56	11	1	東京農工大学農学部	1	2			3	花崗岩地域における水文調査	
57	11	2	東大事務局	6				6	災害現場確認のため	白坂教官学生宿舎
58	11	1	名古屋大学大学院			1		1	森林土壌のメタンフラックスの測定	
59	11	1	名古屋大学大学院		1	2		3	水文情報データ解析のための林分調査の片付け	
60	11	1	名古屋大学大学院	1	1	1		3	観測機器の撤収作業のため	
61	11	6	筑波大学地球科学系	1	1	3		5	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
62	11	3	東京農業大学林学科		1			1	植生調査(植生と水文特性)	白坂教官学生宿舎
63	11	3	東京農工大学農学部	1	1			2	広葉樹の風致施業に関する基礎的研究	白坂教官学生宿舎

No.	月	日数	団体名	教職員	学生	院生	その他	人数計	利用目的	宿泊施設名
64	12	1	東京農業大学林学科		1			1	植生調査(植生と水文特性)	
65	12	4	東京農工大学農学部	1	1			2	広葉樹の風致施業に関する基礎的研究	白坂教官学生宿舎
66	12	8	筑波大学地球科学系	3	11	4		18	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化、地形学野外	白坂教官学生宿舎
67	12	1	瀬戸東明公民館				100	100	東大演習林の量水施設と古窯見学	
68	12	1	名古屋大学大学院			1		1	森林土壌におけるメタンフラックスの測定	
69	12	2	東大総務部・経理部	5				5	平成12年度給与簿監査	白坂教官学生宿舎
70	12	3	筑波大学環境科学科			2		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
71	12	1	東京農工大学農学部	1		1		2	花崗岩地域での地下水位変動調査	
72	1	1	東京農工大学農学部	1				1	花崗岩地域での地下水位変動調査	
73	1	7	名古屋大学大学院	2	4		1	7	資源生物環境学実習	
74	1	1	瀬戸市立祖東中学校	1	2			3	1年総合学習(自分たちの住む町を調べる)	
75	1	2	筑波大学大学院環境科学			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
76	1	1	名古屋大学大学院		1	1		2	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	
77	2	1	東京農工大学農学部	1				1	花崗岩地域での地下水位変動調査	
78	2	3	東大空間情報科学	1		1		2	高度流出解析システム構築	白坂教官学生宿舎
79	2	3	東大千葉演習林	1				1	演習林見学及び下見	
80	2	2	東大樹芸研究所	2				2	演習林見学及び事務打ち合わせ	
81	2	2	東大秩父演習林	2				2	演習林見学及び事務打ち合わせ	
82	2	4	筑波大学環境科学研究科			1		1	植生回復と降雨流出特性及び土砂流出特性の変化	白坂教官学生宿舎
83	3	2	東京大学空間情報科学	1		1		2	高度流出解析システム構築	白坂教官学生宿舎
84	3	7	名古屋大学大学院	1	13	3		17	測量学実習	白坂教官学生宿舎
85	3	2	東大北海道演習林	3				3	事務打ち合わせ	
86	3	2	東大樹芸研究所	4				4	クスノキ苗運搬及び植栽	
87	3	1	名古屋大学大学院	2		2		4	林内雨量及び微気象の観測及び音響実験	
88	3	1	東京農工大学農学部	1	1			2	風化花崗岩地域での地下水位流動調査	
89	3	2	筑波大学地球科学系	3	6	3		12	機器の撤収のため	白坂教官学生宿舎
90	3	1	名古屋大学大学院	2	1	2		5	林内雨量及び微気象の観測	
91	3	1	東大経理部	3				3	金庫検査	
92	3	1	東大空間情報科学	1			1	2	高度流出解析システム構築	

富士演習林

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設
1	4	3	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
2	5	3	山梨県ヨット連盟	0	0	0	200	200	文部大臣賞全日本少年少女オ・ブノット大会開会式及び閉会式会場	-
3	5	1	森のボランティア	0	0	0	13	13	演習林内試験林や野野草の見学	-
4	5	1	東京渋谷区教育委員会	161	1,564	0	42	1,767	湖畔の自然散策	-
5	5	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
6	5	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
7	5	1	東邦大学理学部	1	4	0	0	5	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
8	5	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
9	6	1	東邦大学理学部	1	4	0	0	5	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
10	5	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
11	6	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
12	6	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
13	6	2	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	富士演習林における森林レクリエーション活動の把握調査	-
14	6	2	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	富士演習林における森林レクリエーション活動の把握調査	-
15	6	2	東大森林科専攻	2	5	2	0	9	「環境設計演習」現地実習	-
16	6	1	山中湖村観光課	0	0	0	20	20	山中湖バス釣大会準備	-
17	7	2	山中湖村観光課	0	0	0	5,610	5,610	山中湖バス釣大会	-
18	7	2	財団法人国際青少年研修協会	0	240	0	60	300	野外体験学習	-
19	7	1	関東学院小学校	4	80	0	0	84	園内観察	-
20	7	1	青葉学園幼稚園	21	0	0	100	121	宿泊保育の昼食時に使用	-
21	7	1	青葉学園幼稚園	13	0	0	39	52	昼食	-
22	7	6	東京丸山幼稚園	20	0	0	300	320	昼食	-
23	7	2	八幡幼稚園	17	0	0	65	82	体験学習	-
24	7	1	東大生園システム学	1	0	0	1	2	見学	-
25	7	1	東大生園システム学	1	0	1	0	2	天然林の動態における毎度種子の役割	-
26	7	1	あしなが育英会	4	76	0	0	80	大学奨学体の集い	-
27	7	1	校長	9	0	0	75	84	自然観察	-
28	7	30	東大馬術部	1	24	0	0	25	合宿	-
29	7	1	東大生園システム学	1	3	0	0	4	天然林の動態における毎度種子の役割	-

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設
30	8	1	東邦大学理学部	0	3	0	0	3	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
31	8	1	山中湖村観光課	0	0	0	2	2	報湖祭花火打ち上げ	-
32	8	2	東京大学新聞社	0	15	0	0	15	秋期の新聞発行に関する会議	-
33	8	1	杉並区教職員組合、父母の会、森林体験の会	0	0	0	25	25	杉並区教職員組合及び父母の会森林体験の会	-
34	8	5	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	富士演習林における森林レクリエーション活動の把握調査	-
35	9	5	東大生物科学	3	15	1	1	20	生態学野外実習	-
36	9	1	立正大学地球環境科学部環境システム学	1	18	2	0	21	2年生学生実習の一環としての森林観察	-
37	9	6	東大工学部土木工学	8	58	2	0	68	測量学実習第 1 の授業	-
38	9	1	東大生園システム	1	0	3	0	4	天然更新時における埋土種子の役割	-
39	9	1	東大生園システム	1	0	1	0	2	アカマツ菌根の採取	-
40	9	2	東邦大学理学部	0	3	1	0	4	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
41	10	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
42	10	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
43	10	2	聖ヨゼフ学園小学校	6	0	0	79	85	森林体験学習	-
44	10	4	東大演習林研究部	1	0	0	0	1	富士演習林における森林レクリエーション活動の把握調査	-
45	11	1	東邦大学理学部	0	1	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
46	11	1	東大生園システム	1	0	3	0	4	カラマツ林の毎木調査	-
47	11	2	東大森林利用	1	0	2	0	3	富士演習林チップセミナーの見学	-
48	11	1	東大富士演習林、その他参加者	1	0	2	26	29	森林技術機械セミナー	-
49	11	1	東邦大学理学部	1	2	1	0	4	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
50	1	1	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-
51	3	2	東邦大学理学部	1	0	0	0	1	ブナ植栽林におけるブナ実生の生存と成長	-

樹芸研究所

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設
1	4	1	一般見学者				6	6	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
2	4	2	東大森林植物		1			2	卒論：二次林の管理状況と植生の関係	
3	4	2	東大北海道演習林	2				4	樹芸研究所見学と試験研究内容研修	
4	5	1	一般見学者				2	2	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
5	5	3	東大森林植物		1			3	卒論：二次林の管理状況と植生の関係	
6	6	1	一般見学者				2	2	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
7	6	1	東大新領域環境学		1			1	地球温暖化に対する高山植物の応答に関する生理生態学的研究	
8	6	5	静岡県立下田南高等学校南伊豆分校		2			10	校外実習	
9	6	6	東大森林植物		3			18	里山地域の植生を植物生態学的な視点から評価する	
10	6	2	Pennsylvania大学	3	3			12	北極で発見されたメタセコイヤの林分バイオマス等を復元するための林分調	
11	6	1	東大森林造林	1	2	1		4	熱帯樹種の生理的特性に関する研究	
12	7	1	一般見学者				16	16	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
13	7	2	愛媛大学農学部森林資源計画研究室	3		3		12	メタセコイヤ人工林のバイオマス測定とアロメトリー式の推定	
14	7	5	静岡県立下田南高等学校南伊豆分校		2			10	校外実習	
15	7	6	東大森林植物		3			10	里山地域の植生を植物生態学的な視点から評価する	
16	7	1	一般見学者				21	21	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
17	8	1	東大新領域環境	1			3	4	研究内容の視察	
18	8	1	東京大学文学部他		1	5	7	13	樹芸研究所体験セミナー	
19	8	6	東大森林植物		2			10	里山地域の植生を植物生態学的な視点から評価する	
20	8	1	東大学生部他	8				8	施設・研究内容の見学	
21	9	1	一般見学者				8	8	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
22	9	1	東大造林学			1		1	フタバガキ樹木の育成	
23	9	4	東大国際開発農学専修	5	23			112	国際開発農学専修森林実習	
24	10	1	一般見学者				4	4	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
25	10	10	東大森林植物	1	3			22	里山地域の植生を植物生態学的な視点から評価する	
26	10	2	国土館大学文学部地理学教室	1	10			22	地理学実習	
27	11	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
28	12	1	一般見学者				7	7	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
29	12	1	東大森林経理	1			2	3	樹芸研究所の視察・見学	
30	1	1	一般見学者				20	20	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
31	1	2	東大農学生命科学研究科	2			3	10	樹芸研究所の視察と今後の課題について職員との意見交換	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	人員計	利用目的	宿泊施設
32	1	1	NHK静岡放送局				5	5	南伊豆を紹介する番組制作	
33	1	2	東大森林圏生物動態			9		18	森林圏生物動態学講座実地講義	
34	1	2	東大農学生命科学研究科	1		5	3	18	熱帯・亜熱帯に関する研修	
35	2	1	一般見学者				10	10	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
36	2	1	南伊豆町社会福祉協議会				12	12	青野試験林見学とリハビリの為歩行訓練	
37	2	2	東大千葉演習林	3				6	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	
38	3	1	一般見学者				26	26	温室内の熱帯、亜熱帯植物見学	
39	3	2	東大千葉演習林	7				14	樹芸研究所見学と業務打合せ	
40	3	1	森林総合研究所多摩森林科学園	3				3	樹芸研究所見学と研究打合せ	
41	3	3	東大千葉演習林	2				6	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	

田無試験地

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
1	4	3	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
2	4	4	東大森林動物			1		1	Effects of some environmental factors on the population and distribution of Isopod	
3	4	30	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係	
4	4	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
5	4	1	東大森林植物		1			1	ナラ類集団枯死機構の解明	
6	4	1	東大森林植物		1			1	マツカケ菌根の順化	
7	4	1	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
8	4	7	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
9	4	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
10	4	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
11	4	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
12	4	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
13	4	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
14	4	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
15	4	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
16	4	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
17	4	21	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
18	4	21	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
19	4	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
20	4	1	東大造林	3	27			30	造林学実験	
21	4	2	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	
22	4	2	東京都衛生研				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
23	4	1	一般4月計				1128	1128	林内見学	
24	5	3	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
25	5	4	東大森林動物			1		1	Effects of some environmental factors on the population and distribution of Isopod	
26	5	10	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係	
27	5	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
28	5	7	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
29	5	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
30	5	5	東大造林		1			1	樹木の根系発達特性に関する研究	
30	5	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
31	5	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
32	5	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
33	5	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
34	5	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
35	5	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
36	5	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
37	5	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
38	5	7	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
39	5	9	東大アジア生物資源				1	1	フトバガキ科樹木の育苗方法の検討	
40	5	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
41	5	2	東大森林動物	2	25	2		29	森林動物学実験	
42	5	1	千葉大自然科学研究科	1		1		2	人工杉林における林内雨分布とその不均一性に関する研究	
43	5	2	東京都衛生研				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
44	5	1	一般5月計				2103	2103	林内見学	
45	6	1	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
46	6	8	東大森林動物			1		1	Effects of some environmental factors on the population and distribution of Isopod	
47	6	10	東大森林動物			1		1	オオモミジの生物季節、水溶性窒素含有率とモミジニタイケアブラムシの関係	
48	6	3	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
49	6	5	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
50	6	5	東大森林動物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
51	6	2	東大造林	1				1	樹木の根系発達特性に関する研究	
52	6	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
53	6	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
54	6	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
55	6	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
56	6	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
57	6	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
58	6	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
59	6	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
60	6	3	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
61	6	3	東大アジア生物資源				1	1	フトバガキ科樹木の育苗方法の検討	
62	6	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
63	6	1	東大造林	3	27			30	造林学実験	
64	6	4	千葉大自然科学研究科	1		1		2	人工杉林における林内雨分布とその不均一性に関する研究	
65	6	1	東京都衛生研				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
66	6	1	NHK				5	5	テレビ取材	
67	6	1	一般6月計				679	679	林内見学	
68	7	1	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
69	7	1	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
70	7	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
71	7	4	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
72	7	3	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
73	7	1	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
74	7	8	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
75	7	6	東大造林	1				1	スギ高齢木の水分生理特性	
76	7	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
77	7	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
78	7	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
79	7	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
80	7	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
81	7	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
82	7	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
83	7	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
84	7	4	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
85	7	4	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
86	7	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
87	7	1	東大造林	3	27			30	造林学実験	
88	7	1	東大応用生命	1				1	土壌微生物集団と土壌構造との関係に関する研究	
89	7	2	千葉大自然科学研究科	1		1		2	人工杉林における林内雨分布とその不均一性に関する研究	
90	7	1	一般7月計				375	375	林内見学	
91	8	25	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
92	8	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
93	8	2	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
94	8	2	東大森林植物			1		1	ナラタケの接種試験	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
95	8	4	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
96	8	18	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
97	8	15	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
98	8	7	東大造林	1				1	スギ高齢木の水分生理特性	
99	8	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
100	8	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
101	8	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
102	8	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
103	8	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
104	8	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
105	8	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
106	8	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
107	8	4	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
108	8	4	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
109	8	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
110	8	2	千葉大自然科学研究科	1		1		2	人工杉林における林内雨分布とその不均一性に関する研究	
111	8	1	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	
112	8	1	一般8月計				320	320	林内見学	
113	9	19	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
114	9	5	東大森林動物			1		1	Effects of some environmental factors on the population and distribution of Isopod	
115	9	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
116	9	4	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
117	9	2	東大森林植物			1		1	ナラタケの接種試験	
118	9	4	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
119	9	5	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
120	9	17	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
121	9	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
122	9	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
123	9	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
124	9	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
125	9	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
126	9	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
127	9	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
128	9	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
129	9	4	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
130	9	4	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
131	9	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
132	9	1	東大造林	2	27			29	造林学実験	
133	9	1	東大森林動物	2	25	2		29	森林動物学実験	
134	9	2	東大多様性科学	1		2	3	6	PHSを利用したタヌキの移動追跡	
135	9	1	(株)環境指標生物				4	4	植物及び動物調査	
136	9	1	一般9月計				380	380	林内見学	
137	10	22	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
138	10	5	東大森林動物			1		1	ヒキガエルの採餌活動について	
139	10	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
140	10	4	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
141	10	3	東大森林植物			1		1	ナラタケの接種試験	
142	10	4	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
143	10	4	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
144	10	23	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
145	10	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
146	10	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
147	10	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
148	10	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
149	10	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
150	10	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
151	10	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
152	10	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
153	10	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯産外生菌根菌コツブタケの多型解析	
154	10	4	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
155	10	4	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
156	10	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
157	10	3	東京都衛生研				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
158	10	1	一般10月計				1025	1025	林内見学	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
159	11	21	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
160	11	4	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
161	11	16	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
162	11	2	東大森林植物			1		1	ナラタケの接種試験	
163	11	6	東大森林植物			1		1	マツ材線虫病の萎凋枯死機構の解明	
164	11	27	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
165	11	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
166	11	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
167	11	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
168	11	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
169	11	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
170	11	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
171	11	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
172	11	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
173	11	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯産外生菌根菌コツブタケの多型解析	
174	11	7	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
175	11	7	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
176	11	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
177	11	2	東京都衛生研				1	1	野ネズミの野外分布と生態調査	
178	11	1	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	
179	11	4	京大・宇大・農大・東大演習林	12				12	第3回関東甲信越地区農学部附属演習林技術職員研修	
180	11	1	一般11月計				1033	1033	林内見学	
181	12	30	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
182	12	2	東大森林動物		1			1	マツカレハの食害についての苗木の摘葉実験	
183	12	7	東大森林動物		1			1	ヤマトシジミとアリの利害関係について	
184	12	1	東大森林植物		1			1	中国黄土高原緑化樹木の水分特性	
185	12	23	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
186	12	7	東大造林		1			1	スギ高齢木の水分生理特性	
187	12	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
188	12	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
189	12	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
190	12	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
191	12	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
192	12	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
193	12	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
194	12	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
195	12	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯産外生菌根菌コツブタケの多型解析	
196	12	7	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
197	12	7	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
198	12	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
199	12	1	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	
200	12	1	一般12月計				450	450	林内見学	
201	1	21	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
202	1	1	東大森林植物			1		1	ナラタケの接種試験	
203	1	1	東大造林	1	1			2	樹木の根系発達特性に関する研究	
204	1	1	東大造林		1			1	スギ高齢木の水分生理特性	
205	1	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
206	1	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
207	1	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
208	1	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
209	1	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
210	1	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
211	1	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
212	1	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
213	1	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯産外生菌根菌コツブタケの多型解析	
214	1	10	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
215	1	10	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
216	1	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
217	1	1	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	
218	1	1	一般1月計				214	214	林内見学	
219	2	15	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
220	2	1	東大森林植物			1		1	ナラタケの接種試験	
221	2	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
222	2	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
223	2	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
224	2	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
225	2	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
226	2	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
227	2	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
228	2	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
229	2	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯産外生菌根菌コツブタケの多型解析	
230	2	10	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
231	2	10	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
232	2	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
233	2	1	森林総研					1	スギ健全度調査	
234	2	1	森林総研					1	降水観測用試験林分の概況調査	
235	2	1	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	
236	2	1	一般2月計				618	618	林内見学	
237	3	17	東大演習林研究部			1		1	天然林の動態における埋土種子の役割	
238	3	1	東大森林動物	1				1	マツ摘葉実験	
239	3	2	東大造林		1			1	スギ高齢木の水分生理特性	
240	3	21	東大アジア生物資源	1				1	森林共生系の解析	
241	3	21	東大アジア生物資源	1				1	外生菌根菌の栄養吸収促進機構の解析	
242	3	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の炭素動態に関する研究	
243	3	21	東大アジア生物資源			1		1	DNA多型分析による樹木の繁殖様式の解明	
244	3	21	東大アジア生物資源				1	1	外生菌根菌のコンペティション解析	
245	3	21	東大アジア生物資源				1	1	菌根菌繁殖様式の遺伝学的研究	
246	3	21	東大アジア生物資源				1	1	アカマツの繁殖様式の解明	
247	3	21	東大アジア生物資源			1		1	外生菌根菌の栄養生理学的研究	
248	3	21	東大アジア生物資源			1		1	熱帯産外生菌根菌コツブタケの多型解析	
249	3	4	東大アジア生物資源	1				1	熱帯産樹木の育苗方法の検討	
250	3	4	東大アジア生物資源				1	1	フタバガキ科樹木の育苗方法の検討	
251	3	4	国際基督教大	1				1	マツ材線虫病の細胞生理学的研究	
252	3	2	東大森園管理	2	1	3	2	8	スギ健全度調査	
253	3	1	森林総研				2	2	森林域における重金属類の流入・流出実態の解明	
254	3	1	東京都土木技術研				1	1	井戸の地下水観測	

No.	月	日数	利用者所属	教職員	学生	院生	その他	計	利用目的	宿泊施設
255	3	1	理科教育研究会				6	6	田無試験地の概要と学校教育での利用について	
256	3	1	一般3月計				583	583	林内見学	

教育活動

大学院(農学生命科学研究科)

生圏システム学専攻修士課程

教官名	講義名
石橋整司・佐倉詔夫	森林圏生物動態学
石橋整司・佐倉詔夫	森林圏生態学演習
鴨田重裕・蒲谷肇	森林遺伝子機能開発学
鴨田重裕・蒲谷肇	森林遺伝子科学演習
大橋邦夫・仁多見俊夫	森林圏情報学
大橋邦夫・仁多見俊夫	森林圏情報学演習
山本博一・芝野博文・鈴木誠	持続的森林圏経営論
山本博一・芝野博文・鈴木誠	森林流域管理学
山本博一・芝野博文・鈴木誠	森林圏水資源管理学演習
大橋邦夫・山本博一・丹下健・蒲谷肇・芝野博文 石橋整司・仁多見俊夫・佐倉詔夫・鈴木誠・鴨田重裕	生圏システム学実験・研究

森林科学専攻修士課程

教官名	講義名
山本博一	持続的林業経営論
山本博一・仁多見俊夫	森林情報システム学
芝野博文・大橋邦夫	森林流域管理学
丹下健	造林学特論
丹下健	熱帯森林学
大橋邦夫・仁多見俊夫・山本博一・丹下健・蒲谷肇 芝野博文・石橋整司・佐倉詔夫・鈴木誠・鴨田重裕	森林科学特別演習
大橋邦夫・仁多見俊夫・山本博一・丹下健・蒲谷肇 芝野博文・石橋整司・佐倉詔夫・鈴木誠・鴨田重裕	森林科学特別実験

森林科学専攻博士課程

教官名	講義名
丹下健・蒲谷肇・石橋整司・佐倉詔夫・鴨田重裕	森林生態圏管理学特別演習
丹下健・蒲谷肇・石橋整司・佐倉詔夫・鴨田重裕	森林生態圏管理学特別実験
大橋邦夫・仁多見俊夫・芝野博文・山本博一・鈴木誠	森林生態圏管理学特別演習
大橋邦夫・仁多見俊夫・芝野博文・山本博一・鈴木誠	森林生態圏管理学特別実験

学部講義・実習等

教官	講義名	学部:課程(専修)等
大橋邦夫・仁多見俊夫・山本博一 丹下健・蒲谷肇・芝野博文 石橋整司・佐倉詔夫・鈴木誠 鴨田重裕	森林科学概論	農学部:生物環境・生物生産(課程)
鈴木誠	森林経理学・計画学実習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
藤原章雄	森林計測学実習	農学部:森林資源(専修)
丹下健・山中征夫	造林学実験	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
大橋邦夫・安村直樹	森林政策学演習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
春田泰次・桐村剛	森林保全学実習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
芝野博文・吉田孝久	測量学実習	農学部:森林環境・森林資源(専修)
宮本義憲	森林利用学実習	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
仁多見俊夫	森林土木学実習	農学部:森林資源(専修)
齊藤陽子・坂上大翼	森林植物学実験	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
後藤晋・鴨田重裕	森林動物学実験	農学部:森林生物・森林環境・森林資源(専修)
山本博一・佐倉詔夫・池田裕行 前原忠・齊藤陽子・山本清龍	森林実習	農学部:国際開発農学(専修)
鈴木誠・山中征夫	森林科学実習	農学部:生物環境・生物生産(課程)
丹下健	生物資源の利用と生産	農学部
丹下健	総合科目(森林の環境と営み)	教養学部
山本博一・佐倉詔夫・鈴木誠 山中征夫・齊藤陽子・前原忠	総合科目D	教養学部
大橋邦夫・鴨田重裕・宮本義憲 安村直樹・後藤晋	総合科目D	教養学部
芝野博文・桐村剛・吉田孝久 春田泰次	総合科目D	教養学部
仁多見俊夫・蒲谷肇・藤原章雄	総合科目D	教養学部

他大学の非常勤講師等

教官氏名	講義名	対象学部	学科等	学年	大学
蒲谷肇	遺伝と進化	社会学部	社会学科	1～4年	淑徳大学
芝野 博文	森林水文学	農学部	林学	2年	東京農業大学
仁多見 俊夫	林業機会学	農学部	森林資源科学	3・4年	新潟大学
齊藤陽子	生物と環境の保全	工学部		全学年	芝浦工業大学

公開講座・セミナー等

講座名	演習林名	開催場所	日程
「春の一般公開～新緑の猪ノ川渓谷へ～」	千葉演習林	郷台作業所管内	4月22日～23日
「夏の森林教室～二人で学ぼう房総の自然～」	千葉演習林	郷台作業所管内	7月21日
ふれあいサイエンス - 森林で学ぶバイオエコロジ -	千葉演習林	全域	8月2日～4日
「緑の教室」	千葉演習林	清澄作業所管内	10月20日
「秋の一般公開～紅葉の猪ノ川渓谷へ～」	千葉演習林	郷台作業所管内	11月23日～12月3日
総合学習・職場体験学習 - 林業作業実習	千葉演習林	天津中学校	5月11日
千葉県小中学校理科講座「生物とその環境」	千葉演習林	千葉演習林清澄宿舍	7月25日～26日
房総の生物と自然観察	千葉演習林	早稲田高等学院	7月25日～27日
房総の森林生物を訪ねる集い	千葉演習林	東京医科大学	8月28日～29日
野外動物演習	千葉演習林	女子栄養大学	9月28日～29日
野外授業「天津の森の秘密を探ろう」	千葉演習林	天津小学校	12月12日～13日
市民公開セミナー	北海道演習林	北海道演習林	6月4日
東大演習林子ども開放プラン	北海道演習林	北海道演習林	9月30日～10月1日
市民公開講座	秩父演習林	秩父演習林	6月17日
大学等施設開放事業	秩父演習林		
「奥秩父の森林と木のはたらき」	秩父演習林		9月24日
素材生産技術セミナー	秩父演習林		10月4日
森林技術機械セミナー	富士演習林	3林班12・13小班	11月16日
樹芸研究所体験セミナー	樹芸研究所	青野試験林	8月17日
第3回関東甲信越地区農学部附属演習林技術職員研修	田無試験地	田無試験地	11月13日～16日

実習等

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
千葉演習林	東京大学	造林学実験	農学部	森林科学	3年	30人	4月	3日
千葉演習林	東京大学	森林経理学野外実習	農学部	森林科学	4年	18人	5月	5日
千葉演習林	東京大学	学部授業「地質調査」の実習	理学部			18人	5月	5日
千葉演習林	静岡大学	地質調査	理学部			9人	7月	5日
千葉演習林	東京大学	フィールド科学総合演習	農学部	生圏システム		20人	7月	3日
千葉演習林	京都大学	地質調査法野外実習	理学部			15人	8月	5日
千葉演習林	東京大学	森林植物学実験 野外実習	農学部	森林系3専修	3年	26人	9月	4日
千葉演習林	女子栄養大学	授業「野外動物学演習」				13人	9月	2日
千葉演習林	東京大学	教養学部総合科目D	農学部		1・2年	14人	10月	4日
千葉演習林	東京大学	森林科学実習	農学部		3年	31人	10月	4日
千葉演習林	東京工業大学	地質調査	理学部			11人	10月	3日
千葉演習林	東京大学	森林測樹学実習	農学部	森林系3専修	3年	18人	12月	4日
千葉演習林	東京学芸大学	地質調査実習	教育学部			9人	3月	3日
北海道演習林	北海道大学	演習林見学,ゼミナール実施	農学部	森林政策学		12人	5月	2日
北海道演習林	北海道帯広農業高等学校	宿泊研修における演習林見学		林学科	1年	40人	6月	1日
北海道演習林	東京農業大学	演習林見学	生物産業学部	生物生産学科	3年	18人	7月	1日
北海道演習林	長野県林業大学校	演習林における施業方法見学			2年	17人	7月	1日
北海道演習林	東京大学	森林学習宿泊研修	附属中等教育学校			40人	7月	4日
北海道演習林	九州大学	実地見学	農学部	地球森林科学コース	3年	17人	7月	2日
北海道演習林	大阪女子大学	生態学野外実習	理学部	環境理学科	3年	16人	7月	5日
北海道演習林	東京大学	森林動物学実験・森林利用学実習	農学部	森林系3専修	3年	37人	8月	6日
北海道演習林	札幌科学技術専門学校	自然観察,天然林施業の見学				29人	8月	3日
北海道演習林	立正大学	樹木の種間関係に関する研究	地球環境科学部			11人	9月	1日
北海道演習林	北海道大学	北海道農林業の歴史と現状を学ぶ合宿研修	経済学部		3年	4人	9月	3日
北海道演習林	東京農業大学	演習林見学	生物産業学部	生物生産学科	3年	23人	9月	1日

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
北海道演習林	東京大学	総合科目D(人間・環境一般)集中講義	教養学部		1・2年	22人	9月	4日
秩父演習林	東京大学	生物圏情報学野外ゼミ	農学部	新領域創成科学研究科 森林系3専修		4人	4月	1日
秩父演習林	東京大学	森林土壌学実習	農学部		4年	6人	5月	4日
秩父演習林	東京大学	生物圏情報学野外ゼミ	農学部	新領域創成科学研究科		5人	5月	2日
秩父演習林	国際基督教大学	生物野外実習	教養学部	理学科 森林系3専修		33人	6月	4日
秩父演習林	東京大学	森林植物学実験野外実習	農学部		3年	29人	7月	4日
秩父演習林	東京大学	森林圏情報学現地集中講義	農学部			4人	7月	3日
秩父演習林	立教大学	博物館学芸員課程巡検実習	理学部			26人	8月	4日
秩父演習林	東京大学	フィールド科学総合演習	農学生命科学研究科			21人	8月	3日
秩父演習林	東京大学	教養学部集中講義	教養学部			15人	9月	4日
秩父演習林	東京大学	全学情報セミナー	全学			12人	11月	3日
秩父演習林	東京大学	森林圏管理システム学	農学生命科学研究科			8人	2月	2日
愛知演習林	名古屋大学	森林土壌学実習	農学部		3年	20人	5月	1日
愛知演習林	東京大学	森林保全学実習	農学部	森林系3専修	4年	22人	6月	3日
愛知演習林	名古屋大学	測樹学実習	農学部		3年	19人	7月	1日
愛知演習林	千葉大学	水文学実験実施のため	理学部		3年	9人	9月	3日
愛知演習林	東京大学	教養学部総合科目「都市と森林の関わり」	教養学部		1・2年	2人	9月	4日
愛知演習林	東京大学	測量学実習	農学部	森林系3専修	3年	17人	10月	4日
愛知演習林	東京大学	緑地学実習	農学部	生物生産系	3年	11人	10月	1日
愛知演習林	名古屋大学	資源生物環境学実習	農学部		3年	7人	1月	7日
愛知演習林	名古屋大学	測量学実習	農学部		4年	17人	3月	7日
樹芸研究所	国土館大学	地理学実習	文学部	地理学科	3年	10人	10月	2日
樹芸研究所	東京大学	森林実習	農学部	国際開発農学専修	3年	23人	9月	4日
富士	東京大学	環境設計演習	農学部	森林系3専修	3年	7人	7月	2日

演習林名	学校名	科目名	学部	学科等	学年	学生数	実施月	日数
富士	東京大学	測量学実習	工学部	土木工学科	3年	60人	9月	6日
富士	立正大学	学生実習	地球環境科学部	環境システム学科	2年	20人	9月	1日
田無試験地	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26人	4月	1日
田無試験地	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26人	6月	1日
田無試験地	東京大学	造林学実験	農学部	森林系3専修	3年	26人	7月	1日
田無試験地	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	26人	9月	1日
田無試験地	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	26人	5月	2日
田無試験地	東京大学	森林動物学実験	農学部	森林系3専修	3年	26人	9月	1日

科学研究費・受託研究費等によって行われた研究

他機関との共同研究

氏名	研究課題名	共同研究機関
仁多見俊夫	地域と森林資源の共存に資する森林資源地域情報のシステム化と高度資源利用の可能性に関する研究	埼玉県大滝村
芝野 博文	華北平原広域水収支に関する研究	中国科学院石家荘中国農業現代化研究所所長劉昌明、中国
芝野 博文	森林の被覆状況が水循環・土砂流出に及ぼす影響	筑波大学・名古屋大学・東大空間情報センター
芝野 博文	花崗岩源流域における降水と土砂流出の特性分	東京農業大学
芝野 博文	土砂流出に及ぼす土砂利用の要因分析	ネパール政府森林および流域管
齊藤陽子	河川における自然生態系の評価手法に関する研	(財)日本生態系協会他
丹下健	熱帯林の再生技術の開発に関する研究(代表:八木久義(東大))	住友林業(民間等との共同研究)

受託研究

氏名	研究課題名	受託機関
大橋邦夫 安村直樹 仁多見俊夫 春田泰次 芝野博文 山本博一 佐倉詔夫 蒲谷肇 前原忠 藤原章雄	秩父演習林自然環境調査	埼玉県
丹下健	森林生態系における共生関係の解明と共生機能の高度利用のための基礎研究(代表:鈴木和夫(東大))	生物系特定産業技術研究推進機構
丹下健	中国西南部における生態系の再構築と持続的生物生産性の総合的開発(代表:出村克彦(北大))	日本学術振興会

奨学寄付金

氏名	寄付目的	寄付者
山本博一	マツクイムシ抵抗性マツの育種	日本ゴルフ協会
仁多見俊夫	奨学のため	埼玉県大滝村

科学研究費

氏名	研究種目	研究課題	研究代表者	代表者所属
山本博一	基盤研究(A)	我が国の広葉樹二次林における生産量および炭素固定機能	八木久義	東京大学・千葉演習林
芝野博文	基盤研究(A)	水源涵養林施業マニュアルの作成に関する実証的研究	太田猛彦	東京大学農学国際専攻
丹下健	基盤研究(A)	熱帯雨林における炭酸ガス固定能の測定および評価	中西友子	東京大学:大学院農学生命科学研究科
安村直樹	基盤研究(B)	山村地域の里山管理・利用における主体形成・人的ネットワーク	井上 真	東京大学森林科学専攻
仁多見俊夫	基盤研究(B)	森林の利用形態別、森林基盤整備計画手法に関する研究	小林洋司	東京大学森林科学専攻
佐倉詔夫 齊藤陽子 前原忠	基盤研究(B)	暖帯林における生物の種及び遺伝的多様性の総合評価	井出雄二	東京大学生圏システム学専攻
坂上大翼	基盤研究(B)	マツ材線虫病の病徴制御因子の分子生理学的解明	鈴木和夫	東京大学・森林科学専攻
山本博一	基盤研究(C)	劣化した森林を再生するための森林造成システムの確立	山本博一	東京大学・千葉演習林
山中征夫	基盤研究(C)	ヤマビルが発生予測と防除方法に関する基礎的研究	山中征夫	東京大学・千葉演習林
池田裕行 丹下健	基盤研究(C)	暖帯常緑広葉樹林の持続的維持に関する繁殖生態学的研究	池田裕行	東京大学・千葉演習林
丹下健 鈴木誠	基盤研究(C)	実験的手法によるスギ高齢木の環境適応機構の解析	丹下健	東京大学・田無試験地
鴨田重裕	奨励研究(A)	倒木上でなく林床に更新したエゾマツの特性を探索	鴨田重裕	東京大学・北海道演習林
坂上大翼	奨励研究(A)	マツ材線虫病の萎凋毒素およびその作用機作の解明	坂上大翼	東京大学:田無試験地
大石諭	奨励研究(B)	機械作業に適した安全で効率的なモデルヤードの開発	大石諭	東京大学・千葉演習林
藤平晃司	奨励研究(B)	マイタケの栽培に関する研究	福岡哲	東京大学・千葉演習林
福岡哲	奨励研究(B)	千葉演習林におけるスギカミキリの生態と実態の研究	藤平晃司	東京大学・千葉演習林
渡邊良広	奨励研究(B)	アカシア属樹木の試験管内増殖に関する研究	渡邊良広	東京大学樹芸研究所
大塚明宏	奨励研究(B)	樹林と菌類の共生関係の解明に関する研究	大塚明宏	東京大学:田無試験地

研修

技官

研修名	研修場所	日程	参加人数
第7回 東海地区国立大学農学部附属演習林技術職員研修	静岡大学	9/11～9/14	1名
第7回 京都大学・京都府立大学附属演習林技術職員研修	京都大学	10/2～10/5	1名
平成12年度 東京大学技術職員研修	東京大学	10/10～10/13	2名
第10回 北海道大学農学部附属演習林技術職員研修	北海道大学	10/17～10/20	2名
第9回 九州国立大学農学部附属演習林技術職員研修	琉球大学	11/7～11/10	1名
第3回 関東甲信越地区農学部附属演習林技術職員研修	東京大学	11/13～11/16	1名
第32回北海道地区中堅係員研修	人事院北海道事務局	7月24日～27日	1名
平成12年度国立学校等技術専門官研修	東京工業大学	8月23日～25日	1名
平成12年度教室系技術職員研修(森林調査・管理)	秩父演習林 情報基盤セン	10月10日～13日	4名
平成12年度技術職員研修(コンピュータ関係)	ター	11月28日～30日	1名
平成12年度「第1回環境安全講習会」	東京大学	5月16日	1名
平成12年度東京大学安全管理講習会	東京大学	7月5日～6日	1名
平成12年度東京大学演習林技術官等試験研究・研修会議	愛知演習林	10月26日	10名
12年度東京大学職員海外研修(短期)	ニュージーランド	3月4日～3月12日	1名
技術職員のパソコン講習会	東京大学	3月13日～3月14日	1名

事務官

研修名	研修場所	日程	参加人数
平成12年度掛長研修	東大・草津セミ ナーハウス	5月16日～19日	1名
平成12年度中堅職員研修	セミナーハウ ス	6月20日～23日	1名

防災・安全

研修名	開催機関等	日程	参加人数
チェーンソー操作に関する講習会	北海道演習林	11月16日	35名
職員健康管理講習会	北海道演習林	1月19日	36名
交通安全講習会	北海道演習林	1月19日	36名
安全管理講習会	秩父演習林	8月17日	

国際交流

国際シンポジウム

参加教官名	シンポジウム名	主催	開催地	日程
山中征夫	第21回国際林業研究機関連合世界大会	国際林業研究機関連合	マレ・シア	8月7日-12日
仁多見俊夫	IUFRO XXI	IUFRO	マレ・シア	8月7日-12日

共同研究

教官名	研究課題	共同研究者所属	氏名	国籍
		該当なし		

外国人研究者の来訪

研究者氏名	国籍	来訪目的	日程
David F. Karnosky	アメリカ	演習林視察	5月14日～17日
Wimon JAINRATTANASAWAT	タイ	演習林視察	6月12日～14日
駱 燕 如	マレーシア	昆虫・植物等のサンプリング	7月31日～8月1日
アブドニナ・ニーナ・クリコリアナ	ロシア	演習林視察	10月4日
Lao Sethaphal	カンボディア	JICA林業研修	10月10日～11日
Williams Dario	ドミニカ	JICA林業研修	10月10日～11日
Jorge Luis BRETADO	メキシコ	JICA林業研修	10月10日～11日
Hamidou KONA	ニジェール	JICA林業研修	10月10日～11日
RWIKILIZWA Athanase	ルワンダ	JICA林業研修	10月10日～11日
Ramadhani Juma MZIRAY	タンザニア	JICA林業研修	10月10日～11日
Preecha ONGPRASERT	タイ	JICA林業研修	10月10日～11日
U win Hlaing	ミャンマー	JICA林業研修	10月10日～11日
KHOA TranQuang	ヴェトナム	JICA林業研修	10月10日～11日
黄 閔 泉	中国	JICAカウンターパート研修	10月10日
ラース・レンシュテット	スウェーデン	演習林見学	12月4日～6日
Ben Lepage	アメリカ	北極で発見されたメタセコイヤの林分バイオマス等を復元するための林分調査	6月26日～27日

出版広報活動

演習林報告

「演習林報告」103号、104号を発行した

演習林報告第103号 平成12年6月30日発行

熊谷明子・塚越剛史・田中友理・蔵治光一郎

山地小流域における渓流水質の変動特性……………1-20

泉 桂子

甲府市水源林の形成過程……………21-106

永井壮茂・白木克繁・熊谷朝臣・鈴木雅一・太田猛彦

裸地斜面へのストーンマルチが表面流出形成に与える影響……………107-119

小野良平

明治期東京における公共造園空間の計画思想……………121-241

久保島吉貴・大崎久司・澤田知世・折口和宏・吉原 浩・岡野 健

千葉演習林牛蒡沢スギ(*Cryptomeria japonica* D. Don)の材質……………243-306

笹川裕史・箕輪光博・白石則彦・鈴木 誠・村川功雄・里見重成

人工二段林における林分構造の解析および距離従属型下木成長モデルの作製……………307-332

G.M.M.Rahman ・奈良一秀・宝月岱造

産地の異なるアカシヤマンギューム及びその他アカシヤ種における

根粒菌株の宿主特異性検定……………333-337

N. Ariyakanon・沼本晋也・鈴木雅一

航空写真による愛知演習林白坂流域の最近60年間の裸地面積変化の検討……………339-347

演習林報告第104号 平成12年12月25日発行

曹 崇銘

地すべり地地下水の挙動に関する実験的研究

-地下水排除工と地すべり移動との関係-……………1-61

木佐貫博光

カラマツ属の形態分類および生態学的特性と分子系統との関係に関する研究……………63-146

加計康晴・松下範久・鈴木和夫

アカマツ林の外生菌根菌に及ぼす施業の影響……………147-156

泉 桂子

東京市水源林における戦前・戦中期の経営展開……………157-245

演習林

「演習林」39号を発行した

演習林第39号 平成13年1月31日発行

秋廣敬恵・山本博一・齋藤陽子

千葉演習林一般公開への市民ボランティア参加に関するアンケート調査資料……………1-28

農学生命科学研究科附属演習林研究部

東京大学演習林気象報告(自1999年1月至1999年12月)……………29-156

新聞・雑誌・放送等

新聞など名	日付	内容
日刊木材新聞	2000年1月21日	教育実習の場から自然体験、研究施設の場へ
NHK総合	2001年5月20日	おはよう日本
市原よみうり	2001年6月4日	東大演習林で夏の森林教室
房総ファミリア	2001年6月10日	夏の森林教室-二人で学ぼう房総の自然-
千葉TV	2001年8月13日放送	教育ホットライン 房総の秘境探検
房日新聞	2001年10月31日	紅葉を楽しんで
市原よみうり	2001年11月4日	東大演習林秋の公開-紅葉の猪ノ川溪谷へ-
房総ファミリア	2001年11月19日	紅葉の猪ノ川溪谷へ
朝日新聞	2001年11月21日	紅葉が彩る猪ノ川林道-東大演習林を公開-
NHK教育	2000年2月19日～23日放送	コケの世界
NHK総合	2001年7月9日	房総半島 カエルの森
TBS	2001年7月9日	陸生吸血ヤマビルの生態と防除
毎日新聞(夕刊)	2001年9月30日	ヤマビルの研究者「ミスター・ヒル」の紹介
北海道新聞	2000年6月17日	昭和初期そのまま麓郷森林資料館-あすから一般公開
北海道新聞	2000年6月19日	室内は”森の中”資料館を公開
NHK総合外	2000年7月2日	さわやか自然百景「富良野くまげらの森」
学内広報	2000年7月10日	北海道演習林で第6回市民公開セミナー-開催イタオマチブ完成、チブサンケ-北海道演習林のアイヌ文化振興事業への協力-
学内広報	2000年10月10日	森の面白さ体験-東大演習林子ども自然塾-
北海道新聞	2000年10月13日	「第2回大学等地域開放特別事業」を開催
学内広報	2000年11月13日	演習林 手結び活用,エコツーリズム事業化へ
朝日新聞	2000年3月26日	「森の潤い調べ70年」
朝日新聞名古屋本社	2001年3月27日	「松林を探検大切さを学ぶ」
中日新聞	2000年5月24日	「新居 東大の演習林で環境講座」
静岡新聞	2000年5月22日	樹芸研究所の紹介
NHK静岡	2001年2月14日	アボカドたわわに
読売新聞静岡版	2001年12月3日	自然体験しよう
広報みなみいず	2001年3月1日	首都圏いきいきワイド
NHK	2000年6月29日	

学内広報

号数	題名
第1187号	新緑の猪ノ川溪谷へ
第1195号	ふれあいサイエンス-森林で学ぶバイオエコロジー-が開催される
第1195号	大学等地域開放特別事業が千葉演習林において実施される
第1200号	緑の教室を千葉演習林で開催
第1201号	紅葉の猪ノ川溪谷へ「科学の森教育研究センター千葉演習林からのお知らせ

科学の森ニュース

号数	表紙見出し
創刊号	新たな大学演習林の発展に向かって(平成12年12月1日発行)
第2号	東京大学演習林後援会が発足(平成13年1月22日発行)
第3号	科学の森里親制度が発足(平成13年3月19日発行)

各種委員会報告

運営委員会

演習林規則第5条により設置されるもので、演習林の管理及び運営に関する最高議決機関である。委員は、演習林の教授・助教授、研究科長が推薦する研究科の教授又は助教授(11名)であり、演習林長が委員長を務める。今年度は、平成12年7月12日、平成13年3月6日の2回開催した。来年度から年1回開催とした。

地方林長会議

演習林における種々の活動について報告及び審議がなされる。委員は、演習林長、研究部長、地方林長、事務部長、関係課長・掛長であり、演習林長が委員長を務める。今年度は、平成12年7月12日、平成12年12月13日、平成13年3月6日の3回開催した。

演習林会議

演習林長の諮問機関としての役割を持つ。毎月1回、原則として教授会開催日の午前中に開催する。メンバーは、講師以上の演習林教官、附属施設管理室長、附属施設管理掛長である。

補佐会議

演習林長の諮問機関としての機能を持つ。メンバーは、演習林長と林長補佐であり、必要に応じて適宜開催された。

将来計画委員会

平成12年度当初予算配分で演習林経費の基準額が大幅に削減されたことを受けて、演習林の経済的基盤の確保や地方演習林の個性化を検討議題として開催した。委員は、演習林の教授・助教授と関連専攻等(生圏システム学専攻、森林科学専攻、生物材料科学専攻、新領域創成科学研究科)の教授又は助教授である。平成12年度は3回開催した。

演習林編集委員会

「東京大学農学部演習林報告」と「演習林」の編集発行を行い、原則として2ヶ月おきに開催される。

事務主任会議

地方演事務主任・総務主任と附属施設管理室長、関係課長、掛長によって構成され、年1回、当初予算決定後に開催される。地方演における管理運営上の問題点等について報告、意見交換が行われる。

学外各種委員会等委員

氏名	委員会等名称	委員会等所属機関
村川功雄	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境部自然保護課
藤平晃司	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	千葉県鳥獣保護員	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	千葉県イノシシ・キョン管理対策協議会	千葉県環境部自然保護課
山中征夫	千葉県野生鹿保護管理対策協議会	千葉県環境部自然保護課
山本博一	日本林学会評議員	
山本博一	森林計画学会理事	
山本博一	文化庁文化財修理用資材確保検討委員	文化庁
山本博一	農林水産統計審議会委員	農林水産省
蒲谷肇	千葉県史編さん維管束植物・植生執筆委員会執筆委員	千葉県
蒲谷肇	千葉県自然環境保全審議会委員	千葉県
大橋邦夫	評議会	日本林学会
大橋邦夫	理事会	(社)北方林業会
大橋邦夫	評議会	日本林学会北海道支部会
大橋邦夫	富良野市環境審議会	富良野市
大橋邦夫	入札監視委員会	旭川森林管理分局
大橋邦夫	地域管理計画等懇談会	北海道森林管理局
仁多見俊夫	機械開発委員会委員	社団法人林業機械化協会
丹下 健	せき悪林地生産力回復技術基礎調査委員会	(財)国際緑化推進センター
丹下 健	民間植林協力推進支援事業運営委員会 緑化普及・人材育成部会	(財)国際緑化推進センター
丹下 健	樹木医研修受講者選抜試験委員会	(財)日本緑化センター
丹下 健	表彰委員会	日本林学会
丹下 健	幹事会	日本ペドロロジー学会
丹下 健	編集委員会	森林立地学会
丹下 健	編集委員会	樹木医学会
坂上大翼	総務委員会	樹木医学会
坂上大翼	技術委員会	樹木医学会

山火事予防活動

名称	開催場所	日程	参加人数
春の特別巡林	郷台管内	4月18日	12名
冬の特別巡林	清澄管内	2月3日	17名
林野火災予防消防強調期間中の林内巡視及び日直	北海道演習林一円	4月22日 ~5月31日	45名
山火事予防活動	秩父演習林栃本管内	1月31日	
赤津地区山火事予防訓練	赤津作業所	2月4日	4名
犬山地区山火事予防訓練	犬山作業所	11月26日	6名

主要設備

平成12年度以内に購入した概ね100万円以上の主要設備は以下の通りである。

設備名称	設備用途
グロリアバン	業務及び事業用
ダットサントラックAXリミテッド	業務及び事業用
テリオス	業務及び事業用
リョウシン小型フォワードローダークレーン付	荷役運搬用
ヤンマートラクター	苗畑用
トヨタダイナダンプ4WD	土木用
林業用単軌条運搬機(モノレール)	乗用
量水観測システム(池田計器・明星電気・ハイドロテック)	水文観測
気象観測システム(太陽計器)	総合気象観測

年間行事

月	行 事
4	春の一般公開(千葉)、富良野市林野火災予消防対策協議会(北海道)、山部森林愛護組合総会(北海道)、生物圏情報学野外ゼミ(秩父)、植樹祭(秩父)、日本林学会大会(愛知)、土壌肥料学会(愛知)、植樹祭(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、愛知演習林公開講座(愛知)、植樹祭(樹研)、一般公開(田無)
5	春季業務研修(千葉)、植樹祭(北海道)、東大土木学実習(秩父)、生物圏情報学野外ゼミ(秩父)、利用研究集会(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、第20回全日本少年少女オープンヨット大会(富士)、第20回スポニチ山中湖ロードレース大会(富士)、一般公開(田無)
6	人のかかわり(秩父)、国際基督教大学実習(秩父)、森林保全学実習(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、第4回山中湖バス釣り大会(富士)、校外実習(高校生)(樹研)
7	育学校実習(北海道)、日本林学会北海道支部春季行事(北演視察)(北海道)、東大森林植物学実験(秩父)、森林圏情報学現地集中講義(秩父)、堰堤砂出し(愛知)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、東京大学山中寮開寮祭(富士)、校外実習(高校生)(樹研)
8	立木処分入札(千葉)、ふれあいサイエンス(高校生)(千葉)、農学部森林動物学実験・森林利用学実習(北海道)、立教大学理学部実習(秩父)、安全講習会(秩父)、生圏システム学専攻大学院実習(秩父)、苗畑除草施肥灌水(愛知)、東京大学山中寮閉寮祭(富士)、樹芸研究所体験セミナー(樹研)
9	教養学部(総合科目D)集中講義(北海道)、東大演習林子供開放プラン(北海道)、北海道地方演習林業務担当者会議(当番校)(北海道)、北海道地方演習林協議会(北海道)、大学等地域開放特別事業「奥秩父の森林と木のはたらき」(秩父)、教養学部集中講義(秩父)、立木処分調査(愛知)、教養学部総合科目「都市と森林の関わり」(愛知)、国際開発農学専修 森林実習(樹研)
10	森林教室(小学生)(千葉)、技術職員研修「森林調査・管理関係」(秩父)、素材生産技術セミナー(秩父)、日本林学会中部支部会(愛知)、技術官等試験研究・研修会議(愛知)、測量学実習(愛知)、立木処分調査(愛知)、国土館大学 地理学実習(樹研)、一般公開(田無)
11	秋の研修会(応急手当講習、技官等研修報告)(千葉)、秋の一般公開(千葉)、保育間伐入札(千葉)、日本林学会北海道支部大会(北海道)、チェーンソー操作に関する講習会(北海道)、シカ獺解禁(北海道)、研究科長来演試験研究、施設視察(秩父)、情報科学セミナー(秩父)、山の神祭礼(愛知)、施設(営繕)関係調査の立会い(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、立木処分調査(愛知)、森林技術機械セミナー(H12年度)(富士)、一般公開(田無)
12	特別健康診断(北海道)、森林体験セミナー・演習林シンポジウム(秩父)、御用納め(愛知)、蔓きり除伐(愛知)
1	仙石林道開設工事入札(千葉)、職員健康管理講習会(北海道)、交通安全講習会(北海道)、北海道林業技術交流大会(北海道)、山火予防消防点検・訓練(秩父)、御用始め(愛知)、蔓きり除伐(愛知)、研究科長来所(樹研)
2	保育間伐入札(千葉)、北海道森林管理局旭川分局流域技術交流発表会(北海道)、東大森林圏管理システム学講義(秩父)、地ごしらえ(愛知)、新居試験地現地検討会(愛知)、マツノザイセンチュウ病防除(愛知)、健康診断(樹研)
3	北海道森林保護会議(北海道)、麓郷ラングラウフ(北海道)、持続的森林経営に関する現地検討会(北海道)、大滝村議員団東大来演(秩父)、滝沢ダム会議(秩父)、マツノザイセンチュウ病防除(愛知)、名古屋大学測量学実習(愛知)、平成12年度未帳簿及び金庫の定時検査(愛知)
毎月	主任会議(千葉)

資料

人事異動

平成12年4月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
大学院農学生命科学研究科附属演習林長(併) 樹芸研究所長(併) 田無試験地主任(併)	鈴木和夫	
大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林 教授 千葉演習林長 研究部長	山本博一	農学部附属演習林 教授 千葉演習林長
大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻 教授	井出雄二	農学部附属演習林 教授 研究部長 樹芸研究所長(併)
大学院新領域創成科学研究科 教授	梶 幹男	農学部附属演習林 教授 北海道演習林長
大学院農学生命科学研究科附属演習林 教授 北海道演習林長	大橋邦夫	農学部附属演習林 教授 田無試験地主任
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助教授 研究部	石橋整司	東京農工大学農学部 助教授
大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻 助教授	石田 健	農学部附属演習林 講師 研究部 富士演習林長
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助教授 秩父演習林長補佐	蒲谷 肇	農学部附属演習林 講師 秩父演習林長補佐
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助教授 秩父演習林長 富士演習林長(併)	仁多見俊夫	農学部附属演習林 助教授 秩父演習林長
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助教授 愛知演習林長	芝野博文	農学部附属演習林 助教授 愛知演習林長
大学院農学生命科学研究科附属演習林 講師 千葉演習林長補佐	佐倉詔夫	農学部附属演習林 講師 千葉演習林長補佐
大学院農学生命科学研究科附属演習林 講師 千葉演習林長補佐	鈴木 誠	農学部附属演習林 講師 千葉演習林
大学院農学生命科学研究科附属演習林 講師 北海道演習林長補佐	鴨田重裕	農学部附属演習林 講師 北海道演習林長補佐
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助手 樹芸研究所長補佐	池田裕行	農学部附属演習林 助手 樹芸研究所長補佐
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助手 北海道演習林	安村直樹	農学部附属演習林 助手 秩父演習林
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助手 秩父演習林	藤原章雄	農学部附属演習林 助手 研究部
大学院農学生命科学研究科附属演習林 助手 北海道演習林	後藤 晋	福岡県森林林業技術センター技術吏員
千葉演習林施設管財掛主任	永島初義	千葉演習林清澄作業所主任 造林掛主任(併任)
千葉演習林調査掛主任 造林掛主任(併)	鶴見康幸	千葉演習林施設管財掛主任 調査掛主任(併)

新官職名	氏名	旧官職名
千葉演習林造林掛	塚越剛史	千葉演習林札郷作業所
千葉演習林土木掛	阿達康眞	千葉演習林郷台作業所
千葉演習林清澄作業所主任	栗田直明	千葉演習林郷台作業所
千葉演習林清澄作業所	米道 学	千葉演習林造林掛
千葉演習林清澄作業所	相川美絵子	千葉演習林札郷作業所
千葉演習林札郷作業所	里見重成	千葉演習林土木掛
千葉演習林札郷作業所	福岡 哲	千葉演習林清澄作業所
千葉演習林郷台作業所	藤平晃司	千葉演習林清澄作業所
千葉演習林郷台作業所	才木道雄	千葉演習林調査掛
北海道演習林業務主任	高田功一	北海道演習林業務主任 調査企画掛主任(併)
北海道演習林調査企画掛主任	廣川俊英	北海道演習林苗畑造林掛主任
北海道演習林苗畑造林掛主任	佐藤 烈	北海道演習林山麓作業所調査第 二掛主任
北海道演習林山麓作業所調査第二掛主任	犬飼 浩	北海道演習林山麓作業所調査第 一掛主任
北海道演習林山麓作業所調査第一掛主任	井口和信	北海道演習林山麓作業所調査第 一掛
北海道演習林種苗造林掛	宍戸憲治	北海道演習林調査企画掛
北海道演習林山麓作業所調査第一掛	清水目元一	北海道演習林種苗造林掛
北海道演習林山麓作業所調査第一掛	高橋範和	北海道演習林山麓作業所調査第 二掛
北海道演習林山麓作業所調査第二掛	山本勝彦	北海道演習林山麓作業所調査第 一掛
北海道演習林調査企画掛	平田雅和	北海道演習林東山作業所生産掛
北海道演習林生産掛	小池征寛	北海道演習林調査企画掛
秩父演習林施業掛主任	山中隆平	秩父演習林施業・調査掛主任 栃本作業所主任(併)
秩父演習林調査掛主任 試験掛(併)	澤田晴雄	秩父演習林大血川作業所主任 試験掛(併)
秩父演習林栃本作業所主任 試験掛(併)	五十嵐勇治	秩父演習林栃本作業所 試験掛(併)
秩父演習林施業掛	田代八郎	秩父演習林試験掛
秩父演習林施業掛	高野充広	秩父演習林施業・調査掛
樹芸研究所調査・管財掛主任	渡邊良広	樹芸研究所青野作業所主任
樹芸研究所青野作業所主任	村瀬一隆	樹芸研究所試験掛

平成12年5月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
三重大学 助教授 農学部	木佐貫博光	大学院農学生命科学研究科附属 演習林北海道演習林 助手

平成12年6月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地 教授 田無試験地主任 研究部長(併)	丹下 健	大学院農学生命科学研究科森林生命環境科学大講座(林)助教授

平成12年8月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
大学院農学生命科学研究科森林生命環境科学大講座(林)助手	松下範久	大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 助手
大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地 助手	坂上大翼	大学院農学生命科学研究科森林生命環境科学大講座(林)助手
大学院農学生命科学研究科附属演習林田無試験地 助手	前原 忠	大学院農学生命科学研究科附属演習林研究部 助手

平成12年10月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 助手	高橋陽子	大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林 助手

平成12年11月22日付

新官職名	氏名	旧官職名
大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 技官(復帰)	辻 良子	(育児休業中)
(任期満了)	萩野恵美子	大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 技官(臨時的任用)

平成12年12月1日付

新官職名	氏名	旧官職名
大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 講師 樹芸研究所長	佐倉詔夫	大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林 講師 千葉演習林長補佐
大学院農学生命科学研究科附属演習林千葉演習林 助手	池田裕行	大学院農学生命科学研究科附属演習林樹芸研究所 助手

平成13年1月4日付

新官職名	氏名	旧官職名
育児休業	犬飼雅子	大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林 技官
大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林 技官	萩野恵美子	臨時的任用

平成13年3月31日付

異動内容	氏名	旧官職名
定年退職	若月八重子	農学系国際学術課附属演習林千葉演習林事務主任
定年退職	小笠原繁男	大学院農学生命科学研究科附属演習林北海道演習林 技官(技術専門官)
定年退職	原 孝秀	大学院農学生命科学研究科附属演習林愛知演習林 技官(技術専門官)
定年退職	小河民也	大学院農学生命科学研究科附属演習林秩父演習林 技官(林業作業員)

収入・支出

予算及び決算額

人件費	779,114 千円
物件費	
校費	388,867 千円
土地建物借料	8,112 千円
市区町村交付金	84,402 千円
産学連携等研究費	19,763 千円
施設整備費	132,288 千円
その他	25,108 千円
計	658,540 千円
合 計	1,437,654 千円

歳入決算内訳書

科目及び目の区分	収納済歳入額			備 考
	現金分	納入告知書等分	計	
	円	円	円	
(項) 学校財産処分収入				
(目) 学校財産処分収入	0	4,510,000	4,510,000	
土地売払代	0	4,510,000	4,510,000	
(項) 雑収入				
(目) 学校財産貸付料	945,022	15,410	960,432	
土地貸付料	0	15,410	15,410	
建物及物件貸付料	945,022	0	945,022	
(目) 用途指定寄付金受入	0	1,500,000	1,500,000	
(目) 産学連携等研究収入	0	25,906,500	25,906,500	
受託研究調査試験				
検査等収入	0	25,906,500	25,906,500	
受託研究	0	24,706,500	24,706,500	
共同研究	0	1,000,000	1,000,000	共同研究 1件 1000000円
受託研究員等受入	0	200,000	200,000	外国人受託200000 × 1=200000
(目) 弁償及違約金	0	1,684,896	1,684,896	
損害賠償金	0	1,684,896	1,684,896	
(目) 農場及演習林収入	0	157,203,932	157,203,932	
演習林収入	0	157,203,932	157,203,932	
(目) 労働保険料被保険者負担金	0	0	0	
(目) 不用物品売払代	0	0	0	
(目) 雑入	0	381,533	381,533	
延納利子収入	0	381,533	381,533	
延滞金	0	0	0	
合 計			192,147,293	

演習林収入歳入決算内訳細分表

区分	立木	素材	その他		合計
			ヒサカキ	苗木	
千葉演習林	776.46 m ³	0 m ³	148 束	850 本	6,528,710 円
	6,307,700 円	0 円	128,760 円	92,250 円	
北海道演習林	29,766.25 m ³	3,275.530 m ³	0 束	10,000 本	144,594,422 円
	82,191,900 円	61,205,522 円	0 円	1,197,000 円	
秩父演習林	10.67 m ³	143.975 m ³	0 束	60 本	3,468,300 円
	10,000 円	3,429,300 円	0 円	29,000 円	
愛知演習林	350.77 m ³	0 m ³	0 束	0 本	2,612,500 円
	2,612,500 円	0 円	0 円	0 円	
合計	30,904.15 m ³	3,419.51 m ³	148 束	10,910 本	157,203,932 円
	91,122,100 円	64,634,822 円	128,760 円	1,318,250 円	

組織図

本部

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
演習林長 教授 鈴木和夫		
附属施設管理室 室長 打田 進		
附属施設管理掛 掛長 金子和弥		清水ゆき子
研究部 部長(併)・教授 山本博一 平成12年5月31日まで 部長(併)・教授 丹下 健 平成12年6月1日から	助教授 石橋整司 助手 前原 忠 平成12年7月31日まで 助手 山本清龍 事務官 三井伸子	

千葉演習林

組織(主任職員)		配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長	教授 山本 博一		
林長補佐	講師 佐倉 詔夫 平成12年11月30日まで 講師 鈴木 誠		
事務掛	事務主任 若月八重子 事務室主任 野山 智	事務官 田山 勝則 事務官 石野 裕昭	
宿泊管理掛	主任 永島 利夫		糟谷 育代 鈴木 俊江 行方 和子
調査掛	主任 鶴見 康幸		
施設管財掛	主任 永島 初義	技 官 軽込 勉	
施業掛	主任 村川 功雄		
生産処分掛	主任 山中千恵子		
土木掛	主任 大石 諭	技 官 阿達 康眞	
造林掛	主任(併) 永島 初義	技 官 塚越 剛史	
試験掛	主任・講師 鈴木 誠 (併)	助 手 池田 裕行 平成12年12月1日より 助 手 山中 征夫 助 手 高橋 陽子 平成12年9月30日まで	
清澄作業所	主任 栗田 直明	技 官 米道 学 技 官 相川美絵子	瀧川マサ子 朝生 重行
札郷作業所	主任 唐鎌 勇	技 官 里見 重成 技 官 福岡 哲	糟谷 いさ 黒川よし子 鴫田 利夫
郷台作業所	主任 鈴木 祐紀	技 官 藤平 晃司 技 官 才木 道雄	鴫田 英子 鴫田美登里 山田 欣弥

北海道演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)
林長	教授	大橋邦夫			
林長補佐	講師	鴨田重裕			
総務主任		野沢時彦			
庶務掛	掛長 主任	杉山淳一 五十嵐信春	事務官 事務官	大屋裕子 天山 学	穴澤三恵子
会計掛	掛長 主任 主任	乗原元道 越智俊子 米田久和	事務官	横山和宏	
管財掛	掛長(併)	野沢時彦	事務官	岡田教和	伊原悦子
営繕掛	掛長(併)	野沢時彦			
			事務官(併)	杉山淳一	矢野勝次郎 渡辺 涉 山本ハナ子 飯沼芳子
業務主任		高田功一			
調査企画掛	主任	廣川俊英	技官	平田雅和	
造林掛	主任	佐藤 烈	技官	宍戸憲治	
生産処分掛	主任	道上昭夫	事務官(併)	越智俊子	吉田幸子 藤島ノブ子
土木掛	主任	五十嵐秀夫	技官 技官	稲葉文吉 飯沼俊雄	
資料管理掛	主任	高橋康夫	技官 技官 技官	笠原久臣 犬飼雅子 平成13年1月3日まで 萩野恵美子 平成13年1月3日まで	宍戸ミエ子 島崎江子
試験掛			講師 助手 助手 助手	鴨田重裕 宮本義憲 安村直樹 後藤 晋	
東山作業所	主任	芝野伸策			
事務掛			技官	芝野伸策	座間悦子
造林掛	主任	島 強	技官	大屋一美	押切春二 佐藤文子
生産掛	主任	岩本進一	技官 技官 技官 技官	坂口俊雄 木村徳志 小池征寛 伊原重男	鴫田博昭 千徳勝洋

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
山麓作業所 主任(併) 道上昭夫 調査第一掛 主任	技官 高橋範和 技官 清水目元一 技官 松井理生 技官 岡平卓巳	
調査第二掛 主任 犬飼 浩	技官 山本勝彦 技官 福土憲司 技官 宅間隆二 技官 磯崎靖雄	
山部樹木園 主任 小笠原繁男	技官 岡村行治 技官 鈴木 憲	佐々木雅子 五十嵐嘉子 伊藤君江 吉川忠雄

秩父演習林

組織(主任職員)			配置職員(教職員)		配置職員(非常勤職員)
林長	助教授	仁多見俊雄			
林長補佐	助教授	蒲谷 肇			
事務掛	事務主任(併)	佐々木和男	事務官	大村 栄	
	事務室主任	大畑喜久江	事務官	萩原 稔	
施業掛	主任	山中隆平	技官	田代八郎	
			技官	高野充広	
調査掛	主任	澤田晴雄			
造林掛	主任	大畑 茂			
生産処分掛	主任	佐々木和夫			
土木掛	主任	千嶋 武			
試験掛	主任	蒲谷 肇	助手	藤原章雄	
			技官(併)	大村和也	
			技官(併)	澤田晴雄	
			技官(併)	千嶋 武	
			技官(併)	齋藤俊浩	
			技官(併)	五十嵐勇治	
			技官(併)	高野充広	
栃本作業所	主任	五十嵐勇治	技官	小河民也	原田多恵子
			技官	大村幸正	澤登きわ子
			技官	神塚武一	田中美枝
大血川作業所	主任	齋藤俊浩	技官	平野和夫	
影森苗畑	主任	大村和也	技官(併)	平野和夫	大森己知男

愛知演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長 助教授 芝野博文		
事務掛 主任 加藤正勝 事務室主任 春田まち子		
施業掛	技官 原 孝秀	
調査処分掛	技官 荒木田義隆 技官 井上 淳	
造林掛	技官 後藤大成 技官 高德佳絵	
土木施設掛	技官 渡部 賢	
試験掛 主任(併) 芝野博文	助手 春田泰次 助手 吉田孝久 助手 桐村 剛 技官 荒木田きよみ	
赤津作業所 主任(併) 原 孝秀		熊谷喜美子
白坂苗畑	技官(併) 井上 淳	大川くに子 胡桃沢 清 胡桃沢晃子 長尾志奈子 田中佳恵
犬山作業所 主任(併) 渡部 賢		伊藤半二郎
東山試験地	助手(併) 春田泰次	
穴の宮試験地	技官(併) 後藤大成	
新居試験地	技官(併) 荒木田義隆	近藤よし江

富士演習林

組織(主任職員)	配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
林長(併) 助教授 仁多見俊夫		
試験・業務掛	技官 西山教雄 技官 千島 茂	高村洋子

樹芸研究所

組織(主任職員)		配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
所長(併)	教授 鈴木和夫 平成12年11月30日まで		
所長	講師 佐倉詔夫 平成12年12月1日から		
所長補佐	助手 池田裕行 平成12年11月30日まで		
事務掛	事務主任 山田博明 事務室主任 高橋久恵		
試験掛	主任(併) 池田裕行 平成12年11月30日まで 主任(併) 佐倉詔夫 平成12年12月1日から	助手 松下範久 平成12年7月31日まで 助手 齋藤陽子 平成12年10月1日から 技官 辻 和明 技官 辻 良子 平成12年11月22日から 技官 萩野恵美子 平成12年11月21日まで	山田必子 須藤和子 土屋福江
調査掛	主任 渡邊良広		
青野作業所	主任 村瀬一隆		犬塚兌子 平成12年9月30日まで 大島浩子 平成12年10月1日から 渡邊泰男 高橋 誠

田無試験地

組織(主任職員)		配置職員(教職員)	配置職員(非常勤職員)
試験地主任(併)	教授 鈴木和夫 平成12年5月31日まで		
試験地主任	教授 丹下 健 平成12年6月1日から		
試験・業務掛		助手 前原 忠 平成12年8月1日から 助手 坂上大翼 平成12年8月1日から 技官 石塚孝一 技官 岩本則長 技官 大塚明宏	佐々木スミ子 野中富雄 澤島よし江

各演習林所在地および連絡先

研究部

〒113-8657
東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-5841-5497
FAX 03-5841-5494

千葉演習林

〒299-5503
千葉県安房郡天津小湊町天津770
電話 0470-94-0621
FAX 0470-94-2321

清澄作業所

〒299-5505
千葉県安房郡天津小湊町清澄135
電話 0470-94-0585

札郷作業所

〒292-0537
千葉県君津市黄和田畑字前沢1442-1
電話 0439-39-3122

郷台作業所

〒292-0533
千葉県君津市折木沢字相ノ沢
電話 0439-39-3121

北海道演習林

〒079-1561
北海道富良野市字山部2条通北1
電話 0167-42-2111
FAX 0167-42-2689

セミナーハウス

〒076-0161
北海道富良野市字麓郷市街地1
電話 0167-29-2204

東山作業所

〒076-0202
北海道富良野市字東山9号地
電話 0167-27-2116

山部樹木園

〒079-7582
北海道富良野市字山部第一苗圃
電話 0167-39-6017

秩父演習林

〒368-0034
埼玉県秩父市日野田町1-1-49
電話 0494-22-0272
FAX 0494-23-9620

栃本作業所

〒369-1901
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝3450
電話 0494-55-0355

大血川作業所

〒369-1907
埼玉県秩父郡大滝村大字大滝5198
電話 0494-54-1220

影森苗畑

〒369-1871
埼玉県秩父市大字下影森764
電話 0494-23-9768

愛知演習林

〒489-0031
愛知県瀬戸市五位塚町11-44
電話 0561-82-2371
FAX 0561-85-2838

赤津作業所・白坂苗畑

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-8816

教官・学生寄宿舍

〒489-0014
愛知県瀬戸市北白坂町1-1
電話 0561-82-1185

犬山作業所

〒484-0094
愛知県犬山市塔野地字大畔178-2
電話 0568-61-0270

穴の宮試験地

〒489-0008
愛知県瀬戸市曾野町411-1
電話 0561-48-1342

新居試験地

〒431-0300
静岡県浜名郡新居町八マンダ3606-1

富士演習林

〒401-0501
山梨県南都留郡山中湖村山中341-2
電話 0555-62-0012
FAX 0555-62-4798

樹芸研究所

〒415-0304
静岡県賀茂郡南伊豆町加納457
電話 0558-62-0021
FAX 0558-62-3170

青野作業所

〒415-0327
静岡県賀茂郡南伊豆町青野851
電話 0558-62-0254

田無試験地

〒188-0002
東京都西東京市緑町1-1-8
電話 0424-61-1528
FAX 0424-61-2302